



松阪市スポーツ施設長寿命化計画

2025年（令和7年）3月

松阪市・松阪市教育委員会

目 次

第1章 計画の概要	1
1-1.背景・目的	1
1-2.計画の位置付け	1
1-3.対象施設の設定	2
1-4.計画期間	3
1-5.関連計画（抜粋）	4
第2章 基本情報の把握	6
2-1.スポーツ施設を取り巻く状況	6
（1）人口の状況	6
（2）財政の状況	7
2-2.スポーツ施設の基本情報	9
（1）建築年度等	9
（2）競技可能な種目等	10
（3）工事履歴	12
（4）運営形態等	14
（5）地域スポーツ施設の情報	16
（6）利用状況	21
第3章 施設の現況評価	28
3-1.安全性・機能性に関する基礎情報	28
（1）建築物の劣化状況等の評価	28
（2）屋外スポーツ施設の状況	30
3-2.経済性に関する基礎情報	33
3-3.耐震性に関する基礎情報	36
3-4.個別施設の方向性【1次評価】	38
（1）評価フローチャート	38
（2）「安全性・機能性」の評価	39
（3）「経済性」の評価	41
（4）施設の方向性まとめ	42
（5）「耐震性」の評価	43
（6）1次評価結果まとめ	45
第4章 スポーツ施設の環境評価及び基本方針等	47
4-1.スポーツ施設の環境評価（2次評価）の方法	47
4-2.スポーツ施設の環境評価（2次評価）の結果	51

(1) 体育館・武道館	51
(2) 野球・ソフトボール場	52
(3) ラグビー場	53
(4) スケートボード場	53
(5) テニスコート場	54
(6) サッカー場	54
(7) プール	55
(8) ゲートボール場・パターゴルフ場	55
(9) 運動広場	56
4-3.各施設の適用手法及び規模・配置計画等の方針	57
(1) 体育館・武道館	57
(2) 野球・ソフトボール場	58
(3) ラグビー場	60
(4) スケートボード場	61
(5) テニスコート場	61
(6) サッカー場	62
(7) プール	63
(8) ゲートボール場・パターゴルフ場	64
(9) 運動広場	65
第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	66
5-1.改修等の基本的な方針	66
(1) 長寿命化の方針	66
(2) 目標使用年数、改修周期の設定	67
5-2.改修等の整備水準	70
5-3.維持管理の項目・手法等	72
(1) 現状	72
(2) 点検調査方法	72
(3) 維持管理等に係る留意事項	73
第6章 長寿命化の実施計画	74
6-1.建物の棟別状況	74
(1) 築年別整備状況	75
(2) 施設関連経費の推移	76
6-2.今後の中長期的な維持修繕コスト	77
(1) 改築型	78
(2) 長寿命化型	79

(3) 優先順位の考え方	81
(4) 平準化型	83
(5) コスト効果	84
6-3.今後 10 年間の実施計画	85
第 7 章 計画の実施方法	88
7-1.フォローアップ及び推進・取組体制	88
7-2.情報の見える化	89
7-3.施設利用者や市民との情報共有・合意形成の推進	89
7-4.情報基盤の整備と活用	89
7-5.事業化に向けた事業手法の整理	90
(1) スポーツ施設における整備・維持管理等の事業手法	90
(2) 先進事例	92
(3) 市内実績	94
(4) 官民連携の展開	96
参考資料	97
参考-1.策定経緯	97
参考-2.パブリックコメント	98
1. 意見募集期間	98
2. 意見等の内容	98

第1章 計画の概要

1-1.背景・目的

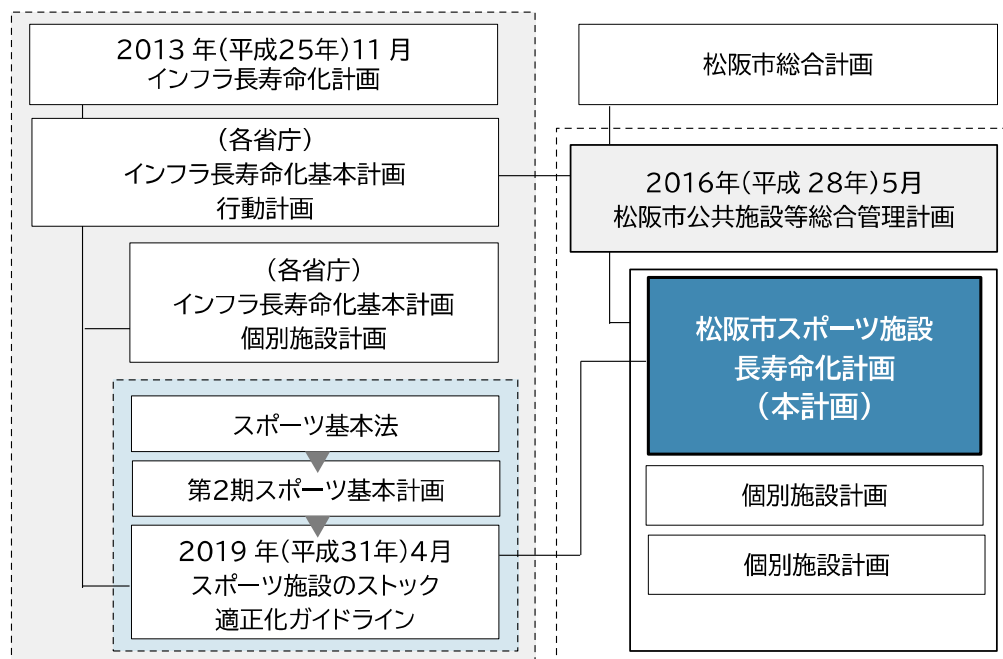
松阪市のスポーツ施設は、合併以前に旧市町で整備された施設が多数を占め、施設の老朽化、財政制約、人口減少、少子高齢化が深刻化する中で、そのような変化に対応した計画的な施設のあり方が一層求められています。

「松阪市公共施設等総合管理計画」(2016年(平成28年)5月策定 2022年(令和4年)3月改訂)では、スポーツ施設において、スポーツを通して豊かな生活を送る機会を提供するとともに、市民の健康づくりに役立てるため、身近な地域スポーツを行う場所を適切に提供していく施設として位置づけ、スポーツ施設をタイプ別に分けて施設の再配置の方向性を示しています。また、2023年(令和5年)3月に改訂した「松阪市スポーツ推進計画」においても、「施設の計画的な整備・改修」の項目において、個々の施設におけるより具体的な個別施設計画の策定を求めています。

これらを踏まえ、現状や環境の把握・分析及び課題等を整理し、個別施設毎の機能保持、総量コントロール及び財政負担の平準化等を計画的に推進するため、「松阪市公共施設等総合管理計画」及び「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」(2018年(平成30年)3月スポーツ庁策定)に基づき、中長期的な個別施設計画を策定することを目的とします。

1-2.計画の位置付け

本計画は、「松阪市公共施設等総合管理計画」に基づき、スポーツ施設の中長期を見据えた具体的な方針を定めた個別施設計画として位置づけます。



1-3.対象施設の設定

本計画の対象施設は、市が保有するスポーツ施設のうち以下の34施設とします。

表：本計画の対象施設

施設の区分	No	施設名	建築 年度	所在地
体育館・ 武道館	1	松阪市総合体育館〈三十三銀行アリーナ〉	S50	立野町1370
	2	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャンファーム武道館〉	H6	大足町1064
	3	嬉野体育センター	S56	嬉野権現前町423-53
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	H7	曾原町2678
	5	飯南体育センター	S59	飯南町横野867
	6	飯高B&G海洋センター	S59	飯高町七日市834
	7	子ども支援研究センター体育室	S56	川井町690-1
	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	H3	上川町212-1
野球場・ ソフトボール場	9	松阪公園グラウンド 〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANEーモースタジアム〉	S24	殿町1539-1
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	H8	大足町1064
	11	松阪市ソフトボール場(2面)	S62	桂瀬町720-3
	12	嬉野グラウンド	S54	嬉野権現前町423-3
	13	松阪市山村広場(飯南グラウンド)	H元	飯南町粥見5480-1
	14	波留運動公園	H16	飯南町向粥見76-1
	15	松ヶ崎公園グラウンド	H19	松ヶ島町343
	16	松阪市総合運動公園多目的広場	H28	山下町111
ラグビー場 スケートボード場	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	H3	上川町212-1
	18	櫛田川河川敷ラグビー場	不明	魚見町815
	19	松阪市総合運動公園スケートパーク	H31	山下町111
	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4面)	H8	大足町1064
	21	中部台テニスコート(7面)	S63	立野町1370
	22	東部テニスコート(6面)	S57	新屋敷町299-1
	23	ハートフルみくもテニスコート(2面)	H7	曾原町2678
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4面)	H3	上川町212-1
サッカー場	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	H26	山下町111
プール	26	松阪公園プール	H5	殿町1539-1
	27	松阪市流水プール	S53	立野町1370
	28	飯高B&G海洋センタープール	S59	飯高町七日市834
ゲートボール場・ パターゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	H8	大足町1064
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	H7	曾原町2678
	31	飯南そまびとグラウンド	H13	飯南町横野839
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	H24	山下町111
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	S51	立野町1370
	34	櫛田川河川敷グラウンド	不明	安楽町芝附289



図:対象施設の位置図

1-4.計画期間

本計画の計画期間は、2025年度(令和7年度)から2034年度(令和16年度)までの10年間とします。

なお、個別施設毎の機能保持、総量コントロール及び財政負担の平準化等を中長期的な視点で整理するため、また、「松阪市公共施設等総合管理計画」との整合性を図り、施設毎のロードマップを作成する期間を2025年度(令和7年度)から2055年度(令和37年度)までとします。

なお、関連計画の改訂状況や社会経済情勢等の変化に対応する計画とするため、必要に応じて見直しを行うこととします。

	～	2024年度 (令和6年度)	2025年度 (令和7年度)	2026年度 (令和8年度)	～	2029年度 (令和11年度)	～	2034年度 (令和16年度)	～	2055年度 (令和37年度)
松阪市総合計画	2020年度(令和2年度)～2029年度(令和11年度)									
松阪市公共施設等 総合管理計画	2016年度(平成28年度)～2055年度(令和37年度)									
松阪市スポーツ 施設長寿命化計画			ロードマップの作成 :2025年度(令和7年度)～2055年度(令和37年度)							
			計画期間 :2025年度(令和7年度)～2034年度(令和16年度)							

1-5.関連計画(抜粋)

本計画の上位計画及び関連計画の概要を以下に整理します。

(1)松阪市総合計画 明るいわ！楽しいわ！松阪やわ！（2023年(令和3年)2月策定(2025年(令和7年)2月改訂))

■計画期間

2020年度(令和2年度)から2029年度(令和11年度)までの10年間

■将来像

ここに住んで良かった・・・みんな大好き松阪市

■政策名

4.人も地域も頑張る力

■施策名

④スポーツと連動したまちづくりの推進

【主な取組】

- ・スポーツの持つチカラを生かし、多様なスポーツ機会の提供に取り組めます。
- ・スポーツを通じた健康に対する市民意識向上に取り組めます。(若者・福祉)
- ・みえ松阪マラソンの開催を通じてスポーツ交流・参画人口の拡大に取り組めます。(若者・福祉)(公民連携)
- ・トップアスリートを見て学ぶ場を提供するとともに、地域の優れた選手を応援します。
- ・スポーツ施設を計画的に改修し、快適にプレーできる環境の充実に取り組めます。

(2)松阪市公共施設等総合管理計画（2016年(平成28年)5月(2022年(令和4年)3月改訂))

■計画期間

2016年度(平成28年度)から2055年度(令和37年度)までの40年間

■第5章 公共施設(公共建築物)の施設類型ごとの今後の方向性

1.生涯学習施設

(2)スポーツ施設

スポーツを通して豊かな生活を送る機会を提供するとともに、市民の健康づくりに役立てるため、身近な地域でスポーツを行う場所を適切に提供していくことを基本的な考え方に、以下のように施設の再配置を行います。

また、施設を効率的かつ効果的に管理運営をしていくために、指定管理者制度の導入を図るとともに、受益者負担の適正化を進めるほか、ネーミングライツの積極的な導入や広告収入など自主財源の確保を図ります。

● 体育館・武道館

総合体育館については、屋内体育施設の拠点として、計画的な改修を行います。

ハートフルみくもスポーツ文化センターについては、建築年次も比較的新しく、地域のスポーツ・文化施設として利用されていることから今後も維持していきます。

嬉野体育センター、飯南体育センター、飯高 B&G 海洋センターについては、利用実態を精査するとともに、周辺の小中学校の体育館の活用状況を把握し必要な改修を行います。

類似施設の子ども支援研究センター体育室については、利用実態に沿った有効活用の方法を検討します。

武道館については、比較的建築年次も新しいこと、利用実態も多いこと、市内唯一の施設であることから計画的に改修を行って今後も維持していきます。

- 野球場・ソフトボール場

松阪公園グラウンドについては、「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画に記載のとおり、今後のあり方について検討します。

他の施設については計画的に整備を行い継続することにします。

なお、雲出川河川敷グラウンドについては令和3年3月に廃止しました。

- プール

松阪公園プールと流水プールについては、市営プールとして必要性やその位置付けについて検討していきます。

飯高 B&G 海洋センターについては、利用実態を精査し B&G 財団と今後のあり方について協議します。

- テニスコート

市内各所に点在するテニスコートを1か所へ集約できるように今後具体的に検討します。

- 中部台運動公園

中部台運動公園の芝生広場は、市民憩いの広場、イベント広場として利用します。トリムコースについては、市民の健康寿命の延伸を図るべく、ウォーキングやジョギングコースとして活用します。

- 総合運動公園

本公園は、市民のスポーツ・レクリエーションニーズへの対応や、自然環境の大切さを学ぶ場の創出、本格的な高齢化社会の進展に備えた健康増進や余暇活動の場の提供等を目的に、芝生広場・多目的グラウンド・スケートパーク等の整備を行いました。今後においても、遊歩道やデイキャンプ場等の施設整備を行います。

- 施設の管理運営

体育館・野球場などすべての施設について指定管理者制度の導入について検討し、効率的かつ効果的な管理運営を行います。事業者の選定にあたっては、スポーツの専門事業者が参入しやすいように、可能な限り一括発注を検討します。

また、施設を利用する市民の受益者負担の適正化の観点から、使用料等の見直しを行うとともに、ネーミングライツの広範な導入や広告収入などにより自主財源の確保を図ります。

(3)松阪市スポーツ推進計画（2023年(令和5年)3月)

- 計画期間

2023年度(令和5年度)から2026年度(令和8年度)までの4年間

- 計画の基本理念

スポーツを「する」楽しみ、「観る」感動、「支える」喜びを感じる活動を通して、健康で心豊かに暮らせるまち 松阪市

- 政策名

5.スポーツ施設の整備・運営

- 【取組内容】

(1)スポーツ施設の適性配置と長寿命化

(2)DXを導入したスポーツ施設における利便性の向上

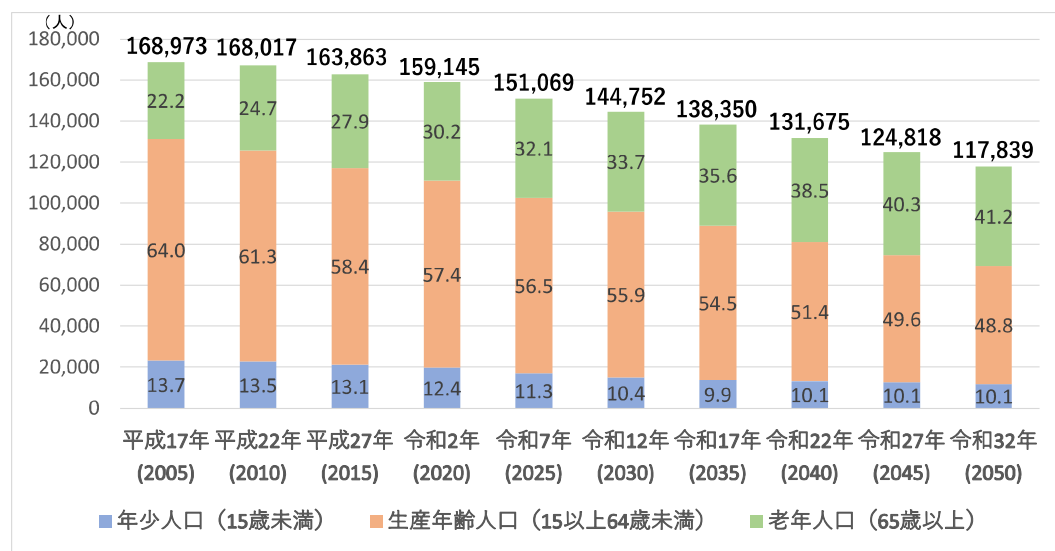
第2章 基本情報の把握

2-1.スポーツ施設を取り巻く状況

(1)人口の状況

本市の人口は、2005年(平成17年)の168,973人をピークに減少傾向にあります。2024年(令和6年)に行った将来人口推計では、2050年(令和32年)までにピーク時の約7割に相当する、117,839人にまで減少する結果となっています。

年齢構成別の人口割合の推移をみると、年少人口割合と生産年齢人口割合がともに減少する中で、老年人口割合は増加していることから、松阪市においても人口に占める老年人口は高齢社会を歩む状況となっています。



出典:国勢調査

国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(2024年(令和6年)7月時点推計)

図:人口の推移・将来推計人口

(2)財政の状況

本市の2023年度(令和5年度)の一般会計歳入決算額は約760億円であり、このうち市税が約223億円と約3割を占めている状況です。また、2023年度(令和5年度)の一般会計歳出目的別決算額は約731億円であり、社会福祉等に係る民生費が308億円と約4割を占めている状況です。

表:一般会計歳入決算状況

(千円)

	2019年度 (R元年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)
1 市税	22,089,345	22,282,555	21,899,805	22,369,398	22,315,012
2 地方譲与税	607,091	656,482	667,924	687,509	693,495
3 利子割交付金	21,883	23,132	16,586	9,298	8,176
4 配当割交付金	112,046	107,497	163,656	141,498	164,177
5 株式等譲渡所得割交付金	61,465	116,817	177,755	102,079	180,279
6 地方消費税交付金	2,953,328	3,605,104	3,915,793	4,050,355	4,007,639
7 ゴルフ場利用税交付金	45,866	43,641	51,241	47,300	43,611
8 環境性能割交付金	119,904	65,412	66,487	82,095	90,121
9 法人事業税交付金	29,892	367	282,309	393,073	438,089
10 国有提供施設等所在市町村 助成交付金	367	191,617	361	363	362
11 地方特例交付金	499,606	16,542,488	478,319	173,739	172,300
12 地方交付税	15,525,408	19,190	15,860,713	15,204,162	15,568,798
13 交通安全対策特別交付金	19,205	405,549	17,654	15,567	14,471
14 分担金及び負担金	691,679	755,312	396,108	392,476	404,670
15 使用料及び手数料	883,445	29,042,232	756,673	779,261	786,466
16 国庫支出金	9,995,864	4,582,699	16,406,222	15,457,214	14,045,706
17 県支出金	4,485,839	38,721	4,521,613	4,606,972	4,920,682
18 財産収入	46,212	1,345,572	63,076	38,971	36,924
19 寄附金	1,217,106	2,387,198	1,418,597	1,540,769	1,784,834
20 繰入金	3,516,113	2,209,686	1,264,877	2,459,894	1,282,923
21 繰越金	2,594,417	1,038,331	2,935,036	2,302,916	3,671,641
22 諸収入	968,668	5,853,254	1,536,918	1,700,031	1,520,757
23 市債	8,451,383	132,151	7,329,472	5,490,151	4,023,193
24 自動車取得税市町村 交付金	-	37	10	1,091	5,528
歳入合計	74,936,132	91,445,044	80,227,205	78,046,182	76,179,855

出典:主要施策の成果及び実績報告書

表：一般会計歳出目的別決算状況

(千円)

		2019年度 (R元年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)
1	議会費	358,221	409,249	348,487	348,633	349,949
2	総務費	6,637,909	22,154,274	8,520,572	8,653,020	6,344,881
3	民生費	27,019,578	27,210,913	30,775,259	28,676,416	30,836,498
4	衛生費	4,913,973	5,174,225	7,496,173	7,398,850	6,155,133
5	労働費	149,185	141,193	132,741	146,946	101,736
6	農林水産業費	1,751,390	1,934,888	1,673,547	2,010,895	1,863,289
7	商工費	2,786,103	4,138,398	4,250,831	4,802,803	4,402,917
8	土木費	6,281,799	6,449,000	6,404,974	6,970,166	6,737,777
9	消防費	2,796,074	2,556,900	2,254,436	2,336,706	2,305,363
10	教育費	9,940,078	7,666,012	6,705,815	7,225,495	6,967,597
11	災害復旧費	143,663	73,017	37,492	9,149	92,690
12	公債費	8,786,473	9,599,939	5,915,993	4,780,463	5,196,896
13	予備費	0	0	0	0	0
14	諸支出金	1,162,000	1,002,000	3,407,969	1,015,000	1,738,447
	歳出合計	72,726,446	88,510,008	77,924,289	74,374,542	73,093,174

出典：主要施策の成果及び実績報告書

2-2.スポーツ施設の基本情報

(1)建築年度等

対象施設のうち、主な屋内スポーツ施設は、昭和後期から平成初期に建設されています。

表:対象施設の主な屋内スポーツ施設の建築年等

施設の区分	No	施設名	建築 年度	階数		延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)
				地上	地下		
体育館・ 武道館	1	松阪市総合体育館〈三十三銀行アリーナ〉	S50	3	0	4,409.01	15,000.00
	2	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャン ファーム武道館〉	H6	2	0	2,151.01	35,542.00
	3	嬉野体育センター	S56	1	0	1,491.74	3,484.73
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	H7	2	0	3,251.24	27,213.82
	5	飯南体育センター	S59	2	0	1,413.57	2,410.00
	6	飯高B&G海洋センター	S59	2	0	1,742.09	10,525.59
	7	子ども支援研究センター体育室	S56	2	0	2,255.81	2,176.00
	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	H3	2	0	2,637.11	27,351.50

(2)競技可能な種目等

対象施設における競技可能な種目及び面数は以下のとおりです。

体育館・武道館等の屋内スポーツ施設では、バレーボールやバドミントン等の屋内競技が実施可能であり、多数の観覧者を収容可能な施設があります。

野球場・ソフトボール場等の屋外スポーツ施設では、野球やサッカー等の屋外競技が実施可能であり、ナイターを有し、夜間でも競技可能な施設があります。

表:スポーツ施設の競技可能な種目等①

施設の 区分	No	施設名	競技数量(面数等)																	観 覧 収 容 人 数 (人)				
			バ レ ー ボ ー ル	バ ド ミ ン ト ン	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	卓 球	野 球	ソ フ ト ボ ー ル	ラ グ ビ ー	ス ケ ー ト ボ ー ド	テ ニ ス	サ ッ カ ー	フ ット サ ル	ゲ ー ト ボ ー ル	グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ 等	ブ ー ル	柔 道	剣 道	弓 道					その他
体育館・ 武道館	1	松阪市総合体育館 〈三十三銀行アリーナ〉	2	6	2	15				1		1									2,800	○	—	○
	2	松阪市武道館〈松阪牛の里 オーシャンファーム武道 館〉														2	2	10			300	○	—	○
	3	嬉野体育センター	2	6	2															1		○	—	○
	4	ハートフルみくもスポーツ 文化センター	2	3	1															1	1,124	○	—	○
	5	飯南体育センター	2	3	1							1										○	—	○
	6	飯高B&G海洋センター	2	4	1	5				1						1	1					○	—	○
	7	子ども支援研究センター 体育室																		1		○	—	—
	8	ワークセンター松阪本館 多目的ホール																		1		○	—	○
野球場・ ソフト ボール場	9	松阪公園グラウンド 〈竹鐺銅庵CHIKKIDOU ANモーモースタジアム〉					1	1														—	○	—
	10	阪内川スポーツ公園 多目的グラウンド					1	1					1									—	○	—
	11	松阪市ソフトボール場 (2 面)						2														—	○	—
	12	嬉野グラウンド					1	2					1									—	○	○
	13	松阪市山村広場 (飯南グラウンド)					1	1			1		1									—	○	○
	14	波留運動公園			1			1		1			1									—	○	—
	15	松ヶ崎公園グラウンド						1			1											—	○	○
	16	松阪市総合運動公園 多目的広場						1					1									—	○	—
	17	ワークセンター松阪体育 施設多目的グラウンド						1			1	1	1									—	○	○
ラグビー 場	18	櫛田川河川敷ラグビー場						1														—	○	—

表：スポーツ施設の競技可能な種目等②

施設の 区分	No	施設名	競技数量(面数等)																	観 覧 収 容 人 数 (人)						
			バ レ ー ボ ー ル	バ ド ミ ン ト ン	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	卓 球	野 球	ソ フ ト ボ ー ル	ラ グ ビ ー	ス ケ ー ト ボ ー ド	テ ニ ス	サ ッ カ ー	フ ツ ト サ ル	ゲ ー ト ボ ー ル	グ ラ ウ ン ド ゴ ル フ 等	プ ー ル	柔 道	剣 道	弓 道					そ の 他		
スケート ボード場	19	松阪市総合運動公園 スケートパーク							1															—	○	○
テニス コート場	20	阪内川スポーツ公園テニ スコート(4 面)								4														—	○	—
	21	中部台テニスコート(7 面)								7														—	○	○
	22	東部テニスコート(6 面)								6														—	○	—
	23	ハートフルみくもテニス コート(2 面)								2														—	○	○
	24	ワークセンター松阪体育 施設テニスコート(4 面)								4														—	○	○
サッカー 場	25	松阪市総合運動公園 多目的グラウンド							1			1	1											—	○	○
プー ル	26	松阪公園プール													1									—	○	—
	27	松阪市流水プール													1									—	○	—
	28	飯高B&G海洋センター プール													1									—	○	—
ゲート ボ ー ル 場・パ ター ゴ ル フ 場	29	阪内川スポーツ公園ゲート ボール場											1											—	○	—
	30	ハートフルみくもパター ゴルフ場												1										—	○	○
	31	飯南そまびとグラウンド												4	1									—	○	—
運動 広場	32	松阪市総合運動公園芝生 広場・多目的広場						1				1		1										—	○	—
	33	中部台運動公園芝生広場・ トリムコース																		1				—	○	—
	34	櫛田川河川敷グラウンド																						—	○	—

(3)工事履歴

対象施設の過去6年間の主な工事内容と金額は以下のとおりです。

数年間かけ計画的に改修等を実施している施設や過去6年間で工事を行っていない施設もあります。

表:2018年度(平成30年度)から2023年度(令和5年度)の主な工事①

施設の区分	No	施設名	年度	金額(円)	概要
体育館・ 武道館	1	松阪市総合体育館 (三十三銀行アリーナ)	H30	1,188,000	防球ネット設置
			H30	540,000	雨漏修繕
			R元	7,927,700	排煙装置改修
			R2	31,084,900	トイレ改修
			R2	880,000	トイレ自動手洗水栓取付
			R3	9,114,600	ポーチ防水改修
			R3	658,900	消火栓配管修繕
			R3	1,280,400	消防設備不良箇所修繕
			R3	781,000	非常用発電機修繕
	2	松阪市武道館(松阪牛の里 オーシャンファーム武道館) [柔道場・剣道場]	H30	32,365,440	武道館屋根改修
			R元	60,336,100	武道館天井改修
			R5	1,890,000	非常用放送設備等取替修繕
			R5	819,500	駐車場枠区画割ライン補修工事
	3	嬉野体育センター	R5	521,840	道場天井・可動間仕切。師範室壁修繕
			R4	1,705,000	バスケット取替修繕
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	R5	563,860	水銀灯安定器取替修繕
			R元	110,892,100	天井改修
			R2	1,320,000	吸収冷温水機及び冷温水ポンプ取替修繕
			R4	98,381,800	空調設備更新工事
	5	飯南体育センター	R5	1,705,000	自家発電機修繕
			R2	12,987,700	トイレ改修
			R2	24,665,300	屋根他改修
			R4	1,397,000	排煙装置改修窓開閉装置・天井板修繕
			R4	6,435,000	浄化槽改修
			R5	16,857,500	照明器具(LED化)改修工事
			R元	5,893,800	天井材撤去他工事
			R2	12,251,800	屋根塗装改修
	6	飯高B&G海洋センター	R2	773,300	給水ポンプ取替
			R2	773,300	給水ポンプ取替
	7	子ども支援研究センター体育室	R4	34,400,000	太陽光発電設備設置
	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	R元	1,056,000	駐車場枠区画線
			R3	644,600	空調機自動制御機器修繕
			R4	13,284,700	屋根防水工事
野球場・ ソフト ボール場	9	松阪公園グラウンド (竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム)	R元	1,299,084	看板取替
			R元	2,361,700	グラウンド補修
			R4	1,625,800	グラウンド補修
			H30	1,350,000	グラウンド補修
	10	阪内川スポーツ公園 多目的グラウンド	R元	1,532,300	グラウンド補修
			R2	4,246,000	芝生張替
			R2	1,980,000	グラウンド補修
			R3	1,430,000	グラウンド補修
			R4	1,872,200	グラウンド補修
			R5	2,546,500	グラウンド補修
	11	松阪市ソフトボール場(2面)	—	—	—
	12	嬉野グラウンド	H30	1,940,760	ベンチ上屋修繕
	13	松阪市山村広場(飯南グラウンド)	R2	18,026,800	管理棟トイレ改修
			R4	30,800,000	トイレ改築
	14	波留運動公園	—	—	—
	15	松ヶ崎公園グラウンド	—	—	—
	16	松阪市総合運動公園多目的広場	H30	2,246,400	不陸整正工事
			R元	1,661,000	不陸整正工事
			R2	1,661,000	不陸整正工事
			R2	1,650,000	不陸整正工事
	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	R元	2,145,000	プレイングタイマー取替

表:2018年度(平成30年度)から2023年度(令和5年度)の主な工事②

施設の区分	No	施設名	年度	金額(円)	概要
ラグビー場	18	櫛田川河川敷ラグビー場	—	—	—
スケート ボード場	19	松阪市総合運動公園 スケートパーク	H30	19,953,000	照明設置
			H30	48,880,240	土木工
			H30	4,072,680	外構
			H30	1,979,640	管理棟設置
			H30	177,120,000	新設
			R元	12,860,100	外構
			R2	2,051,500	張芝工
			R2	770,000	光回線敷設工事
			R3	17,053,300	初心者コース設置
			R4	1,279,800	照明増設
テニス コート場	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	R4	1,122,000	照明増設工事
			R3	37,568,300	テニスコート補修
	21	中部台テニスコート(7 面)	R元	825,000	テニスコート用加圧給水ポンプ取替
			R3	1,034,000	テニスコート照明器具取替
	22	東部テニスコート(6 面)	R5	18,169,800	テニスコート人工芝改修工事
			R元	12,915,720	人工芝改修
	23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	R2	16,011,600	人工芝改修
			—	—	—
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	R元	14,303,300	テニスコート改修
			R2	1,093,400	クラブハウス加圧給水ポンプ更新
サッカー場	25	松阪市総合運動公園 多目的グラウンド	R元	1,276,000	多目的グラウンド人工芝維持管理工事
			R4	1,059,300	ネット補修工事
			H30	7,634,440	プール塗装改修
プール	26	松阪公園プール	H30	972,000	屋外薬液タンク取替
			R元	5,042,400	プール塗装改修
			R3	990,000	25mプール残塩測定器取替
			R4	968,000	トイレ改修工事
			H30	1,080,000	ろ過機ろ過材交換修繕
	27	松阪市流水プール	R元	17,871,700	管理棟改修
			R2	979,000	流水プールポンプC修繕
			R3	10,610,000	流水プール塗装他改修
			R3	574,200	流水プールのろ過機修繕
			R4	19,181,300	流水プール塗装他改修
			R4	880,000	子ども用プール水質監視装置取替
	28	飯高B&G海洋センタープール	H30	7,652,880	プール上屋解体
ゲート ボール場・ パター ゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	—	—	—
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	—	—	—
	31	飯南そまびとグラウンド	—	—	—
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	R元	22,716,100	芝生広場排水路整備工事
			R2	6,728,700	令和2年度松阪市総合運動公園芝生広場整備工事
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	—	—	—
	34	櫛田川河川敷グラウンド	—	—	—

※50 万円以上で主に対象施設に関する工事(新築、改修等)を記載

(4)運営形態等

対象施設のうち、嬉野体育センター、ハートフルみくもスポーツ文化センター、ワークセンター松阪については、指定管理者制度により維持管理運営がなされています。また、指定避難所に指定されている施設は7施設となっています。

表:対象施設の運営形態及び退避先①

施設の 区分	No	施設名	運営 形態	退避先					指定 避難 所	想定 収容人数 (人)	備 考
				洪水	土砂 災害	地震	津波	内水 氾濫			
体育館・ 武道館	1	松阪市総合体育館〈三十三銀行アリーナ〉	直営	○	○	○	○	○	●	60世帯	ペット同行 避難所
	2	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャン ファーム武道館〉	直営	×	○	○	○	○	●	640	
	3	嬉野体育センター	指定	○	○	○	○	○	●	560	
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	指定	×	○	○	×	○	—	580	
	5	飯南体育センター	直営	○	○	○	—	○	●	390	
	6	飯高B&G海洋センター	直営	×	▲	○	—	○	●	390	
	7	子ども支援研究センター体育室	直営	○	○	○	○	○	●	220	
	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	指定	○	○	○	○	○	●	310	
野球場・ ソフト ボール場	9	松阪公園グラウンド 〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタ ジアム〉	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	11	松阪市ソフトボール場(2 面)	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	12	嬉野グラウンド	指定	—	—	—	—	—	—	—	
	13	松阪市山村広場(飯南グラウンド)	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	14	波留運動公園	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	15	松ヶ崎公園グラウンド	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	16	松阪市総合運動公園多目的広場	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラ ウンド	指定	—	—	—	—	—	—	—	

表:対象施設の運営形態及び退避先②

施設の 区分	No	施設名	運営 形態	退避先					指定 避難所	想定 収容人数 (人)	備 考
				洪水	土砂災害	地震	津波	内水氾濫			
ラグビー場	18	櫛田川河川敷ラグビー場	直営	—	—	—	—	—	—	—	
スケート ボード場	19	松阪市総合運動公園スケートパーク	直営	—	—	—	—	—	—	—	
テニス コート場	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	21	中部台テニスコート(7 面)	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	22	東部テニスコート(6 面)	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	指定	—	—	—	—	—	—	—	
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	指定	—	—	—	—	—	—	—	
サッカー場	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	直営	—	—	—	—	—	—	—	
プール	26	松阪公園プール	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	27	松阪市流水プール	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	28	飯高B&G海洋センタープール	直営	—	—	—	—	—	—	—	
ゲート ボール場・ パター ゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	指定	—	—	—	—	—	—	—	
	31	飯南そまびとグラウンド	直営	—	—	—	—	—	—	—	
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	直営	—	—	—	—	—	—	—	
	34	櫛田川河川敷グラウンド	直営	—	—	—	—	—	—	—	

【凡例】

- ・洪水 ○:想定浸水深より高い場所にある建物 ▲:河川氾濫の状況によっては危険な場所
×:河川氾濫の状況によって家屋等が倒壊するおそれがある場所
- ・内水氾濫 大雨等により排水が追い付かず、用・排水路などがあふれたり、本流の増水や高潮によって、支流の排水が阻まれたりして起こる現象
- ・土砂災害 ○:土砂災害警戒区域等の外 ▲:土砂災害警戒区域(イエローゾーン)であるが、構造上強固な施設
×:土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)または土砂災害危険箇所
- ・津波 ○:浸水が想定される区域外または浸水深より高い場所 ▲:浸水が想定される区域外であるが、より遠く(津波避難目標ライン)、より高く(津波の退避先など)へ避難することが望ましい場所 ×:浸水が想定される場所

出典:松阪市避難所マップ

(5)地域スポーツ施設の情報

松阪市内の市立小中学校では、以下のとおりグラウンドや体育館を開放しています。

表:市立小中学校の学校開放の状況

No	施設名	屋内 運動場 (体育館)	屋外 運動場	武道場	No	施設名	屋内 運動場 (体育館)	屋外 運動場	武道場
1	第一小学校	○	○		25	豊地小学校	○	○	
2	第二小学校	○	○		26	中川小学校	○	○	
3	第三小学校	○	○		27	豊田小学校	○	○	
4	第四小学校	○	○		28	中原小学校	○	○	
5	第五小学校	○	○		29	天白小学校	○	○	
6	幸小学校	○	○		30	鵠小学校	○	○	
7	松江小学校	○	○		31	小野江小学校	○	○	
8	伊勢寺小学校	○	○		32	米ノ庄小学校	○	○	
9	阿坂小学校	○	○		33	柿野小学校	○	○	
10	松ヶ崎小学校	○	○		34	粥見小学校	○	○	
11	港小学校	○	○		35	香肌小学校	○	○	
12	東黒部小学校	○	○		36	宮前小学校	○	○	
13	西黒部小学校	○	○		37	殿町中学校	○	○	○
14	機殿小学校	○	○		38	鎌田中学校	○	○	○
15	朝見小学校	○	○		39	久保中学校	○	○	○
16	掃水小学校	○	○		40	東部中学校	○	○	○
17	漕代小学校	○	○		41	中部中学校	○	○	○
18	花岡小学校	○	○		42	大江中学校	○	○	○
19	松尾小学校	○	○		43	西中学校	○	○	○
20	大河内小学校	○	○		44	嬉野中学校	○	○	○
21	南小学校	○	○		45	三雲中学校	○	○	○
22	射和小学校	○	○		46	飯南中学校	○	○	
23	山室山小学校	○	○		47	飯高中学校	○	○	○
24	徳和小学校	○	○						

また、県立高等学校の学校開放や県あるいは近隣自治体のスポーツ施設、民間施設等においてスポーツが実施できる環境にあります。

表：県立学校における体育施設開放状況

地域	学校名	所在	開放施設							
			屋内						屋外	
			体育館	武道場	レスリング場	ボクシング場	トレーニング場	体操場	運動場	テニスコート
松阪	松阪高等学校	松阪市垣鼻町	○							
	松阪工業高等学校	松阪市殿町	○	○	○				○	
	松阪商業高等学校	松阪市豊原町	○							
	飯南高等学校	松阪市飯南町 粥見	○	○					○※2	○※2
	相可高等学校	多気郡多気町 相可	○	○						○
	昂学園	多気郡大台町 茂原	○	○						
	松阪あゆみ 特別支援学校	松阪市久保町	○							
中勢 ※1	久居高等学校	津市戸木町	○	○	○		○	○	○	○
	久居農林高等学校	津市久居東鷹 跡町	○	○		○			○	
	白山高等学校	津市白山町南 家城	○	○					○	○※2

※1 中勢 旧久居市、白山町のみ計上

※2 印の施設は照明設備なし

出典：三重県教育委員会 ホームページより抜粋

表：県営及び近隣自治体管理のスポーツ施設

施設名	施設において実施可能な競技
三重県営松阪野球場(ドリームオーシャンスタジアム)(松阪市)	野球
三重県営大仏山野球場(伊勢市小俣町)	野球
三重県営大仏山テニスコート(伊勢市小俣町)	テニス
三重県営大仏山ゲートボール場(伊勢市小俣町)	ゲートボール、グラウンドゴルフ等
高須町公園スポーツ施設(松阪市)	サッカー、テニス
松阪地区広域衛生組合附属スポーツ施設(松阪市)	野球、ソフトボール、テニス、ゲートボール
Dream オーシャントレーニングセンター(多気町)	バレーボール、バトミントン、卓球
NISSHIN スポーツパーク(多気町)	野球、テニス、フットサル
勢和台スポーツセンター(多気町)	野球、ソフトボール、テニス
久居体育館(津市久居野村町)	バスケットボール、バレーボール、バトミントン、テニス
香良洲体育館(津市香良洲町)	バスケットボール、バレーボール、バトミントン
一志体育館(津市一志町)	バスケットボール、バレーボール、バトミントン、卓球
南部緑地公園内運動場(津市高茶屋小森町)	野球、ソフトボール
久居グラウンド(津市久居西鷹跡町)	野球、ソフトボール
香良洲グラウンド(津市香良洲町)	野球、ソフトボール
一志野球場(津市一志町)	野球、ソフトボール
香良洲サッカー場(津市香良洲町)	サッカー
久居スポーツ公園内テニスコート(津市久居野村町)	テニス(コート 5 面)
香良洲テニスコート(津市香良洲町)	テニス(コート 2 面)
一志テニスコート(津市一志町)	テニス(コート 6 面)

出典：各施設ホームページ・資料等より作成

表:市内の民間プール施設及び近隣自治体のプール施設

施設名	備考
ビートスイミングクラブ 松阪プール	市内民間施設
JSS スイミングスクール松阪	市内民間施設
バスパススポーツクラブ松阪店	市内民間施設
サンパークスポーツクラブ	市内民間施設
久居中央スポーツ公園内プール	津市公共施設
津市産業・スポーツセンター屋内プール	津市公共施設
アサヒスポーツクラブくじら	津市民間施設
香良洲プール	津市民間施設

出典:各施設ホームページ・資料等より作成

表:市内及び近隣のゴルフ場

施設名	備考
松阪カントリークラブ	市内民間施設
西日本セブンスリーゴルフクラブ	市内民間施設
ココパリゾートクラブ白山ヴィレッジゴルフコース、三重白山ゴルフコース、三重フェニックスゴルフコース	津市民間施設
エクセレントクラブー志温泉コース	津市民間施設
伊勢中川カントリークラブ	津市民間施設
一志ゴルフ倶楽部	津市民間施設
三甲ゴルフ倶楽部榊原温泉コース	津市民間施設
名松・ゴルフクラブ	津市民間施設
青山高原カントリークラブ	津市民間施設
エクセレントゴルフクラブ伊勢大鷲コース	津市民間施設
津カントリー倶楽部	津市民間施設
伊勢カントリークラブ	玉城町民間施設

出典:各施設ホームページ・資料等より作成

表:市内フットサル場

施設名	備考
アスキーフットサルパーク松阪	市内民間施設
LA vita FUTSAL PLACE 三雲	市内民間施設
ヴェルデラッソスポーツフィールド	市内民間施設

出典:各施設ホームページ・資料等より作成

表:その他の市内民間スポーツ施設

施設名	施設内容
テニスラウンジ松阪	テニス
Alpen QUICK FITNESS アドバンスモール松阪店	フィットネスジム
スポーツクラブエグゼ	フィットネスジム
ベスパスポーツクラブ松阪店	フィットネスジム
カーブス松阪アピタ	(女性専用)フィットネスジム
カーブス松阪オークワ	(女性専用)フィットネスジム
メンズ・カーブス松阪パワーセンター	(男性専用)フィットネスジム
RISING SUN	フィットネスジム
JOYFIT24 松阪店	フィットネスジム
レクシーフィット松阪店	フィットネスジム
FIT-EASY 松阪郷津店	フィットネスジム

出典:各施設ホームページ・資料等より作成

(6)利用状況

対象施設の10年間の利用者の推移は以下のとおりです。

体育館・武道館では、2018年度(平成30年度)から2019年度(令和元年度)にかけて利用者数が減少していますが、2020年度(令和2年度)から増加傾向にあります。

野球場・ソフトボール場では、松ヶ崎公園グラウンドが大きく減少しており、その他の施設は、減少傾向かほぼ横ばいの状況です。

テニスコート場では、面数の多い中部台テニスコートの利用者数が最も多く、2019年度(令和元年度)以降減少傾向となっていますが、その他の施設では横ばいか増加傾向となっています。

プールでは、新型コロナウイルスの影響により、2020年度(令和2年度)の利用者数が大きく減少し、その後増加傾向にあります。

ゲートボール場・パターゴルフ場では、2019年度(令和元年度)まで横ばいでしたが、2022年度(令和4年度)では飯南そまびとグラウンドの利用者数が最も利用者数の多い阪内川スポーツ公園ゲートボール場の利用者数を上回りました。

その他、スケートボード場では2019年度(令和元年度)から供用開始され、利用者は2020年度(令和2年度)には約3万人となりましたが、2021年度(令和3年度)以降は減少傾向にあります。サッカー場では、概ね増加傾向の状況にあります。

表:利用者数の推移①

(人)

施設の 区分	No	施設名	2014年度 (H26年度)	2015年度 (H27年度)	2016年度 (H28年度)	2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (R元年度)
体育館・ 武道館	1	松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)	59,476	61,696	68,200	69,611	62,698	59,912
	2	松阪市武道館(松阪牛の里オーシャンファーム武道館)	34,499	43,631	45,972	44,049	44,399	24,770
	3	嬉野体育センター	28,379	36,368	35,849	41,034	40,518	26,166
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	25,221	30,731	33,493	30,675	34,717	22,830
	5	飯南体育センター	10,006	9,694	8,091	9,654	4,357	5,678
	6	飯高B&G海洋センター	4,640	4,449	4,095	3,093	2,860	2,693
	7	子ども支援研究センター体育室	37,569	31,905	42,852	37,088	34,941	35,743
	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	67,476	70,162	73,521	64,863	62,351	56,605
野球場・ ソフト ボール場	9	松阪公園グラウンド (竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム)	9,901	12,826	13,058	15,121	13,463	12,029
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	11,087	12,807	12,715	11,233	10,739	9,602
	11	松阪市ソフトボール場(2面)	7,867	7,947	9,785	9,995	9,056	7,468
	12	嬉野グラウンド	14,193	15,215	16,898	18,438	16,085	12,465
	13	松阪市山村広場(飯南グラウンド)	3,728	2,900	4,140	5,649	4,690	2,590
	14	波留運動公園	450	400	400	400	400	500
	15	松ヶ崎公園グラウンド	22,888	29,280	28,811	25,718	22,906	23,122
	16	松阪市総合運動公園多目的広場	—	—	8,300	10,100	10,200	10,500
	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	13,731	17,871	13,853	14,249	15,492	11,315
ラグビー場	18	櫛田川河川敷ラグビー場	—	—	—	—	—	—
スケート ボード場	19	松阪市総合運動公園スケートパーク	—	—	—	—	—	25,200
テニス コート場	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4面)	6,743	7,890	6,831	6,597	6,858	8,633
	21	中部台テニスコート(7面)	38,331	36,703	38,469	35,770	37,253	37,066
	22	東部テニスコート(6面)	9,469	7,343	6,014	6,789	6,051	4,024
	23	ハートフルみくもテニスコート(2面)	1,932	2,239	2,316	2,527	2,442	2,628
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4面)	9,043	8,781	8,713	8,851	7,543	7,611
サッカー場	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	36,200	44,000	43,000	27,500	52,400	49,200
プール	26	松阪公園プール	9,481	9,532	10,522	9,153	8,049	6,760
	27	松阪市流水プール	13,641	15,420	16,331	15,979	15,066	12,693
	28	飯高B&G海洋センタープール	3,045	2,845	1,506	1,220	920	885
ゲート ボール場・ パター ゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	1,795	2,017	2,142	2,368	2,006	1,681
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	842	670	681	740	670	686
	31	飯南そまびとグラウンド	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	17,000	32,000	23,000	15,600	16,500	13,200
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース ※2	44,286	37,748	—	—	—	—
	34	櫛田川河川敷グラウンド ※1	—	—	—	—	—	—

※1 櫛田川河川敷ラグビー場及び櫛田川河川敷グラウンドは利用者数の集計無

※2 トリムコースの利用者除く

表:利用者数の推移②

(人)

施設の 区分	No	施設名	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	10年間平均
体育館・ 武道館	1	松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)	41,980	39,435	58,195	79,598	60,080
	2	松阪市武道館(松阪牛の里オーシャンファーム武道館)	29,952	33,108	39,966	38,310	37,866
	3	嬉野体育センター	23,275	20,415	26,973	27,602	30,658
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	19,092	19,081	27,778	34,760	27,838
	5	飯南体育センター	4,072	3,794	3,281	3,806	6,243
	6	飯高B&G海洋センター	1,609	1,773	1,910	3,104	3,023
	7	子ども支援研究センター体育室	17,405	※3	16,444	21,238	30,576
	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	31,106	37,564	55,048	41,031	55,973
野球場・ ソフト ボール場	9	松阪公園グラウンド (竹輝銅庵CHIKKIDOUANモータースタジアム)	12,184	13,036	12,216	12,983	12,682
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	7,193	5,158	8,657	6,808	9,600
	11	松阪市ソフトボール場(2面)	5,441	8,955	7,657	8,930	8,310
	12	嬉野グラウンド	9,107	9,709	11,298	13,885	13,729
	13	松阪市山村広場(飯南グラウンド)	1,880	2,638	3,523	2,629	3,437
	14	波留運動公園	400	400	234	53	364
	15	松ヶ崎公園グラウンド	19,870	15,420	15,510	21,558	22,508
	16	松阪市総合運動公園多目的広場	10,800	10,000	11,237	11,921	10,382
	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	6,404	8,078	7,708	9,464	11,817
ラグビー場	18	櫛田川河川敷ラグビー場	—	—	—	—	—
スケート ボード場	19	松阪市総合運動公園スケートパーク	29,500	19,900	18,729	16,259	21,918
テニス コート場	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4面)	6,457	5,234	9,009	6,735	7,099
	21	中部台テニスコート(7面)	33,228	30,287	30,059	31,060	34,823
	22	東部テニスコート(6面)	4,419	10,630	8,786	2,486	6,601
	23	ハートフルみくもテニスコート(2面)	2,012	2,427	1,902	1,252	2,168
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4面)	7,962	9,820	9,075	9,330	8,673
サッカー場	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	45,800	48,500	60,605	67,762	47,497
プール	26	松阪公園プール	3,595	6,016	5,948	6,551	7,561
	27	松阪市流水プール	6,098	8,393	10,323	13,452	12,740
	28	飯高B&G海洋センタープール	1,125	1,218	1,195	1,224	1,518
ゲート ボール場・ パター ゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	1,564	2,184	892	550	1,720
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	617	638	377	347	627
	31	飯南そまびとグラウンド	487	1,301	1,208	1,134	1,073
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	15,000	10,600	27,392	43,208	21,350
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース ※2	0	150,299	175,461	173,606	96,900
	34	櫛田川河川敷グラウンド ※1	—	—	—	—	—

※1 櫛田川河川敷ラグビー場及び櫛田川河川敷グラウンドは利用者数の集計無

※2 トリムコースの利用者除く

※3 新型コロナウイルスのワクチン接種会場として利用していたため利用者無

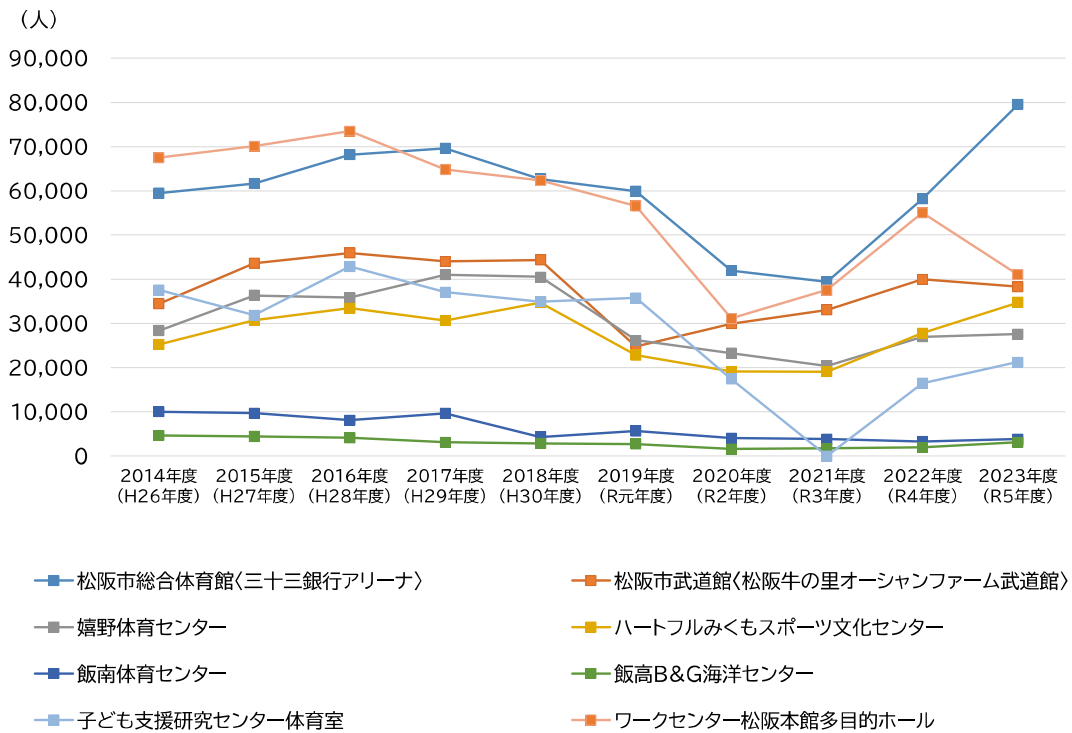


図:利用者数の推移(体育館・武道館)

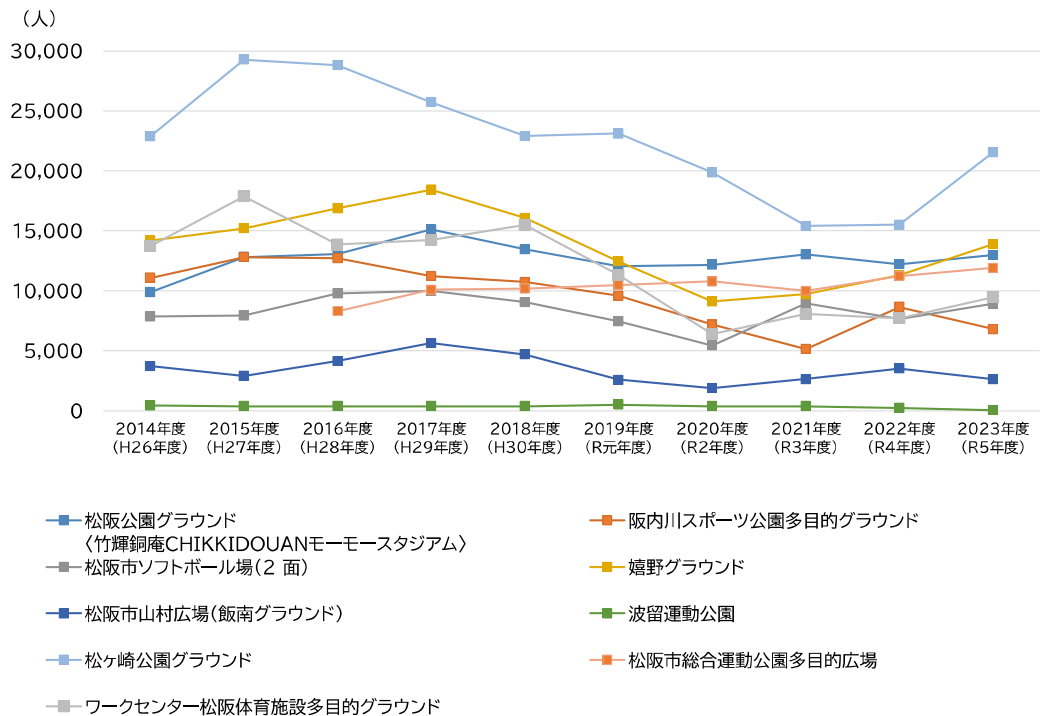


図:利用者数の推移(野球場・ソフトボール場)

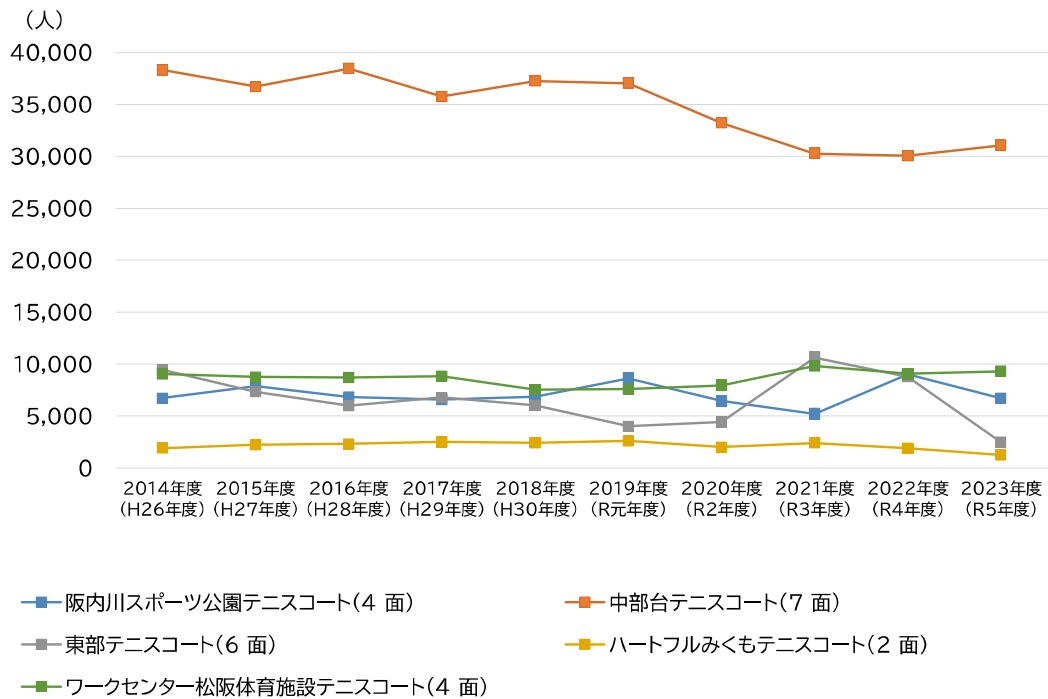


図:利用者数の推移(テニスコート場)

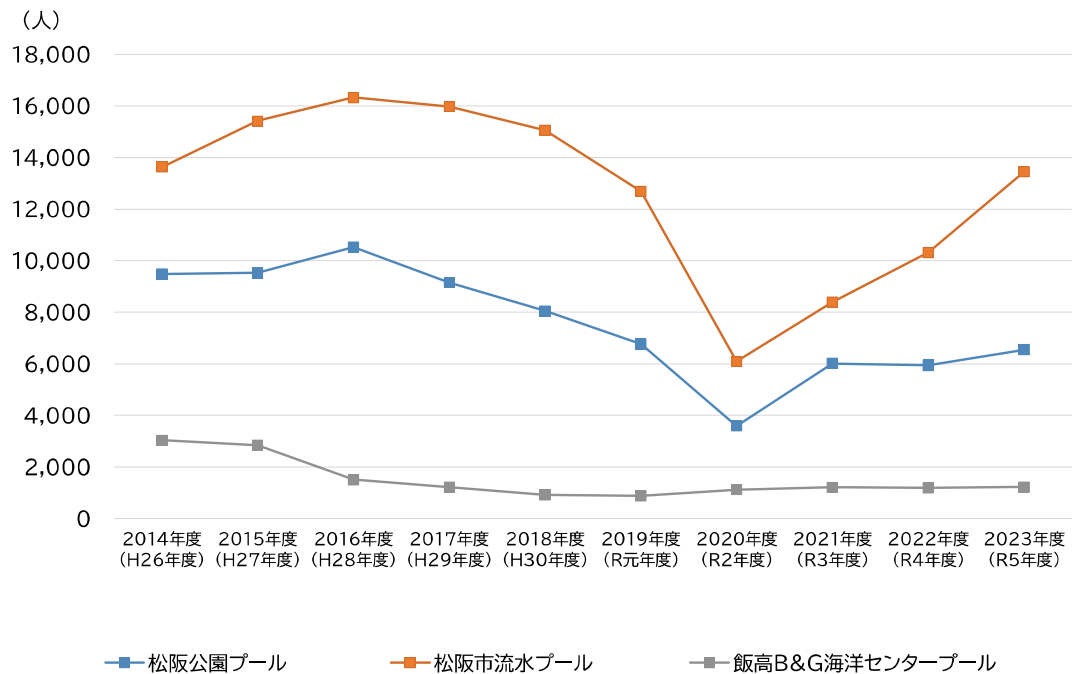


図:利用者数の推移(プール)

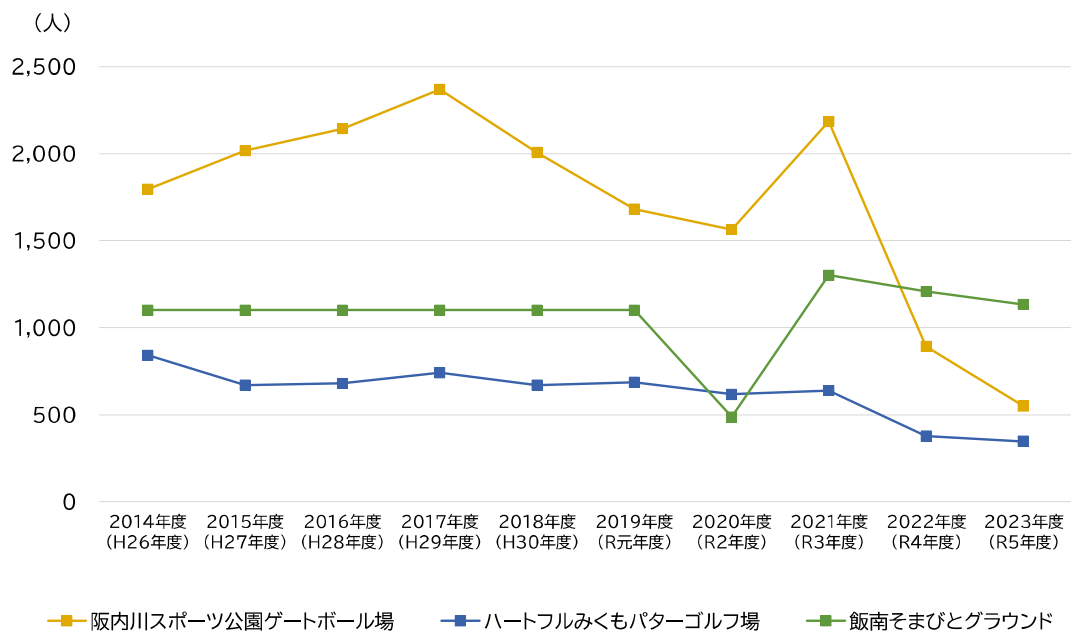


図:利用者数の推移(ゲートボール場・パターゴルフ場)

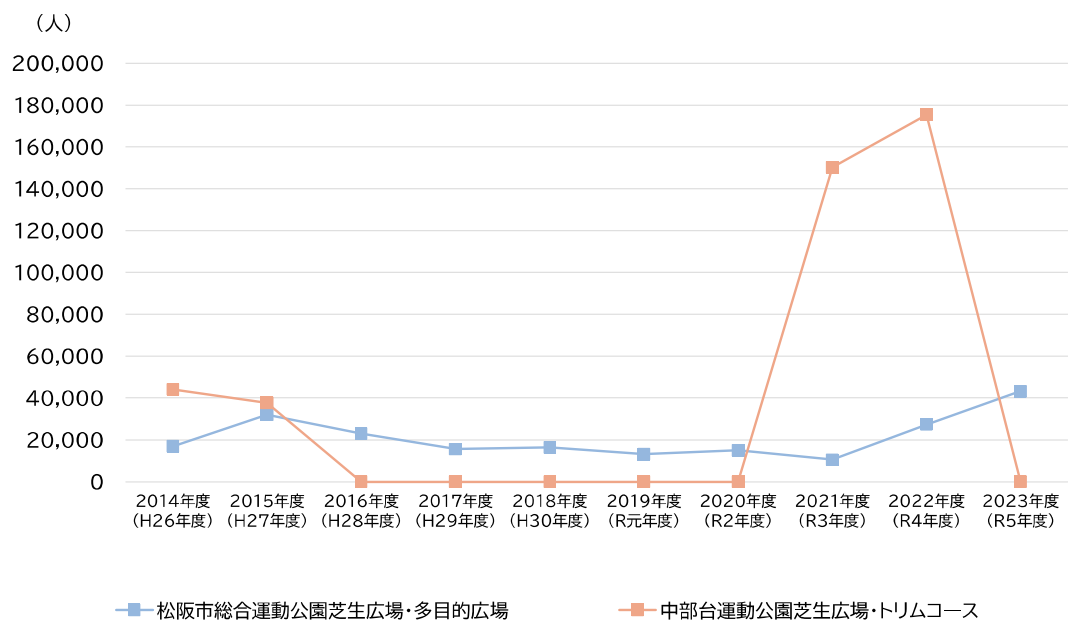


図:利用者数の推移(運動広場)

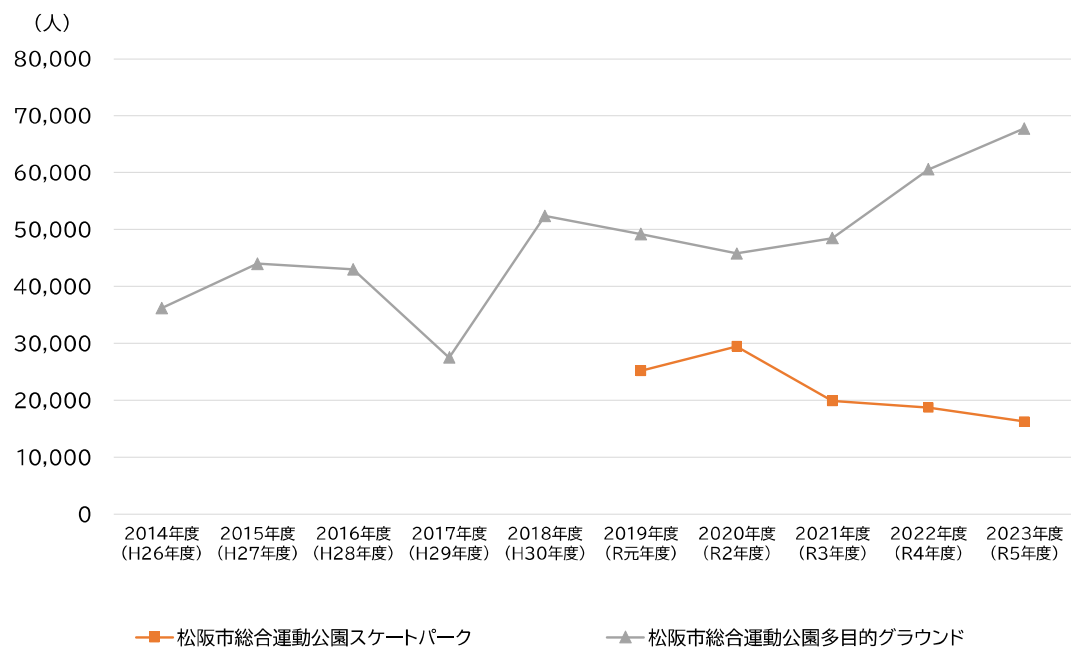


図:利用者数の推移(スケートボード場・サッカー場)

第3章 施設の現況評価

3-1.安全性・機能性に関する基礎情報

(1)建築物の劣化状況等の評価

文部科学省の「学校施設の長寿命化計画の見直しに向けたコスト試算等に係る解説書」に準じ、対象施設のうち、建築物 18 棟を対象に、現地での目視調査を実施し、劣化状況を把握しました。

ただし、倉庫など小規模な建物(概ね 200 m²以下)については対象外としています。

表:建築物(棟別)の対象施設概要

建物基本情報												
通し 番号	施設 番号	施設名	建物名	建物 番号	所管課	構造	階数		延床 面積 (m ²)	建築年度		築年数
							地上	地下		西暦	和暦	
1	07644	松阪公園プール	管理棟	01259	スポーツ課	S	1	-	405.08	1993	H5	31
2	07646	嬉野体育センター	体育館	02048	北部教育事務所	S	1	-	1,491.74	1981	S56	43
3	07647	嬉野グラウンド	管理棟	02047	北部教育事務所	RC	1	-	87.00	1979	S54	45
4	07650	飯高B&G海洋センター	体育館	05075	西部教育事務所	RC	2	-	1,716.17	1984	S59	40
5	07651	飯南体育センター	体育館	04120	西部教育事務所	RC	2	-	1,413.57	1984	S59	40
6	07649	ハートフルみくもスポーツ文化センター	体育館	03047	北部教育事務所	RC	2	-	3,251.24	1995	H7	29
7	07649	ハートフルみくもスポーツ文化センター	倉庫・屋外便所	03049	北部教育事務所	S	1	-	151.25	1995	H7	29
8	07640	中部台運動公園	総合体育館	01231	中部台運動公園管理事務所	RC	3	-	4,409.01	1975	S50	49
9	07640	中部台運動公園	管理棟(流水プール)	01239	中部台運動公園管理事務所	RC	1	-	241.90	1978	S53	46
10	07640	中部台運動公園	事務所	01233	中部台運動公園管理事務所	S	1	-	200.89	1978	S53	46
11	07640	中部台運動公園	管理棟(テニスコート)	01235	中部台運動公園管理事務所	S	1	-	89.57	1988	S63	36
12	07642	阪内川スポーツ公園	武道館(柔剣道場)	01245	スポーツ課	RC	2	-	2,151.01	1994	H6	30
13	07642	阪内川スポーツ公園	武道館(弓道場)	01246	スポーツ課	S	1	-	451.50	1994	H6	30
14	08237	ワークセンター松阪	本館	00288	商工政策課	RC	2	-	1,208.28	1991	H3	33
15	08237	ワークセンター松阪	体育施設(クラブハウス)	00291	商工政策課	RC	1	-	207.01	1992	H4	32
16	08824	総合運動公園	管理事務所	06370	土木課	S	1	-	294.90	2013	H25	11
17	08824	総合運動公園	受付棟(スケートパーク)	-	土木課	S	1	-	12.70	2019	H31	5
18	-	子ども支援研究センター	事務所及び体育館	00830	子ども支援研究センター	RC	2	-	2,255.81	1981	S56	43

表：建築物(棟別)の劣化状況等の評価

建物基本情報								劣化状況評価						
通し 番号	施設名	建物名	構造	延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	調査 年度	屋根・ 屋上	外壁	内部仕 上	電気設 備	機械設 備	健全度
					西暦	和暦								
1	松阪公園 プール	管理棟	S	405.08	1993	H5	31	2023	D	C	C	B	B	52
2	嬉野体育センター	体育館	S	1,491.74	1981	S56	43	2023	C	B	C	C	C	48
3	嬉野グラウンド	管理棟	RC	87.00	1979	S54	45	2023	B	B	B	C	C	61
4	飯高B&G海洋センター	体育館	RC	1,716.17	1984	S59	40	2023	B	C	C	C	C	42
5	飯南体育センター	体育館	RC	1,413.57	1984	S59	40	2023	C	B	D	B	B	52
6	ハートフルみくもスポーツ文化センター	体育館	RC	3,251.24	1995	H7	29	2023	C	C	C	B	B	54
7	ハートフルみくもスポーツ文化センター	倉庫・屋外便所	S	151.25	1995	H7	29	2023	B	B	B	B	B	75
8	中部台運動公園	総合体育館	RC	4,409.01	1975	S50	49	2023	C	D	C	C	C	33
9	中部台運動公園	管理棟(流水プール)	RC	241.90	1978	S53	46	2023	B	C	C	C	C	42
10	中部台運動公園	事務所	S	200.89	1978	S53	46	2023	D	B	D	D	C	32
11	中部台運動公園	管理棟(テニスコート)	S	89.57	1988	S63	36	2023	B	B	B	B	B	75
12	阪内川スポーツ公園	武道館(柔剣道場)	RC	2,151.01	1994	H6	30	2023	B	B	B	B	B	75
13	阪内川スポーツ公園	武道館(弓道場)	S	451.50	1994	H6	30	2023	C	B	C	B	B	62
14	ワークセンター松阪	本館	RC	1,208.28	1991	H3	33	2023	B	C	B	B	B	67
15	ワークセンター松阪	体育施設(クラブハウス)	RC	207.01	1992	H4	32	2023	C	C	B	B	B	65
16	総合運動公園	管理事務所	S	294.90	2013	H25	11	2023	A	B	A	A	A	94
17	総合運動公園	受付棟(スケートパーク)	S	12.70	2019	H31	5	2023	A	A	A	A	A	100
18	子ども支援研究センター	事務所及び体育館	RC	2,255.81	1981	S56	43	2023	C	C	C	C	C	40

評価基準

目視による評価【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
良好	A 概ね良好
	B 部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)
	C 広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)
劣化	D 早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等

経過年数による評価

【内部仕上、電気設備、機械設備】

評価	基準
良好	A 20年未満
	B 20～40年
	C 40年以上
劣化	D 経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

出典：学校施設の長寿命化計画の見直しに向けたコスト試算等に係る解説書(2023年(令和5年)3月)

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課

図：劣化状況の評価基準

(2)屋外スポーツ施設の状況

国土交通省の「公園施設長寿命化計画策定指針(案)【改定版】」及びスポーツ庁の「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を参照し、対象施設の屋外スポーツ施設 26 施設を対象に、現地での目視調査を実施し、劣化状況を把握しました。

表:屋外スポーツ施設の劣化状況等の評価

【野球場・ソフトボール場(9ヶ所)】

施設名	所管課	調査年度	舗装		附属施設						附属設備			
			クレー系	芝生	ダグアウト	(ラバー)フェンス	スコアボード	バックスクリーン(バックネット)	防球ネット	放送室	照明設備	カウント表示板	スピーカー	散水栓散水設備
松阪公園グラウンド(竹輝銅鑼CHIKKIDOUAN モーモースタジアム)	スポーツ課	2023	B	C	C	C	B	-	C	C	-	-	B	-
阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	スポーツ課	2023	B	B	C	C	D	B	B	C	-	B	B	B
松阪市ソフトボール場(2面)	中部台運動公園管理事務所	2023	B	B	B	B	-	B	B	-	-	-	-	B
嬉野グラウンド	北部教育事務所	2023	B	C	B	C	B	C	B	-	C	-	-	C
松阪市山村広場(飯南グラウンド)	西部教育事務所	2023	B	-	B	B	-	D	-	-	C	-	-	-
波留運動公園	西部教育事務所	2023	B	-	-	B	-	B	B	-	-	-	-	-
松ヶ崎公園グラウンド	スポーツ課 清掃事業課	2023	B	-	B	-	-	B	B	-	B	-	-	-
松阪市総合運動公園多目的広場	土木課	2023	A	-	A	-	-	A	A	-	-	-	-	-
ワークセンター 松阪体育施設多目的グラウンド	商工政策課	2023	B	-	D	-	-	B	B	-	C	-	-	-

※波留運動公園には別途テニスコート及びバスケットコートあり

【ラグビー場(1ヶ所)】

施設名	所管課	調査年度	舗装	附属施設	附属設備
			芝生	ゴールポスト	照明設備
柳田川河川敷ラグビー場	土木課	2023	C	-	-

※ゴールポストが設置されているが、市所有物でないため評価対象外

【スケートボード場(1ヶ所)】

施設名	所管課	調査年度	舗装		附属施設			附属設備
			コンクリート舗装	人工芝	スケートボード関連設備	鉄棒	休憩所	照明設備
松阪市総合運動公園スケートパーク	土木課	2023	B	A	B	A	A	A

【テニスコート(5ヶ所)】

施設名	所管課	調査年度	舗装				附帯施設				附帯設備
			人工芝	コンクリート舗装	クレイ系	塗装舗装	ネットポスト	日除けベンチ	審判台	フェンス	
阪内川スポーツ公園テニスコート(4面)	スポーツ課	2023	B	-	-	-	B	B	B	C	-
中部台テニスコート(7面)	中部台運動公園管理事務所	2023	B	C	-	-	B	B	B	C	C
東部テニスコート(6面)	スポーツ課	2023	C	-	-	-	A	C	C	C	-
ハートフルみくもテニスコート(2面)	北部教育事務所	2023	-	-	-	C	C	B	B	C	C
ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4面)	商工政策課	2023	B	-	-	-	B	B	B	B	D

【サッカー場(1ヶ所)】

施設名	所管課	調査年度	舗装	附帯施設			附帯設備
			人工芝	フェンス	防球ネット	ゴール	
松阪市総合運動公園多目的グラウンド	土木課	2023	B	A	A	A	A

【プール(3ヶ所)】 ※管理棟は建築物にて評価

施設名	所管課	調査年度	舗装					附帯施設			附帯設備					
			インターロッキング	タイル	塗装	防滑シート	コンクリート	日除け	ベンチ	スライダー道具	照明	ろ過設備等	目洗い場	スピーカー	シャワー	噴水設備
松阪公園プール	スポーツ課	2023	C	B	-	B	-	B	B	C	B	B	B	B	-	-
松阪市流水プール	中部台運動公園管理事務所	2023	-	-	-	C	B	B	B	B	-	B	-	B	B	B
飯高B&G海洋センタープール	西部教育事務所(飯高)	2023	-	-	C	B	-	D	-	-	-	B	-	-	-	-

【ゲートボール場・パターゴルフ場(3ヶ所)】

施設名	所管課	調査年度	舗装		附帯施設				附帯設備
			クレイ系	芝生等	ゲート	ベンチ	カップ、フック等	案内板等	
阪内川スポーツ公園ゲートボール場	スポーツ課	2023	B	-	B	B	-	-	-
ハートフルみくもパターゴルフ場	北部教育事務所	2023	-	B	-	-	B	B	C
飯南ぞまびとグラウンド	西部教育事務所	2023	B	-	-	B	-	-	-

【運動広場(3ヶ所)】

施設名	所管課	調査 年度	舗装			附帯設備	
			クレイ系	アスファルト	芝生	照明設備	散水栓
松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	土木課	2023	A	-	B	-	A
中部台運動公園芝生広場・トリムコース	中部台運動公園管理事務所	2023	-	B	B	-	-
榊田川河川敷グラウンド	スポーツ課	2023	-	-	B	-	-

※榊田川河川敷グラウンドについて、ゲートやベンチ等が設置されているが、市所有物でないため評価対象外

表:劣化状況の評価基準

ランク	評価基準
A	・全体的に健全である。 ・緊急の補修の必要はないため、日常の維持保全で管理するもの。
B	・全体的に健全だが、部分的に劣化が進行している。 ・緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの。
C	・全体的に劣化が進行している。 ・現時点では重大な事故につながらないが、利用し続けるためには部分的な補修、もしくは更新が必要なもの。
D	・全体的に顕著な劣化である。 ・重大な事故につながる恐れがあり、公園施設の利用禁止あるいは、緊急な補修、もしくは更新が必要とされるもの。

出典:公園施設長寿命化計画策定指針(案)【改定版】(2018年(平成30年)10月)
国土交通省公園緑地・景観課

3-2.経済性に関する基礎情報

2017年度(平成29年度)から2023年度(令和5年度)の対象施設の歳出・歳入の状況は以下のとおりです。

表:対象施設の歳出・歳入①

(円)

公園・施設の区分		年度	歳出	歳入
No	施設名			
松阪市中部台運動公園		H29	101,209,973	21,977,814
1	松阪市総合体育館<三十三銀行アリーナ>	H30	101,018,888	20,460,812
11	松阪市ソフトボール場(2 面)	R元	96,868,565	19,133,974
21	中部台テニスコート(7 面)	R2	96,187,339	14,643,357
27	松阪市流水プール	R3	101,527,578	14,712,643
33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	R4	105,034,352	19,447,225
		R5	108,932,449	21,353,157
阪内川スポーツ公園		H29	31,402,632	6,920,368
2	松阪市武道館<松阪牛の里オーシャンファーム武道館>	H30	26,737,661	6,890,922
10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	R元	27,352,960	5,518,599
20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	R2	26,778,932	6,600,029
29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	R3	29,194,416	6,119,519
		R4	29,887,759	7,848,955
		R5	34,058,965	7,923,102
嬉野体育センター・グラウンド ※		H29	14,512,808	2,517,016
3	嬉野体育センター	H30	15,329,872	2,668,052
12	嬉野グラウンド	R元	14,571,165	2,753,235
		R2	14,801,412	2,495,625
		R3	14,213,310	2,272,570
		R4	16,130,583	2,776,190
		R5	14,591,137	3,023,770
ハートフルみくもスポーツ文化センター ※		H29	28,331,423	4,202,820
4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	H30	26,457,178	4,245,030
23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	R元	25,423,846	3,176,920
30	ハートフルみくもパターゴルフ場	R2	25,598,726	3,031,710
		R3	26,055,536	3,098,860
		R4	26,262,400	3,781,030
		R5	27,848,026	3,889,380
飯南体育センター		H29	1,207,319	106,527
5	飯南体育センター	H30	1,207,319	101,796
		R元	2,414,961	162,852
		R2	1,933,084	201,872
		R3	1,415,307	199,700
		R4	3,293,641	198,625
		R5	1,807,691	191,634
飯高B&G海洋センター		H29	8,231,218	361,528
6	飯高B&G海洋センター	H30	7,230,662	293,470
28	飯高B&G海洋センタープール	R元	5,979,899	299,631
		R2	6,630,117	309,962
		R3	5,929,076	320,220
		R4	6,171,396	541,170
		R5	6,093,140	714,110

表:対象施設の歳出・歳入②

(円)

公園・施設の区分		年度	歳出	歳入
No	施設名			
子ども支援研究センター体育室		H29	14,953,540	848,798
7	子ども支援研究センター体育室	H30	14,660,969	4,978,511
		R元	14,962,626	1,663,270
		R2	12,674,254	2,308,681
		R3	36,021,704	121,225
		R4	13,815,147	1,431,422
		R5	13,690,221	1,598,028
ワークセンター松阪 ※		H29	35,592,402	6,706,772
8 17 24	ワークセンター松阪本館多目的ホール ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	H30	38,452,600	6,359,865
		R元	36,976,779	24,977,412
		R2	40,257,672	7,505,628
		R3	37,262,657	5,934,628
		R4	43,598,805	6,305,301
		R5	29,237,824	7,157,865
松阪公園グラウンド〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム〉		H29	3,248,754	1,079,993
9	松阪公園グラウンド〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム〉	H30	3,170,681	1,173,793
		R元	3,045,326	1,133,560
		R2	2,890,033	1,199,210
		R3	969,589	1,156,620
		R4	1,075,210	1,112,630
		R5	1,099,024	1,125,950
松阪市山村広場(飯南グラウンド)		H29	845,149	42,510
13	松阪市山村広場(飯南グラウンド)	H30	1,134,577	134,100
		R元	475,285	65,050
		R2	411,565	70,730
		R3	411,565	78,760
		R4	966,274	136,220
		R5	1,243,001	74,340
波留運動公園		H29	415,241	0
14	波留運動公園	H30	287,333	0
		R元	369,041	0
		R2	354,868	0
		R3	418,844	0
		R4	303,147	7,010
		R5	287,110	3,630
松ヶ崎公園グラウンド		H29	12,510,534	929,496
15	松ヶ崎公園グラウンド	H30	12,069,115	806,348
		R元	12,881,369	757,502
		R2	13,107,293	686,600
		R3	13,682,354	771,680
		R4	12,575,562	1,122,041
		R5	14,552,263	1,094,002

表：対象施設の歳出・歳入③

(円)

公園・施設の区分		年度	歳出	歳入
No	施設名			
総合運動公園		H29	43,079,615	6,476,264
16	松阪市総合運動公園多目的広場	H30	46,537,307	6,172,129
19	松阪市総合運動公園スケートパーク	R元	46,723,191	14,148,262
25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	R2	71,549,949	13,433,135
32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	R3	60,355,800	12,986,652
		R4	69,116,035	14,202,875
		R5	70,117,796	14,907,728
櫛田川河川敷ラグビー場		H29	844,000	0
18	櫛田川河川敷ラグビー場	H30	886,000	0
		R元	1,108,000	0
		R2	1,234,000	0
		R3	1,310,000	0
		R4	1,314,000	0
		R5	1,382,000	0
東部テニスコート(6面)		H29	1,807,057	386,000
22	東部テニスコート(6面)	H30	1,900,878	347,320
		R元	958,184	148,470
		R2	1,019,561	75,240
		R3	966,095	275,646
		R4	957,543	220,934
		R5	1,058,314	175,360
松阪公園プール		H29	19,414,231	2,366,100
26	松阪公園プール	H30	18,270,905	1,994,970
		R元	17,295,707	1,773,630
		R2	16,213,121	490,100
		R3	18,448,159	1,079,600
		R4	19,056,455	1,519,182
		R5	16,684,525	2,082,752
飯南そまびとグラウンド		H29	38,523	0
31	飯南そまびとグラウンド	H30	11,291	0
		R元	57,666	0
		R2	109,622	0
		R3	14,394	0
		R4	7,812	70,500
		R5	7,789	88,670
櫛田川河川敷グラウンド		H29	0	0
34	櫛田川河川敷グラウンド	H30	0	0
		R元	0	0
		R2	0	0
		R3	0	0
		R4	0	0
		R5	0	0

※嬉野体育センター・嬉野グラウンド及びハートフルみくもスポーツ文化センターについては指定管理者からの事業報告書より抜粋。ワークセンター松阪について、歳入は本館多目的ホール・多目的グラウンド・テニスコートに加え、会議室等の使用量も含む。歳出はワークセンター松阪全体の維持管理費。

3-3.耐震性に関する基礎情報

対象施設のうち、建築物 18 棟を対象に、耐震性として耐震基準及び特定天井に関して以下のとおり整理します。

耐震基準では、建築年度より旧耐震基準・新耐震基準いずれの基準なのかを把握し、旧耐震基準に関しては耐震診断及び耐震補強の状況を整理します。

非構造部材の特定天井では、特定天井の該当の有無及び、該当する場合の対策の状況を整理します。

表:建築物(棟別)の耐震性(耐震基準及び特定天井)

通し 番号	施設名	建物名	構造	延床 面積 (㎡)	建物基本情報			構造躯体の健全性			非構造部材		
					建築年度		築年数	耐震安全性			特定天井		
					西暦	和暦		基準	診断	補強	有無	対策	対策 年度
1	松阪公園プール	管理棟	S	405.08	1993	H5	31	新	-	-	-	-	-
2	嬉野体育センター	体育館	S	1,491.74	1981	S56	43	旧	不要	不要	無	-	-
3	嬉野グラウンド	管理棟	RC	87.00	1979	S54	45	旧	未	未定	-	-	-
4	飯高B&G海洋センター	体育館	RC	1,716.17	1984	S59	40	新	-	-	無	-	-
5	飯南体育センター	体育館	RC	1,413.57	1984	S59	40	新	-	-	無	-	-
6	ハートフルみくもスポーツ文化センター	体育館	RC	3,251.24	1995	H7	29	新	-	-	有	済	R元
7	ハートフルみくもスポーツ文化センター	倉庫・屋外便所	S	151.25	1995	H7	29	新	-	-	-	-	-
8	中部台運動公園	総合体育館	RC	4,409.01	1975	S50	49	旧	済	不要	無	-	-
9	中部台運動公園	管理棟(流水プール)	RC	241.90	1978	S53	46	旧	未	未定	-	-	-
10	中部台運動公園	事務所	S	200.89	1978	S53	46	旧	未	未定	-	-	-
11	中部台運動公園	管理棟(テニスコート)	S	89.57	1988	S63	36	新	不要	不要	-	-	-
12	阪内川スポーツ公園	武道館(柔剣道場)	RC	2,151.01	1994	H6	30	新	-	-	有	済	H29
13	阪内川スポーツ公園	武道館(弓道場)	S	451.50	1994	H6	30	新	-	-	-	-	-
14	ワークセンター松阪	本館	RC	1,208.28	1991	H3	33	新	-	-	有	未	-
15	ワークセンター松阪	体育施設(クラブハウス)	RC	207.01	1992	H4	32	新	-	-	-	-	-
16	総合運動公園	管理事務所	S	294.90	2013	H25	11	新	-	-	-	-	-
17	総合運動公園	受付棟(スケートパーク)	S	12.70	2019	H31	5	新	-	-	-	-	-
18	子ども支援研究センター	事務所及び体育館	RC	2,255.81	1981	S56	43	新	-	-	有	未	-

※特定天井(脱落によって重大な危害を生ずるおそれがある天井)

6m 超の高さにある、面積 200 m²超、質量 2kg/m²超の吊り天井で、人が日常利用する場所に設置されているもの



出典:建築基準法施行令の一部を改正する政令について(2014年(平成26年)4月施行)

参考資料(国土交通省)

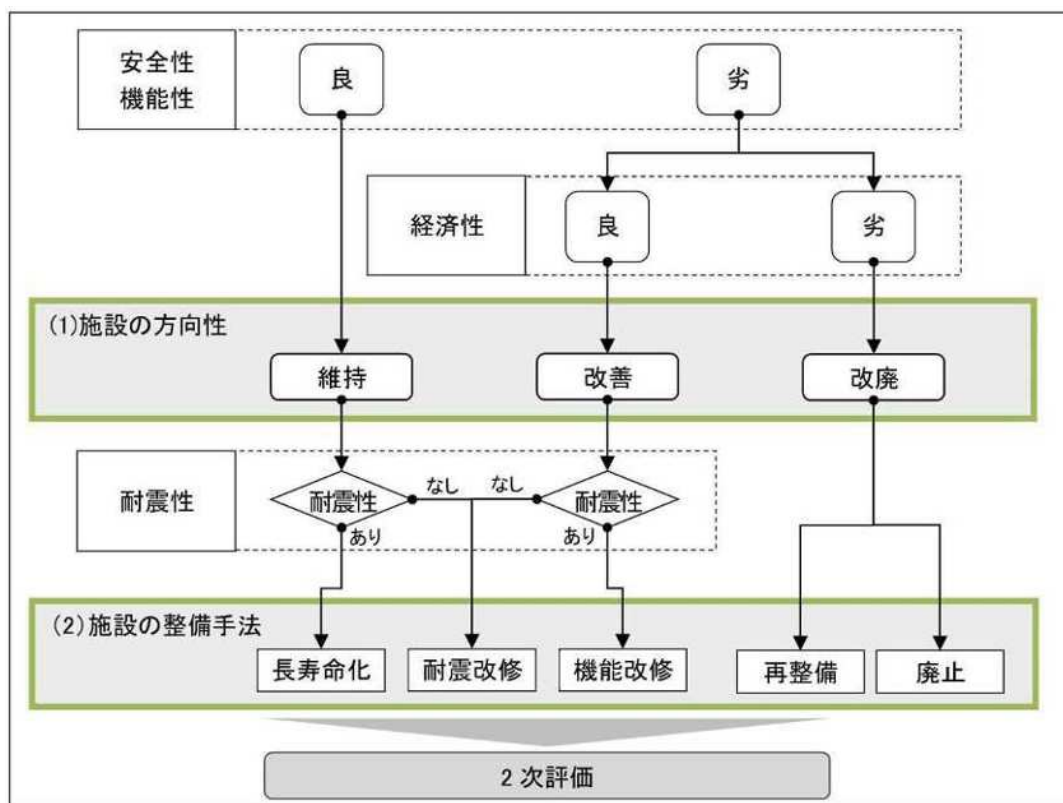
なお、学校施設では文部科学省より「学校施設における天井等落下防止対策のための手引(2013年(平成25年)8月)」等が示されており、屋内運動場等の大規模空間を持つ施設については、原則として全ての施設を総点検及び対策の対象とすることが適当である旨が記載されています。

3-4.個別施設の方向性【1次評価】

(1)評価フローチャート

これまでに整理した情報をもとに施設の現状を1次評価します。

1次評価では、「安全性・機能性」及び「経済性」の現状から『維持』、『改善』の方向性となった施設は、「耐震性」の評価結果より『長寿命化』又は『耐震改修』若しくは『機能改修』のいずれかの整備手法として評価します。また、「安全性・機能性」及び「経済性」の現状から『改廃』の方向性となった施設については、『再整備』又は『廃止』の整備手法として評価します。



- ・長寿命化:計画的に改修等の保全を行い現在の施設をより長く使用する。
- ・耐震改修:地震に対する安全性向上を目的に改修する。
- ・機能改修:経年劣化への対応を目的に改修する。
- ・再整備(改築):現状の施設を解体し現地若しくは別の敷地に新たに施設を整備する。
- ・廃止:施設を解体・撤去する。

出典:スポーツ施設のストック適正化ガイドライン

図:評価フローチャート

(2)「安全性・機能性」の評価

「安全性・機能性」では、「安全性」、「機能性」、「屋外スポーツ施設の状況」及び「スポーツ施設の安全対策」の4項目において評価を行います。以下の評価項目等により、対象施設の評価結果を次頁に整理します。

表:「安全性・機能性」に関する評価項目等

評価項目		評価基準	評価
安全性	屋根・屋上、外壁 (目視による評価)	概ね良好	A
		部分的に劣化	B
		広範囲に劣化	C
		早急に対応する必要がある	D
		該当なし	—
機能性	内部仕上、電気設備・機械設備 (経過年数による評価)	20年未満	A
		20～40年	B
		40年以上	C
		著しい劣化事象がある	D
		該当なし	—
	その他	各スポーツを実施するための規格が確保されている	A
		各スポーツを実施するための規格の確保が不十分であるが運営上問題ない	B
		各スポーツを実施するための規格の確保が不十分であるがことが確認された	C
屋外スポーツ施設の状況	舗装、付帯施設、付帯設備	全体的に健全である	A
		全体的に健全だが部分的に劣化が進行している	B
		全体的に劣化が進行している	C
		全体的に顕著な劣化である	D
		該当なし	—
スポーツ施設の安全対策	安全対策	全体的に健全である	A
		全体的に健全だが部分的に劣化が進行している	B
		全体的に劣化が進行している	C
		全体的に顕著な劣化である	D
		該当なし	—

表:「安全性・機能性」の評価結果

施設の区分	No	施設名	評価項目				評価結果
			安全性	機能性	屋外スポーツ施設の状況	スポーツ施設の安全対策	
体育館・武道館	1	松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)	D	C	—	B	劣
	2-1	松阪市武道館(松阪牛の里オーシャンファーム武道館)柔剣道場	B	B	—	B	良
	2-2	松阪市武道館(松阪牛の里オーシャンファーム武道館)弓道場	C	C	C	B	劣
	3	嬉野体育センター	C	C	—	B	劣
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	C	C	—	B	劣
	5	飯南体育センター	C	D	—	B	劣
	6	飯高B&G 海洋センター	C	C	—	B	劣
	7	子ども支援研究センター体育室	C	C	—	B	劣
野球場・ソフトボール場	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	C	B	—	B	良
	9	松阪公園グラウンド(竹輝銅庵CHIKKIDOUANモースタジアム)	—	C	C	C	劣
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	—	A	D	B	劣
	11	松阪市ソフトボール場(2 面)	—	A	B	B	良
	12	嬉野グラウンド	—	A	C	B	良
	13	松阪市山村広場(飯南グラウンド)	—	C	D	B	劣
	14	波留運動公園	—	A	C	B	良
	15	松ヶ崎公園グラウンド	—	A	B	B	良
	16	松阪市総合運動公園多目的広場	—	C	A	A	良
ラグビー場	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	—	C	D	B	劣
	18	櫛田川河川敷ラグビー場	—	A	C	C	良
スケートボード場	19	松阪市総合運動公園スケートパーク	—	A	B	B	良
	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	—	C	C	B	劣
テニスコート場	21	中部台テニスコート(7 面)	—	B	C	C	劣
	22	東部テニスコート(6 面)	—	C	C	B	劣
	23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	—	C	C	C	劣
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	—	C	D	B	劣
サッカー場	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	—	A	B	A	良
プール	26	松阪公園プール	D	C	C	B	劣
	27	松阪市流水プール	C	C	C	B	劣
	28	飯高B&G 海洋センタープール	C	C	D	B	劣
ゲートボール場・バタールゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	—	A	B	B	良
	30	ハートフルみくもバタールゴルフ場	—	A	C	—	劣
	31	飯南そまびとグラウンド	—	A	B	B	良
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	—	A	B	B	良
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	—	A	B	B	良
	34	櫛田川河川敷グラウンド	—	A	B	B	良

(3)「経済性」の評価

「経済性」では、「安全性・機能性」の評価が「劣」となった施設について、維持管理費等の支出と収入を勘案し評価を行います。対象施設の評価結果を以下に整理します。

表:「経済性」の評価結果

施設の区分	NO	施設名	評価項目	評価結果
体育館・武道館	1	松阪市総合体育館<三十三銀行アリーナ>	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	2-2	松阪市武道館<松阪牛の里オーシャンファーム武道館> 弓道場	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	3	嬉野体育センター	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	5	飯南体育センター	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	6	飯高B&G 海洋センター	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	7	子ども支援研究センター体育室	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
野球場・ ソフトボール場	9	松阪公園グラウンド <竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム>	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	13	松阪市山村広場<飯南グラウンド>	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
テニスコート場	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	21	中部台テニスコート(7 面)	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	22	東部テニスコート(6 面)	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
プール	26	松阪公園プール	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	27	松阪市流水プール	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
	28	飯高B&G 海洋センタープール	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良
ゲートボール場・ バタールゴルフ場	30	ハートフルみくもバタールゴルフ場	維持管理費の負担があるが、一定の収入がある	良

(4)施設の方向性まとめ

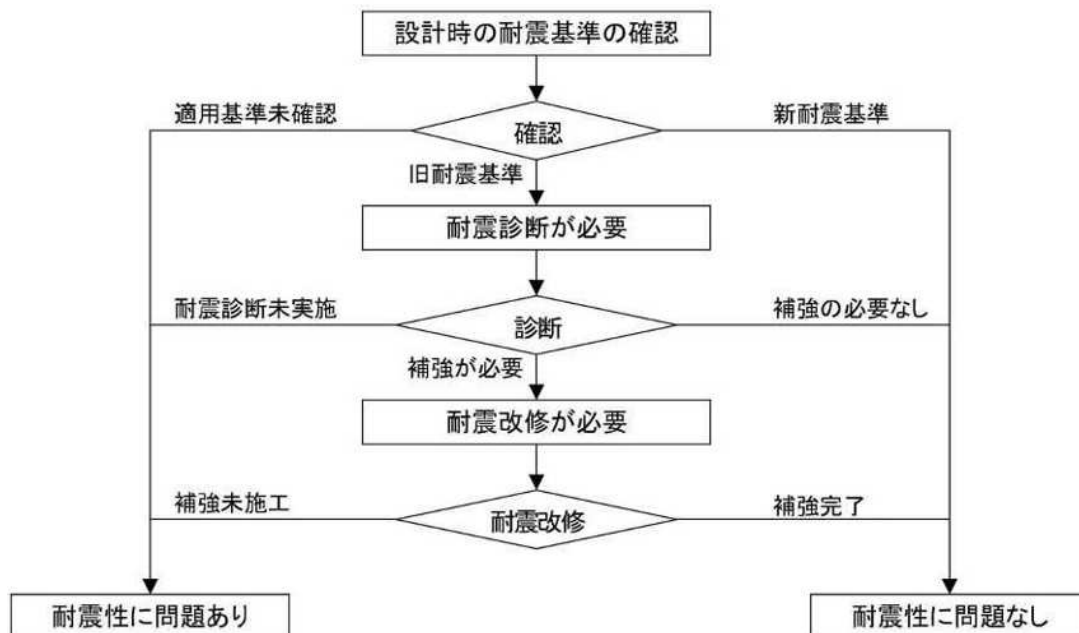
「安全性・機能性」及び「経済性」の評価結果を踏まえ、以下の通り施設の方向性を整理します。

表:施設の方向性

施設の区分	No	施設名	安全性・機能性	経済性	方向性
			評価結果	評価結果	
体育館・武道館	1	松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)	劣	良	改善
	2-1	松阪市武道館(松阪牛の里オーシャンファーム武道館)柔剣道場	良	－	維持
	2-2	松阪市武道館(松阪牛の里オーシャンファーム武道館)弓道場	劣	良	改善
	3	嬉野体育センター	劣	良	改善
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	劣	良	改善
	5	飯南体育センター	劣	良	改善
	6	飯高B&G 海洋センター	劣	良	改善
	7	子ども支援研究センター体育室	劣	良	改善
野球場・ソフトボール場	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	良	－	維持
	9	松阪公園グラウンド(竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーターモースタジアム)	劣	良	改善
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	劣	良	改善
	11	松阪市ソフトボール場(2 面)	良	－	維持
	12	嬉野グラウンド	良	－	維持
	13	松阪市山村広場(飯南グラウンド)	劣	良	改善
	14	波留運動公園	良	－	維持
	15	松ヶ崎公園グラウンド	良	－	維持
	16	松阪市総合運動公園多目的広場	良	－	維持
ラグビー場	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	劣	良	改善
	18	櫛田川河川敷ラグビー場	良	－	維持
スケートボード場	19	松阪市総合運動公園スケートパーク	良	－	維持
テニスコート場	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	劣	良	改善
	21	中部台テニスコート(7 面)	劣	良	改善
	22	東部テニスコート(6 面)	劣	良	改善
	23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	劣	良	改善
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	劣	良	改善
サッカー場	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	良	－	維持
プール	26	松阪公園プール	劣	良	改善
	27	松阪市流水プール	劣	良	改善
	28	飯高B&G 海洋センタープール	劣	良	改善
ゲートボール場・パターゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	良	－	維持
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	劣	良	改善
	31	飯南そまびとグラウンド	良	－	維持
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	良	－	維持
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	良	－	維持
	34	櫛田川河川敷グラウンド	良	－	維持

(5)「耐震性」の評価

「耐震性」では、施設の方向性が「維持」又は「改善」となった施設について、以下のフローチャートを基に評価を行います。対象施設の評価結果を次頁に整理します。



- ・「設計時の耐震基準の確認」において、いつの耐震基準により設計されたかを確認する。耐震基準は 1981 年(昭和 56 年)6 月 1 日で変わるため、竣工日が近い場合は、建築確認申請の審査済証の完了日付で確認を行う。旧耐震基準で設計された建物は耐震診断の実施が必要であるため、その実施有無及び耐震診断結果を確認する。
新耐震基準により設計された建物については、「耐震性」は問題なしと評価する。
- ・耐震診断の実施が必要であるが実施していない建物は、現時点では「耐震性」を判断できないため、問題ありと評価する。
- ・耐震診断を実施した建築物のうち、耐震改修の必要性がないと診断された建築物は、「耐震性」に問題なしと評価する
- ・耐震改修が必要と診断された建築物のうち、耐震改修が未実施の建築物は、「耐震性」に問題ありと評価し、耐震改修工事の実施後に「耐震性」に問題なしと評価を変更する。

出典:スポーツ施設のストック適正化ガイドライン

図:「耐震性」評価のフローチャート

表:「耐震性」の評価結果

施設の区分	No	施設名	評価項目			評価結果
			基準	診断	補強	
体育館・武道館	1	松阪市総合体育館〈三十三銀行アリーナ〉	旧	済	不要	問題なし
	2-1	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャンファーム武道館〉柔剣道場	新	—	—	問題なし
	2-2	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャンファーム武道館〉弓道場	新	—	—	問題なし
	3	嬉野体育センター	旧	不要	不要	問題なし
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	新	—	—	問題なし
	5	飯南体育センター	新	—	—	問題なし
	6	飯高B&G 海洋センター	新	—	—	問題なし
	7	子ども支援研究センター体育室	新	—	—	問題なし
野球場・ソフトボール場	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	新	—	—	問題なし
	9	松阪公園グラウンド 〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANモースタジアム〉	—	—	—	—
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	—	—	—	—
	11	松阪市ソフトボール場(2 面)	—	—	—	—
	12	嬉野グラウンド	—	—	—	—
	13	松阪市山村広場〈飯南グラウンド〉	—	—	—	—
	14	波留運動公園	—	—	—	—
	15	松ヶ崎公園グラウンド	—	—	—	—
ラグビー場	16	松阪市総合運動公園多目的広場	—	—	—	—
	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	—	—	—	—
	18	橿田川河川敷ラグビー場	—	—	—	—
	19	松阪市総合運動公園スケートパーク	—	—	—	—
	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	—	—	—	—
	21	中部台テニスコート(7 面)	—	—	—	—
	22	東部テニスコート(6 面)	—	—	—	—
	23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	—	—	—	—
テニスコート場	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	—	—	—	—
	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	—	—	—	—
	26	松阪公園プール	新	—	—	問題なし
プール	27	松阪市流水プール	旧	未	未定	問題あり
	28	飯高B&G 海洋センタープール	新	—	—	問題なし
ゲートボール場・パターゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	—	—	—	—
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	—	—	—	—
	31	飯南そまびとグラウンド	—	—	—	—
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	—	—	—	—
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	—	—	—	—
	34	橿田川河川敷グラウンド	—	—	—	—

(6)1 次評価結果まとめ

「安全性・機能性」及び「経済性」並びに「耐震性」を踏まえ、対象施設の方向性及び整備手法の検討結果は次頁のとおりです。

なお、施設の方向性及び整備手法の概要は以下のとおりです。

表:施設の方向性及び整備手法の概要

方向性	整備手法	内容
維持	長寿命化	計画的に改修等の保全を行い現在の 施設をより長く使用する。
改善	機能改修	経年劣化への対応を目的に改修する。
	耐震改修	地震に対する安全性向上を目的に改修する。
改廃	再整備(改築)	現状の施設を解体し現地若しくは別の敷地に新たに施設を整備する。
	廃止	施設を解体・撤去する。

出典:スポーツ施設のストック適正化ガイドライン

表：1次評価結果まとめ

施設の区分	No	施設名	安全性・機能性	経済性	方向性	耐震性	整備手法
			評価結果	評価結果		評価結果	
体育館・武道館	1	松阪市総合体育館〈三十三銀行アリーナ〉	劣	良	改善	問題なし	機能改修
	2-1	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャンファーム武道館〉柔剣道場	良	－	維持	問題なし	長寿命化
	2-2	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャンファーム武道館〉弓道場	劣	良	改善	問題なし	機能改修
	3	嬉野体育センター	劣	良	改善	問題なし	機能改修
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	劣	良	改善	問題なし	機能改修
	5	飯南体育センター	劣	良	改善	問題なし	機能改修
	6	飯高B&G 海洋センター	劣	良	改善	問題なし	機能改修
	7	子ども支援研究センター体育室	劣	良	改善	問題なし	機能改修
野球場・ソフトボール場	8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	良	－	維持	問題なし	長寿命化
	9	松阪公園グラウンド〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム〉	劣	良	改善	－	機能改修
	10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	劣	良	改善	－	機能改修
	11	松阪市ソフトボール場(2 面)	良	－	維持	－	長寿命化
	12	嬉野グラウンド	良	－	維持	－	長寿命化
	13	松阪市山村広場〈飯南グラウンド〉	劣	良	改善	－	機能改修
	14	波留運動公園	良	－	維持	－	長寿命化
	15	松ヶ崎公園グラウンド	良	－	維持	－	長寿命化
ラグビー場	16	松阪市総合運動公園多目的広場	良	－	維持	－	長寿命化
	17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	劣	良	改善	－	機能改修
ラグビー場	18	櫛田川河川敷ラグビー場	良	－	維持	－	長寿命化
スケートボード場	19	松阪市総合運動公園スケートパーク	良	－	維持	－	長寿命化
テニスコート場	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	劣	良	改善	－	機能改修
	21	中部台テニスコート(7 面)	劣	良	改善	－	機能改修
	22	東部テニスコート(6 面)	劣	良	改善	－	機能改修
	23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	劣	良	改善	－	機能改修
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	劣	良	改善	－	機能改修
サッカー場	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	良	－	維持	－	長寿命化
プール	26	松阪公園プール	劣	良	改善	問題なし	機能改修
	27	松阪市流水プール	劣	良	改善	問題あり	耐震改修
	28	飯高B&G 海洋センタープール	劣	良	改善	問題なし	機能改修
ゲートボール場・パターゴルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	良	－	維持	－	長寿命化
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	劣	良	改善	－	機能改修
	31	飯南そまびとグラウンド	良	－	維持	－	長寿命化
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	良	－	維持	－	長寿命化
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	良	－	維持	－	長寿命化
	34	櫛田川河川敷グラウンド	良	－	維持	－	長寿命化

第4章 スポーツ施設の環境評価及び基本方針等

4-1.スポーツ施設の環境評価(2次評価)の方法

今後、多くの公共施設等が更新時期を迎えることとなりますが、税収が伸び悩むとともに、合併算定替の終了により普通交付税が減少する一方、社会保障関係経費の増加が見込まれるなかで、公共施設等への投資をこれまでと同水準で継続していくことは困難と予想されます。

これを受け「松阪市公共施設等総合管理計画」(2016年(平成28年)5月策定 2022年(令和4年)3月改訂)では、公共施設等マネジメント三大原則として、「1 まちづくりの視点から将来の公共施設を考える。」「2 公共施設の総量を縮減する。(改修・転用・新設を行う場合には、複合化)」「3 ライフサイクルコスト(LCC)を削減する。」が挙げられています。また、公共施設(公共建築物)の保有総量の適正化においては、「公共施設(公共建築物)のあり方や必要性について、人口減少や人口構造の変化に伴う市民ニーズの多様化や財政状況、費用対効果などの面から総合的に検討」するとしています。

以上より、ストック適正化の考え方にに基づき、2次評価として政策優先度の評価を実施した上で、個別施設の基本方針を定め、各施設の方向性について整理します。

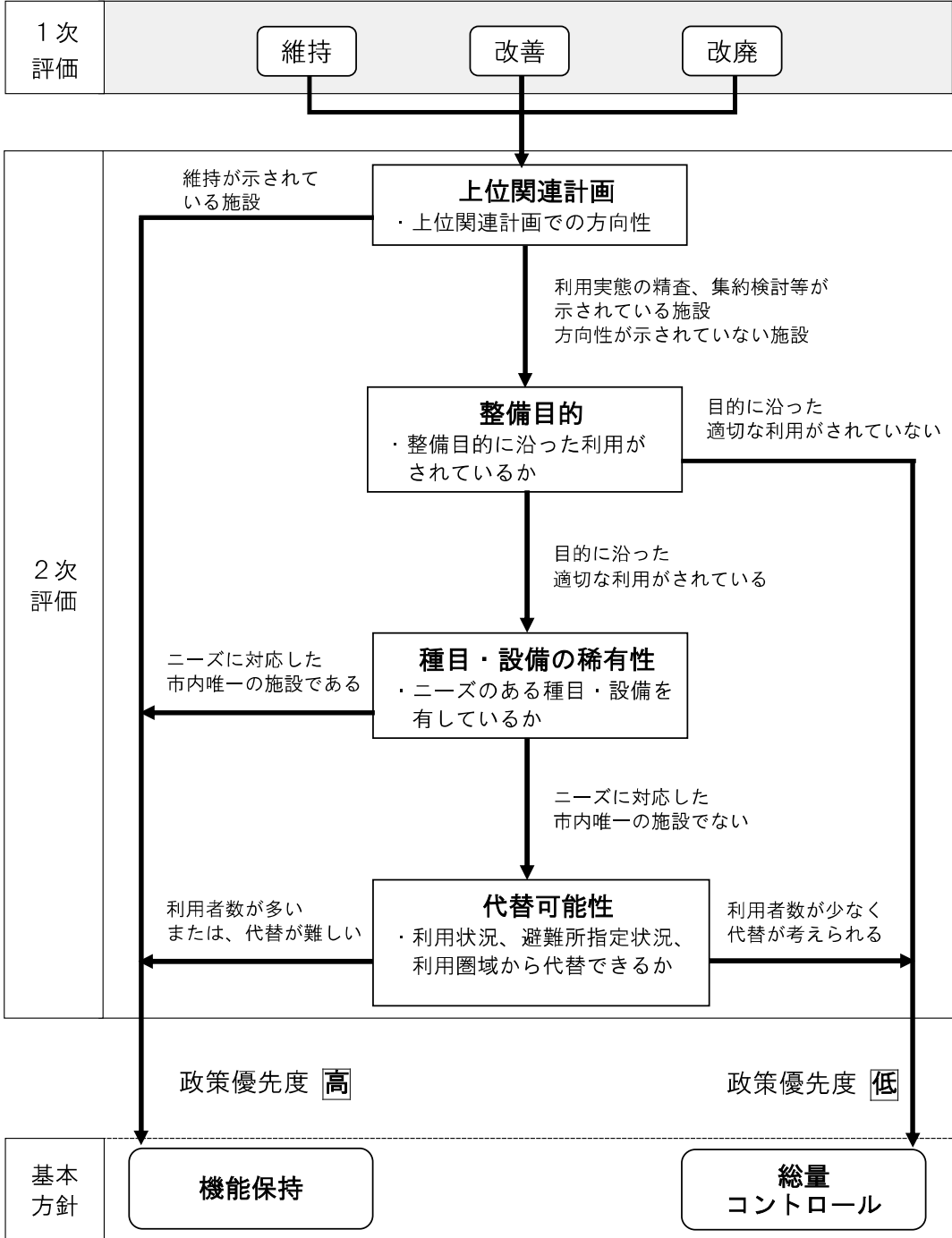
公共施設等マネジメント 三 大 原 則

- 1 まちづくりの視点から将来の公共施設を考える。
- 2 公共施設の総量を縮減する。(改修・転用・新設を行う場合には、複合化)
- 3 ライフサイクルコスト(LCC)を削減する。

出典:「松阪市公共施設等総合管理計画」(2016年(平成28年)5月策定 2022年(令和4年)3月改訂)

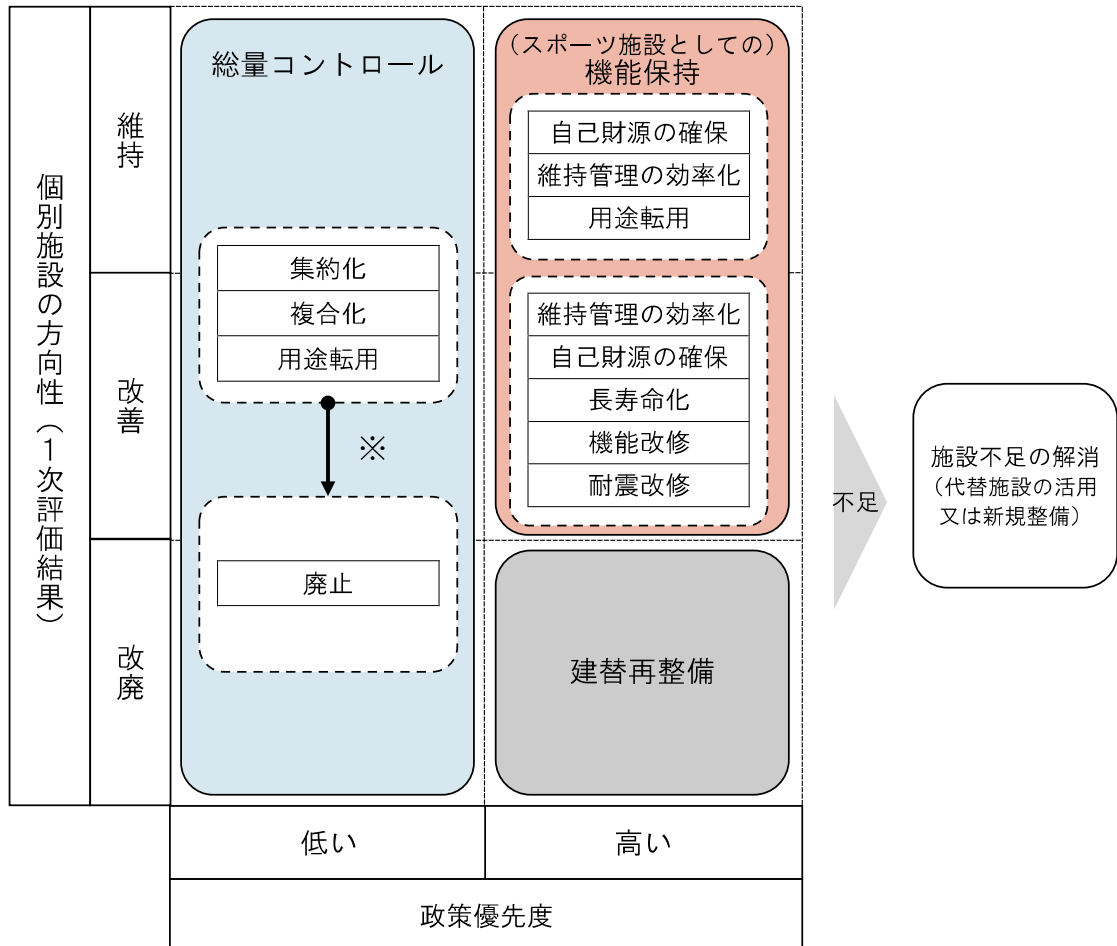
図:松阪市公共施設等総合管理計画における公共施設等マネジメント三大原則

2次評価にあたっては、下記フローのとおり、「上位関連計画」「整備目的」「種目・設備の稀有性」「代替可能性」より政策優先度の評価を行い、基本方針を定めます。



図：基本方針の評価フロー

基本方針で「機能保持」「総量コントロール」と区分した施設は、それぞれの適用手法によって整備します。



※「利用圏域」や「施設分布」等に基づく地域性（必要性やニーズ等）を勘案し、集約化・複合化・用途転用の可能性がない場合。

図:「スポーツ施設としての機能保持」「総量コントロール」の適用手法

表:「機能保持」の適用手法①

手法	内容	解説
財源の確保	地方公共団体の財源以外での財源確保を行う。	・民間のノウハウが最大限発揮されるような自由度の高い指定管理制度 ・コンセッションを導入し、施設の収益性を高め、その収益を投資して施設の維持管理や機能更新を図る。 ・施設の使用料金の見直しや、施設の維持管理に充当する寄附や基金の設置等を行う。
維持管理の効率化	効率的な運営方法や管理方法を取り入れる。	・指定管理者や包括管理委託等により、民間のノウハウによる効率的な管理運営を図る。 ・予約システムや窓口業務のIT化、施設管理のIT化による光熱水費等の削減を図る。

出典:スポーツ施設のストック適正化ガイドライン(スポーツ庁、2018年(平成30年)3月)

表:「機能保持」の適用手法②

手法	内容	解説
長寿命化 (計画的保全)	建物の耐用年数を定めその期間適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行う。	・保全計画の策定等により保全に関する業務の効率化を図る。 ・事故等の施設に起因するリスクを回避する(予防保全)。 ・保全コストの平準化により、計画的・効率的な保全を実現し、ライフサイクルコスト(LCC)の削減を図る。
機能改修	経年劣化や社会的劣化に対応した改修を行う。	・施設の構造体、仕上げ、設備等の経年劣化に対応した改修を行う。 ・設備システムや附帯設備(トイレ、シャワー、更衣室等)等の陳腐化、利用者ニーズの変化への対応等、社会的劣化へ対応するための改修を行う。 ・改修に当たっては施設の運営者のニーズを十分に把握し、利用者数や使用料金等による収入の増加を想定した適切な投資を行う。
耐震改修	建物の耐震性を確保するために改修を行う。	・現行の耐震基準に対する耐震性能を満たしていない施設について、耐震改修を行う。
建替再整備	同等の機能を有する施設を整備する。	・老朽化が進んでいるが政策優先度の高い施設については、建替再整備を行う。 ・この際、PPP/PFI等の民間資金を活用した事業スキームの検討、将来の人口や財政見通しを踏まえランニングコストを想定した持続的な施設設計、運営者の収益性の確保が期待できる使いやすい施設内容検討等を通じ、将来にわたって適切なストックとなるよう十分に検討を行う。

出典:スポーツ施設のストック適正化ガイドライン(スポーツ庁、2018年(平成30年)3月)

表:「総量コントロール」の適用手法

手法	内容	解説
集約化	既存の同種の施設を統合する。	・同種の施設があり、利用状況や立地を踏まえて、一つに集約した場合でも、利用者ニーズを満たすことができる等、集約化の可能性がある場合には積極的に集約化を図る。 ・将来の維持管理の財源確保が難しい場合には、同種の施設の集約化を図りつつ、集約化した施設の運営改善や機能更新により、スポーツ環境の質の低下を最小限にするよう配慮する。
複合化	スポーツ施設以外の施設の機能を有した施設と複合化する。	・文教施設等、周辺の公共施設の改築等とあわせて、複合化を図る。 ・スポーツ施設とは異なる機能を含んだ施設になるため、複合する施設の事業所管部局や財政部局等と調整する。 ・複合化に際しても、集約化や建替再整備と同様に、スポーツ環境の質の確保や将来にわたって適切なストックとなるよう計画する視点が重要である。
用途転用	施設を改修し、他の施設として利用する。	・スポーツ施設として維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、周辺でスポーツ以外の機能が強く要請されている場合には、用途転用を検討する。 ・転用用途の所管部局や財政部局等と調整する。
廃止	施設を解体・撤去する。	・スポーツ施設として維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、用途転用の必要性もない場合には、廃止を検討する。

出典:スポーツ施設のストック適正化ガイドライン(スポーツ庁、2018年(平成30年)3月)

4-2.スポーツ施設の環境評価(2次評価)の結果

前項の評価フローを踏まえ、2次評価による政策優先度の評価結果、及び基本方針を示します。

(1)体育館・武道館

表:2次評価結果(体育館・武道館)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
1	松阪市総合体育館<三十三銀行アリーナ>	○				機能保持
2-1	松阪市武道館<松阪牛の里オーシャンファーム武道館>柔剣道場	○				機能保持
2-2	松阪市武道館<松阪牛の里オーシャンファーム武道館>弓道場	○				機能保持
3	嬉野体育センター	-	-	-	○	機能保持
4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	○				機能保持
5	飯南体育センター	-	-	-	○	機能保持
6	飯高B&G海洋センター	-	-	-	×	総量コントロール
7	子ども支援研究センター体育室	-	-	-	○	機能保持
8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	-	-	-	○	機能保持

<松阪市総合体育館<三十三銀行アリーナ>>

屋内体育施設の拠点として計画的な改修を行っていくことから、機能保持とします。

<松阪市武道館<松阪牛の里オーシャンファーム武道館>柔剣道場>

市内唯一の柔剣道場であり、今後も維持していくことから、機能保持とします。

<松阪市武道館<松阪牛の里オーシャンファーム武道館>>

市内唯一の弓道場であり、今後も維持していくことから、機能保持とします。

<嬉野体育センター>

利用者が比較的多く、代替は困難であることから、機能保持とします。

<ハートフルみくもスポーツ文化センター>

建築年次も比較的新しく、地域のスポーツ施設として利用されており、今後も維持していくことから、機能保持とします。

<飯南体育センター>

利用者が比較的小さいものの、避難所指定がされているため代替は困難であることから、機能保持とします。

<飯高 B&G 海洋センター>

利用者が比較的少なく、周辺地域施設との集約可能性が想定されることから、避難所の機能は残しつつも、体育館機能は近隣学校体育施設での代替が考えられることから、総量コントロールとします。

<子ども支援研究センター体育室>

利用者が比較的多く、代替は困難であることから、機能保持とします。

<ワークセンター松阪本館多目的ホール>

利用者が比較的多く、代替は困難であることから、機能保持とします。

(2)野球・ソフトボール場

表：2次評価結果(野球・ソフトボール場)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
9	松阪公園グラウンド 〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム〉	-	-	-	×	総量コントロール
10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	-	-	○	/	機能保持
11	松阪市ソフトボール場(2面)	-	-	-		機能保持
12	嬉野グラウンド	-	-	-	○	機能保持
13	松阪市山村広場〈飯南グラウンド〉	-	-	-	○	機能保持
14	波留運動公園	-	-	-	×	総量コントロール
15	松ヶ崎公園グラウンド	-	-	-	○	機能保持
16	松阪市総合運動公園多目的広場	-	-	-	○	機能保持
17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	-	-	-	×	総量コントロール

<松阪公園グラウンド〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム〉>

利用者が比較的多いものの、『豪商のまち松阪』中心市街地土地利用計画』で示されているとおり駐車場としての用途転用が予定されており、他施設での代替が考えられることから、総量コントロールとします。

<阪内川スポーツ公園多目的グラウンド>

市内唯一の硬式野球が対応可能であり、今後も維持していくことから、機能保持とします。

<松阪市ソフトボール場(2面)>

利用者は比較的少ないものの、松阪公園グラウンド及びワークセンター松阪体育施設多目的グラウンドの代替施設とすることが望ましいことから機能保持とします。

<嬉野グラウンド>

利用者が比較的多く、代替は困難であることから、機能保持とします。

<松阪市山村広場(飯南グラウンド)>

利用者は比較的少ないものの、波留運動公園の代替施設とすることが望ましいことから機能保持とします。

<波留運動公園>

利用者は比較的少なく、松阪市山村広場(飯南グラウンド)での代替が考えられることから、総量コントロールとします。

<松ヶ崎公園グラウンド>

利用者が比較的多く、代替は困難であることから、機能保持とします。

<松阪市総合運動公園多目的広場>

利用者は比較的少ないものの、松阪公園グラウンド及びワークセンター松阪体育施設多目的グラウンドの代替施設とすることが望ましいことから、機能保持とします。

<ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド>

利用者は比較的多いものの、グラウンドの広さ及び防球ネットの高さの問題よりソフトボール用途での利用を中止しており、他施設での代替が望ましいことから、総量コントロールとします。

(3)ラグビー場

表:2次評価結果(ラグビー場)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
18	櫛田川河川敷ラグビー場	-	-	○		機能保持

<櫛田川河川敷ラグビー場>

市内唯一のラグビー場であり、今後も維持していくことから、機能保持とします。

(4)スケートボード場

表:2次評価結果(スケートボード場)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
19	松阪市総合運動公園スケートパーク	-	-	○		機能保持

<松阪市総合運動公園スケートパーク>

市内唯一のスケートボード場であり、今後も維持していくことから、機能保持とします。

(5)テニスコート場

表：2次評価結果(テニスコート場)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4面)	-	-	-	×	総量コントロール
21	中部台テニスコート(7面)	-	-	-	○	機能保持
22	東部テニスコート(6面)	-	-	-	×	総量コントロール
23	ハートフルみくもテニスコート(2面)	-	-	-	×	総量コントロール
24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4面)	-	-	-	○	機能保持

<阪内川スポーツ公園テニスコート(4面)>

利用者が比較的少なく、他施設での代替が望ましいことから、総量コントロールとします。

<中部台テニスコート(7面)>

利用者が比較的多く、代替は困難であることから、機能保持とします。

<東部テニスコート(6面)>

利用者が比較的少なく、他施設での代替が望ましいことから、総量コントロールとします。

<ハートフルみくもテニスコート(2面)>

利用者が比較的少なく、他施設での代替が望ましいことから、総量コントロールとします。

<ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4面)>

利用者が比較的少ないものの、同施設の多目的グラウンドをテニスコートへ用途転用しテニスコートを増設する可能性を踏まえ、機能保持とします。

(6)サッカー場

表：2次評価結果(サッカー場)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	-	-	○		機能保持

<松阪市総合運動公園多目的グラウンド>

市内唯一の人工芝サッカー場であり、今後も維持していくことから、機能保持とします。

(7)プール

表：2次評価結果(プール)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
26	松阪公園プール	-	-	-	×	総量コントロール
27	松阪市流水プール	-	-	-	○	機能保持
28	飯高B&G 海洋センタープール	-	-	-	×	総量コントロール

<松阪公園プール>

利用者が比較的多いものの、『豪商のまち松阪』中心市街地土地利用計画にて駐車場としての用途転用が予定されていることから、総量コントロールとします。

<松阪市流水プール>

利用者が比較的多く、松阪公園プール及び飯高 B&G 海洋センタープール利用者の代替施設とすることが望ましいことから、機能保持とします。

<飯高 B&G 海洋センタープール>

利用者が比較的小さいことから、総合管理計画で示されている市営プール集約化の方向性を受け、松阪市流水プールへの集約化が望ましいことから、総量コントロールとします。

(8)ゲートボール場・パターゴルフ場

表：2次評価結果(ゲートボール場・パターゴルフ場)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	-	-	-	○	機能保持
30	ハートフルみくもパターゴルフ場	-	-	-	×	総量コントロール
31	飯南そまびとグラウンド	-	-	-	×	総量コントロール

<阪内川スポーツ公園ゲートボール場>

利用者が比較的多く、代替は困難であることから、機能保持とします。

<ハートフルみくもパターゴルフ場>

利用者が比較的小なく、他施設での代替が考えられることから、総量コントロールとします。

<飯南そまびとグラウンド>

利用者が比較的小なく、他施設での代替が考えられることから、総量コントロールとします。

(9)運動広場

表：2次評価結果(運動広場)

No.	施設名	上位関連計画	整備目的	種目・設備の稀有性	代替可能性	基本方針
32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	○				機能保持
33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	○				機能保持
34	櫛田川河川敷グラウンド	-	×			総量コントロール

<松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場>

健康増進や余暇活動の場の提供等を目的に整備・利用されており、今後も維持していくことから、機能保持とします。

<中部台運動公園芝生広場・トリムコース>

市民憩いの広場、イベント広場、ウォーキングやジョギングコースとして利用されており、今後も維持していくことから、機能保持とします。

<櫛田川河川敷グラウンド>

特定利用者のみの利用であり、整備目的に即した利用がされておらず、行政サービスとして提供する必要がないことから、総量コントロールとします。

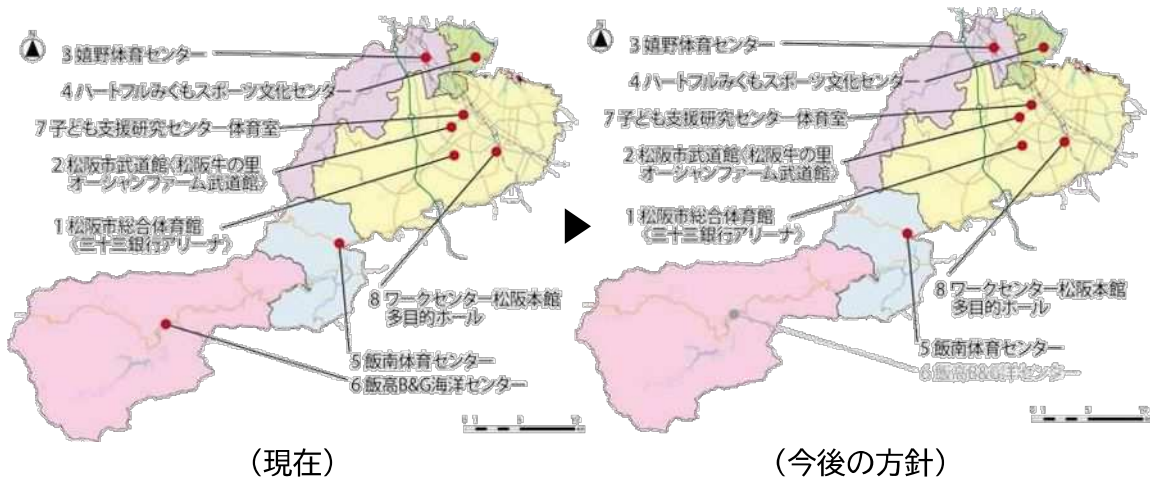
4-3.各施設の適用手法及び規模・配置計画等の方針

各施設の基本方針を受けた適用手法について、施設種別ごとの規模・配置計画等を踏まえて検討しました。結果は以下のとおりです。

(1)体育館・武道館

表：各施設の適用手法(体育館・武道館)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
1	松阪市総合体育館 (三十三銀行アリーナ)	改善	機能保持	機能改修
2-1	松阪市武道館(松阪牛の里オーシャンファーム武道館)柔剣道場	維持	機能保持	長寿命化
2-2	松阪市武道館(松阪牛の里オーシャンファーム武道館)弓道場	改善	機能保持	機能改修
3	嬉野体育センター	改善	機能保持	機能改修
4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	改善	機能保持	機能改修
5	飯南体育センター	改善	機能保持	機能改修
6	飯高 B&G 海洋センター	改善	総量コントロール	集約化
7	子ども支援研究センター体育室	改善	機能保持	機能改修
8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	維持	機能保持	機能改修



※グレーの施設は、他部署または地域へ移管する施設を示す。

図：配置計画の方針(体育館・武道館)

<松阪市総合体育館<三十三銀行アリーナ>>

空調設備の導入など利用者ニーズへの対応や施設の構造体、仕上げ、設備等の経年劣化に対応した改修を行うとともに、中部台運動公園事務所の統合についても検討します。

<松阪市武道館<松阪牛の里オーシャンファーム武道館>柔剣道場>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。また、阪内川スポーツ公園の駐車場不足解消について検討します。

<松阪市武道館<松阪牛の里オーシャンファーム武道館>弓道場>

劣化状況等への対応を図ったうえで、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。また、阪内川スポーツ公園の駐車場台数不足解消について検討します。

<嬉野体育センター>

劣化状況等への対応を図ったうえで、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<ハートフルみくもスポーツ文化センター>

劣化状況等への対応を図ったうえで、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<飯南体育センター>

劣化状況等への対応を図ったうえで、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<飯高 B&G 海洋センター>

2033年度(令和15年度)の起債償還期間までに、体育館機能の近隣学校体育施設への集約化、及び避難所機能を維持した現行施設の利活用方法について検討します。

<子ども支援研究センター体育室>

特定天井の撤去による危険個所の回避や劣化状況等への対応を図ったうえで、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<ワークセンター松阪本館多目的ホール>

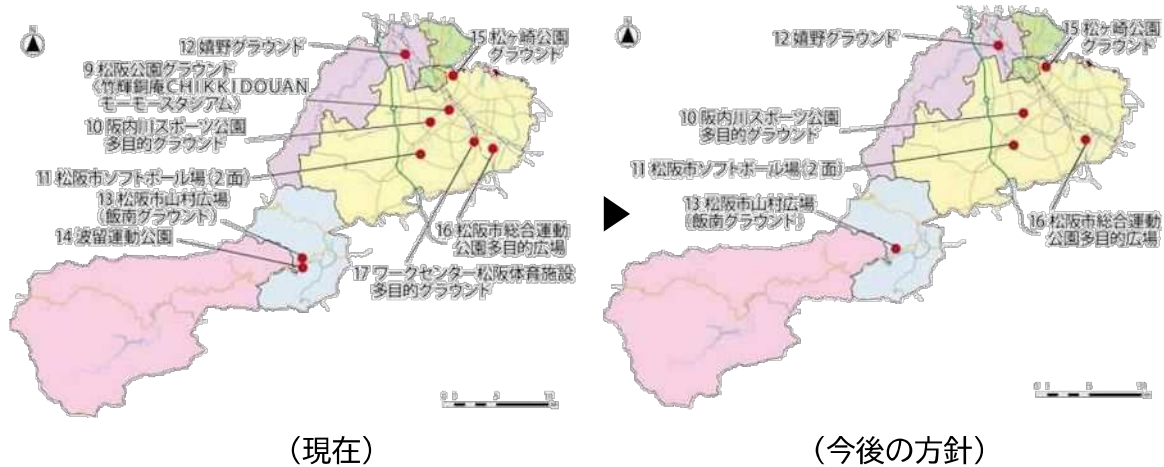
特定天井の撤去による危険個所の回避や空調設備の更新による利用者ニーズへの対応、設備等の経年劣化に対応した改修を計画的に行います。

(2)野球・ソフトボール場

表:各施設の適用手法(野球・ソフトボール場)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
9	松阪公園グラウンド <竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム>	改善	総量コントロール	用途転用
10	阪内川スポーツ公園多目的グラウンド	改善	機能保持	機能改修

11	松阪市ソフトボール場(2面)	維持	機能保持	長寿命化
12	嬉野グラウンド	維持	機能保持	長寿命化
13	松阪市山村広場〈飯南グラウンド〉	改善	機能保持	機能改修
14	波留運動公園	維持	総量コントロール	集約化
15	松ヶ崎公園グラウンド	維持	機能保持	長寿命化
16	松阪市総合運動公園多目的広場	維持	機能保持	長寿命化
17	ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド	改善	総量コントロール	用途転用



図：配置計画の方針(野球・ソフトボール場)

<松阪公園グラウンド〈竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム〉>

ネーミングライツが終了する2027年度(令和9年度)以降の実施を前提に、「『豪商のまち松阪』中心市街地土地利用計画」や殿町中学校グラウンドとしての利用状況を踏まえ、用途転用を検討します。

<阪内川スポーツ公園多目的グラウンド>

劣化状況や社会的需要を踏まえた対応を図ったうえで、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。また、阪内川スポーツ公園の駐車場台数不足解消について検討します。

<松阪市ソフトボール場(2面)>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<嬉野グラウンド>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。ただし、照明設備の更新に際しては、夜間利用者数や近隣学校体育施設での代替可能性も踏まえ、対応を検討します。

<松阪市山村広場(飯南グラウンド)>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。ただし、照明設備の更新に際しては、夜間利用者数や近隣学校体育施設での代替可能性も踏まえ、対応を検討します。

<波留運動公園>

2034年度(令和16年度)の電源立地地域対策交付金の償却期間までに、松阪市山村広場(飯南グラウンド)での代替を前提に、集約化を検討します。

<松ヶ崎公園グラウンド>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<松阪市総合運動公園多目的広場>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<ワークセンター松阪体育施設多目的グラウンド>

グラウンド機能は松阪市総合運動公園多目的広場等での代替を前提に、集約化を検討します。そのうえで、ワークセンター松阪体育施設テニスコート増設のため、用途転用を検討します。

(3)ラグビー場

表:各施設の適用手法(ラグビー場)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
18	橿田川河川敷ラグビー場	維持	機能保持	長寿命化

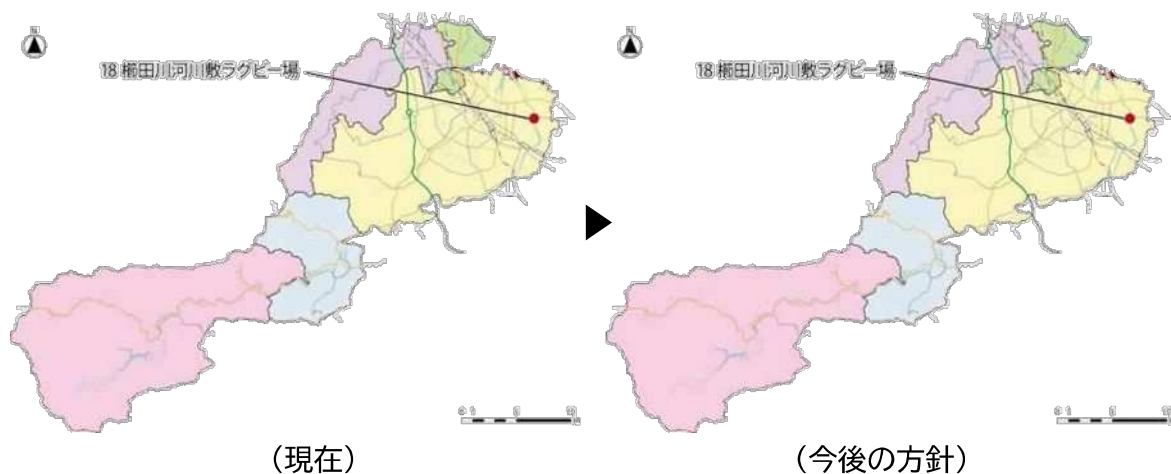


図:配置計画の方針(ラグビー場)

<橿田川河川敷ラグビー場>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

(4)スケートボード場

表:各施設の適用手法(スケートボード場)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
19	松阪市総合運動公園スケートパーク	維持	機能保持	長寿命化

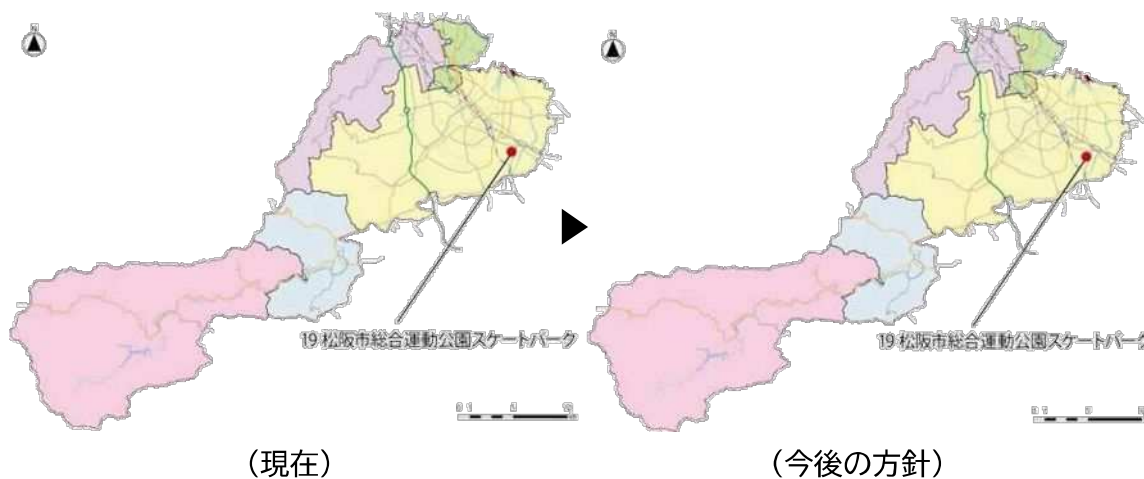


図:配置計画の方針(スケートボード場)

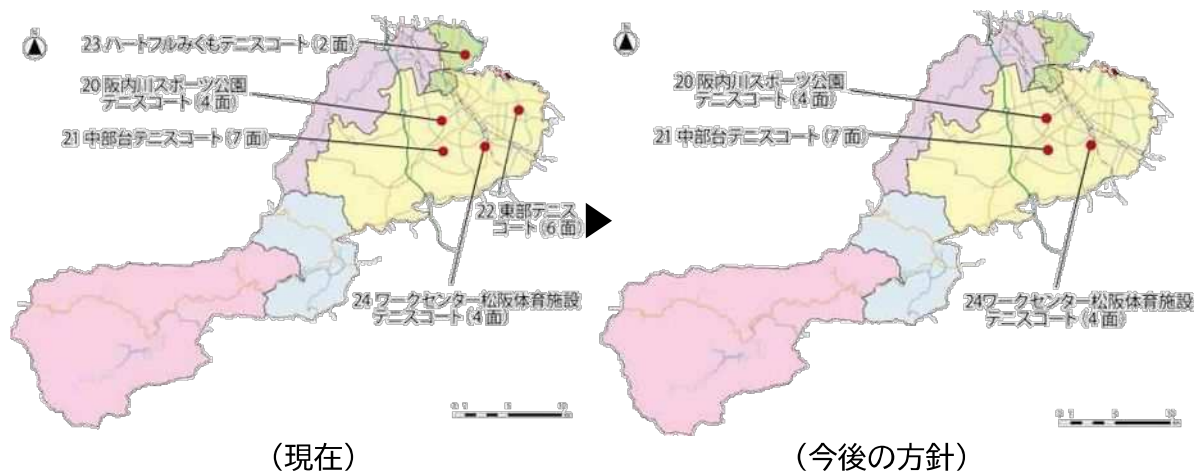
<松阪市総合運動公園スケートパーク>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

(5)テニスコート場

表:各施設の適用手法(テニスコート場)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4面)	改善	総量コントロール	集約化
21	中部台テニスコート(7面)	改善	機能保持	機能改修
22	東部テニスコート(6面)	改善	総量コントロール	集約化
23	ハートフルみくもテニスコート(2面)	改善	総量コントロール	集約化
24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4面)	改善	機能保持	機能改修



図：配置計画の方針(テニスコート場)

<阪内川スポーツ公園テニスコート(4面)>

今後、テニスコートの集約を検討する中で、方向性を精査します。また、阪内川スポーツ公園の駐車場台数不足解消について検討します。

<中部台テニスコート(7面)>

劣化状況等への対応を図ったうえで、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。事務所隣接の1面は、事務所統合の際には集約を検討します。

<東部テニスコート(6面)>

ワークセンター松阪体育施設テニスコートでの代替を前提に、集約を検討します。

<ハートフルみくもテニスコート(2面)>

指定管理期間である2028年度(令和10年度)までは利用者増に取り組み、改善が見込めない場合は、集約を検討します。

<ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4面)>

多目的グラウンドの用途転用に伴い、テニスコートが増設される可能性があるため、劣化状況等への対応を図ったうえで、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

(6)サッカー場

表：各施設の適用手法(サッカー場)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	維持	機能保持	長寿命化

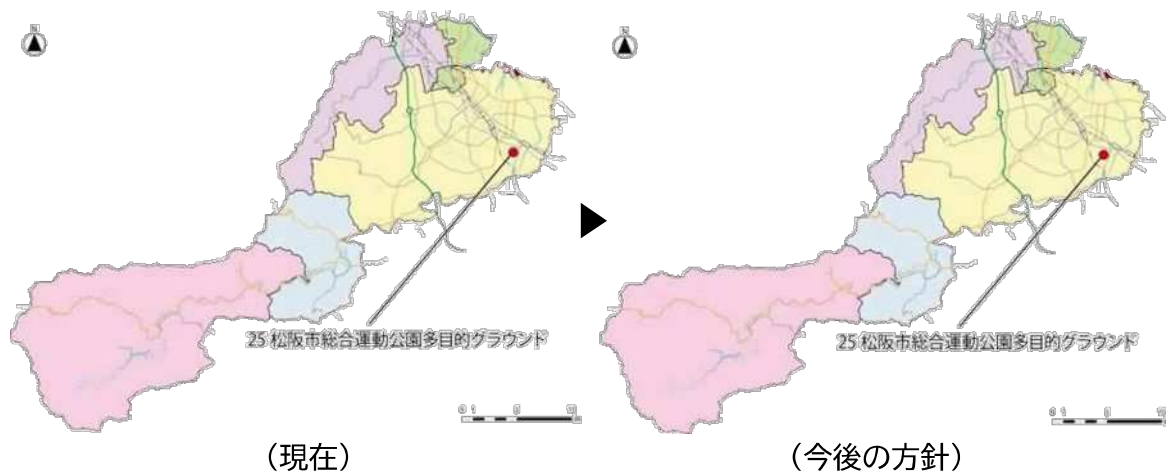


図:配置計画の方針(サッカー場)

<松阪市総合運動公園多目的グラウンド>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

(7) プール

表:各施設の適用手法(プール)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
26	松阪公園プール	改善	総量コントロール	廃止
27	松阪市流水プール	改善	機能保持	解体再整備
28	飯高 B&G 海洋センタープール	改善	総量コントロール	集約化

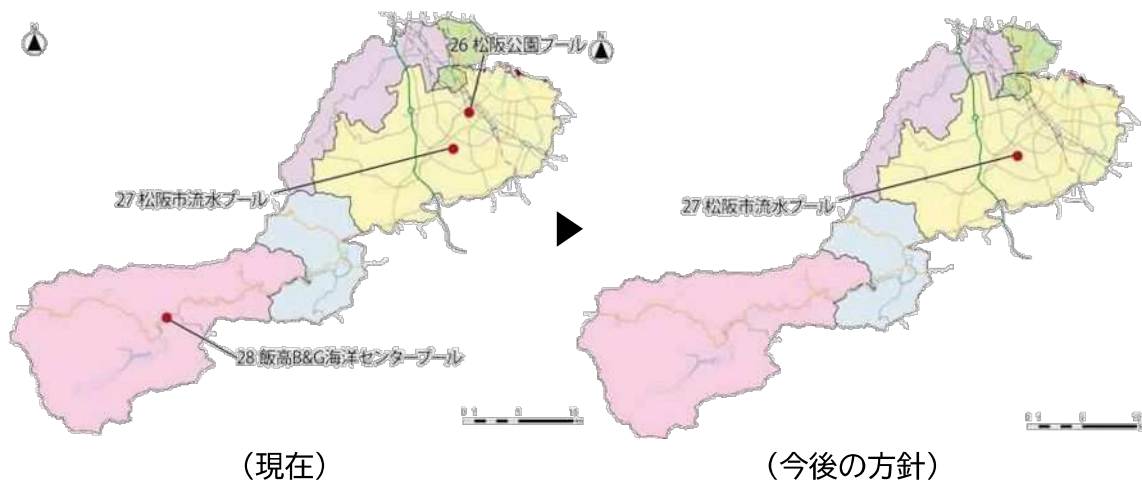


図:配置計画の方針(プール)

<松阪公園プール>

今後、多額の改修費が必要になった場合には廃止を検討します。廃止に際しては、松阪公園グラウンドの用途転用を踏まえ、活用方法を検討します。

<松阪市流水プール>

定期的な点検・適宜修繕に取り組むと共に、今後、多額の改修費が必要になった場合は、解体・再整備を検討します。

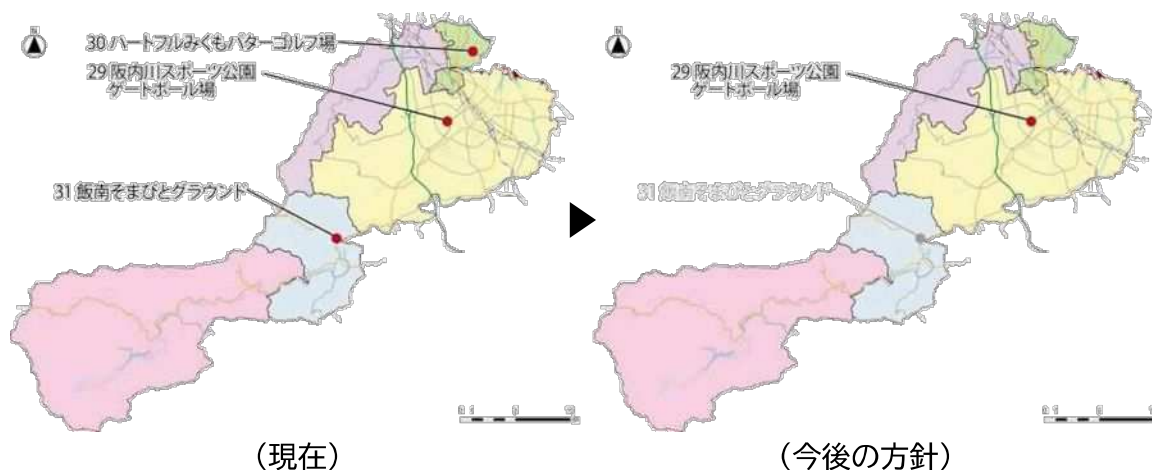
<飯高 B&G 海洋センタープール>

松阪市流水プールや近隣学校体育施設での代替を前提に、集約を検討します。

(8)ゲートボール場・パターゴルフ場

表:各施設の適用手法(ゲートボール場・パターゴルフ場)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	維持	機能保持	長寿命化
30	ハートフルみくもパターゴルフ場	改善	総量コントロール	廃止
31	飯南そまびとグラウンド	維持	総量コントロール	用途転用



※グレーの施設は、他部署または地域へ移管する施設を示す。

図:配置計画の方針(ゲートボール場・パターゴルフ場)

<阪内川スポーツ公園ゲートボール場>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。また、阪内川スポーツ公園の駐車場台数不足解消について検討します。

<ハートフルみくもパターゴルフ場>

指定管理期間である2028年度(令和10年度)までは利用者増に取り組み、改善が見込めない場合は、廃止を検討します。廃止に際しては、活用方法を検討します。

<飯南そまびとグラウンド>

補助金償却期間の2030年度(令和12年度)以降に、地域住民による利用状況を鑑みて将来的に用途転用を検討します。

(9)運動広場

表:各施設の適用手法(運動広場)

No.	施設名	1次評価	基本方針	適用手法
32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	維持	機能保持	長寿命化
33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	維持	機能保持	長寿命化
34	櫛田川河川敷グラウンド	維持	総量コントロール	地域移管



(現在)

(今後の方針)

※グレーの施設は、他部署または地域へ移管する施設を示す。

図:配置計画の方針(運動広場)

<松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<中部台運動公園芝生広場・トリムコース>

適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。

<櫛田川河川敷グラウンド>

地域住民による一定の利用があることから、地域移管を検討します。

第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

5-1.改修等の基本的な方針

(1)長寿命化の方針

従来の事後保全型の施設管理では、劣化や故障等の不具合が表面化してから改修を行っていたため、建物の劣化を抑制できず、建物本来の性能を発揮できない状態にありました。しかし、予防保全型の施設管理を行うことで、建物の劣化や故障を未然に防ぎ、建物本来の性能を発揮できる状態になります。

上位計画である松阪市公共施設等総合管理計画において、長寿命化に向けて、今後も継続して保有する施設については、計画的に保全策を実施し、施設を安全に長持ちさせ、ライフサイクルコストを削減させるとしています。そのため、スポーツ施設の長寿命化を図る、予防保全型の施設管理を推進します。

なお、基本的には予防保全型の施設管理を行います。残耐用年数が限られた施設や付属施設、小規模施設・工作物等については、主たる施設の施設管理と合わせて実施する、事後保全型の管理を行う、松阪市都市公園施設長寿命化計画(2024年(令和6年)2月)と整合を図る等、対象物に応じて柔軟かつ効果的な施設管理を行います。

松阪市公共施設等総合管理計画(2022年(令和4年)3月改訂)抜粋

長寿命化の実施方針

市民が利用する公共施設等は、定期的な点検・修繕による予防保全に努めるとともに、機能的な改善を図ることにより長寿命化を推進していく必要があります。

維持管理・更新等の実施方針

これまでの建物の維持管理は、対症療法的な不具合が発生してから修繕を行う事後保全でしたが、これでは建物の構造上重要な部分である躯体に影響を及ぼし、建物の寿命を縮めるだけでなく、修繕規模の拡大による工事費用の増大が懸念されます。

長期にわたって建物を使い続けるために、これまでの修繕・改修サイクルを見直し、構造躯体の目標使用年数向上のための大規模改修や各部位の機能回復修繕を計画的に実施することでライフサイクルコストの縮減・平準化を目指します。

表:松阪市都市公園施設長寿命化計画(2024年(令和6年)2月)の管理類型の考え方

管理類型	考え方	内容
予防保全型管理	施設の劣化や損傷の進行を未然に防止し長持ちさせることを目的に、計画的な手入れを行うよう管理する方法。	日常的な維持保全(清掃・保守・修繕など)に加え、日常点検、定期点検の場を活用した定期的な健全度調査を行うとともに、施設ごとに必要となる補修、更新を計画的に行う。
事後保全型管理	施設の日常的な維持管理や点検を行い、施設の機能が果たせなくなった段階で取り換えるよう管理する方法。	維持保全(清掃・保守・修繕など)や日常点検により、劣化や損傷、異常、故障が確認され、求められる機能が確保できないと判断された時点で、撤去・更新を行う。

(2)目標使用年数、改修周期の設定

1)目標使用年数の設定

耐用年数の考え方として、法定耐用年数がありますが、これは税務上の減価償却資産の耐用年数であり、以下に示す通り、耐用年数にも様々な考え方があります。物理的耐用年数は法定耐用年数より長く、適切な維持管理がなされている場合には約80年程度の使用も可能であるとされています。

本計画においても、コンクリートや鉄筋の強度が確保されているようであれば、「建築物の耐久計画に関する考え方」(日本建築学会)を参考に、鉄筋コンクリート造・鉄骨造の目標使用年数を「80年」と設定し、この目標使用年数を踏まえた予防保全型の施設管理を行います。

表:耐用年数の考え方

類型	考え方
①法定耐用年数	固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた年数
②物理的耐用年数	建物躯体や構成材が物理的あるいは化学的原因により劣化し、要求される限界性能を下回る年数
③経済的耐用年数	継続使用するための補修・修繕費その他費用が、改築費用を上回る年数
④機能的耐用年数	使用目的が当初の計画から変わったり、建築技術の革新や社会的要求が向上して陳腐化する年数

※耐用年数は④<①<③<②となるのが一般的です。

表:RC 造、S 造(重量鉄骨)の望ましい耐用年数

用途	品質	目標耐用年数		
		代表値	範囲	下限値
学校 官庁 事務所 等	高品質	100 年	80~120 年	80 年
	普通の品質	60 年	50~80 年	50 年

※建築物の耐久計画に関する考え方(日本建築学会)をもとに加工掲載

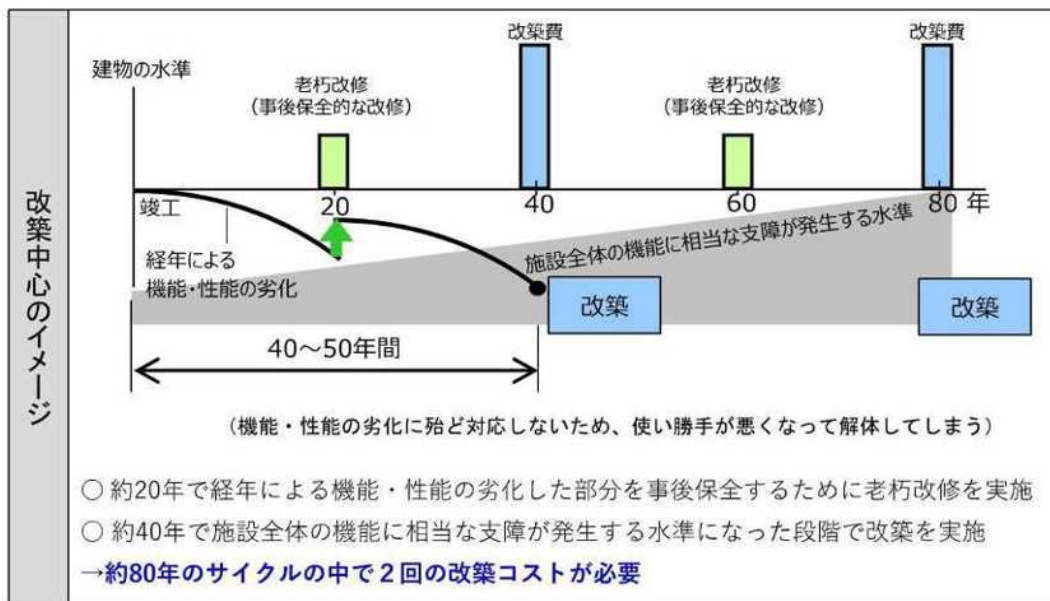
2)改修周期の設定

各部位の標準耐用年数を基本として、竣工後20年で機能回復のための予防改修を行い、目標耐用年数の中間期となる40年で機能向上のための長寿命化改修を行います。その後、20年で再び予防改修を行い、目標耐用年数の80年で建物の建替えを行うものとします。

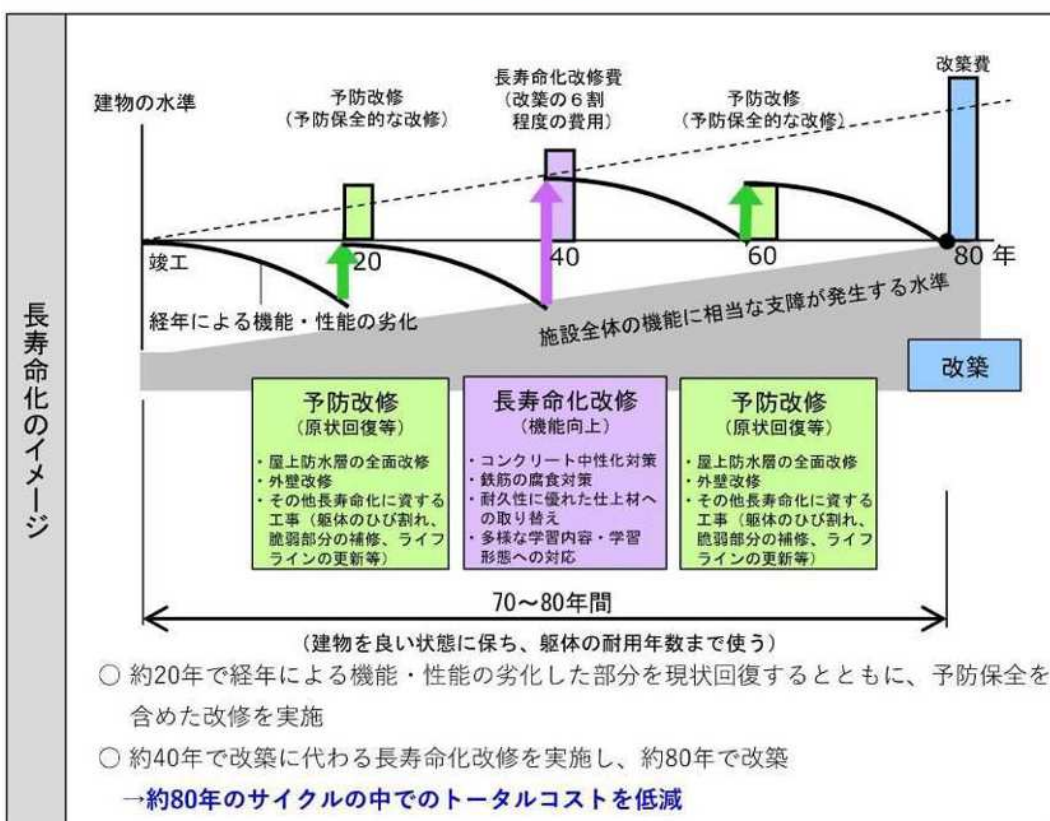
スポーツ施設は体育館や武道館等、建物の規模が比較的大きく、年度ごとの本市の財政負担が大きくなるため、建物の改修・改築等を行う際にはスポーツ施設内だけでなく、他の施設類型の建物の改修・改築等の事業についてもあわせて考慮し、本市全体としての財政負担の平準化を考慮しながら、計画的に事業を実施するものとします。

表:改修周期の考え方

築年数	区分	考え方
0 年	新築	建物の新設
20 年	予防改修	予防保全的な機能回復
40 年	長寿命化改修	機能向上
60 年	予防改修	予防保全的な機能回復
80 年	改築	建物の建替え



長寿命化改修への転換



出典: 学校施設の長寿命化計画の見直しに向けたコスト試算等に係る解説書(2023年(令和5年)3月)
文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課

図: 長寿命化のイメージ図

5-2.改修等の整備水準

対象施設の実態や方針を踏まえ、対象施設に関する統一の方針として今後の長寿命化改修等の方針及び整備水準例を以下のように設定します。なお、実際の対象施設の更新や改修の際には、本計画において設定した方針及び整備水準例をもとに具体的に検討します。

長寿命化改修等の方針	
安全性	施設の老朽化や管理不足等、施設に起因する事故防止のための改修等
機能性	将来の機能向上や集会利用や防災拠点利用等、地域による積極的なスポーツ施設の活用等への対応力・柔軟性等
耐久性	耐候性、ライフサイクルコストへの配慮、劣化調査で確認された漏水等の部位の根本的な改善等
耐震性	耐震補強・耐震改修、特定天井等の非構造部材の耐震対応
メンテナンス性	点検・維持管理・改修更新等の容易性等
環境への配慮	温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル実現に向けての脱炭素化、断熱性能の向上等による環境負荷低減・省エネルギー化等
敷地全体の安全性	主な建物の改修周期に合わせた付属建物及び工作物等の適切な修繕・更新等

長寿命化改修等における整備水準例	
外部仕上げ	耐候性を持つ塗装、複層ガラス及び飛散防止フィルム等
内部仕上げ	内装の全面更新、スポーツに適した仕上げ、体育館のフローリング劣化等の改修、木質化、耐久性の高い仕上げ・仕様、トイレの乾式化等
電気設備	受変電設備の容量アップ、LED 照明への変更等
機械設備	省エネ型機器への交換、全館換気システムの設置、プール排水設備等の改修
付属建物・工作物	付属建物の必要性の検討、耐候性・メンテナンス性が向上する改修等

また、前述の整備水準の他に、対象施設の更新や改修の際には、今後一層幅広くなると考えられる施設に対する社会的要請に対しても、できる限り応えていく必要があります。対象施設の更新及び改修の際に社会的要請への対応もあわせて検討します。

社会的要請	
競技・大会基準への適用	競技施設、観客席数、照明・音響等の設備、室内空間等、競技・大会に合わせた仕様等への適用
地域スポーツへの対応	地域住民の日頃の運動や健康増進、生涯スポーツ、地域交流等への対応
ユニバーサルデザイン	洋式トイレへの改修、多目的トイレ及び思いやり駐車場の設置、段差の解消等、授乳室・キッズルームの設置、障がい者スポーツ等への対応
防災機能	防災拠点(避難場所)としての安全性確保、自家発電設備、マンホールトイレ、防災備蓄倉庫の設置等
通信機能	ICT 化、通信機能の整備(Wi-Fi の導入)等、DX 化への対応
環境性能	太陽光発電設備の設置等

松阪市武道館	ハートフルみくも スポーツ文化センター	ワークセンター松阪
特定天井対策	LED 照明	災害用マンホールトイレ
		
松阪市総合運動公園 管理事務所	松阪市総合運動公園 スケートパーク	子ども支援研究センター
多目的トイレ	Wi-Fi の導入	太陽光発電設備
		

図：整備水準・社会的要請への対応例

5-3.維持管理の項目・手法等

(1)現状

建築基準法には「建築物の所有者、管理者又は占有者に常時適法な状態を維持するように努めなければならない」とあります。このことを踏まえ、予防保全型の施設管理を行うためには定期的な点検を実施し、適切に維持管理していくことが重要です。

本市ではこれまで体育館及び武道館等を含む、庁内の公共施設について、建築物の定期点検を3年に1度、建築設備の定期点検を毎年、一括して実施しており、今後も引き続き実施をしていく必要があります。加えて、効果的に予防保全型の施設管理を行うため、体育館等の主たる施設だけでなく、付属施設等も含め、毎年、施設管理者等による日常点検を行う必要があります。

(2)点検調査方法

今後、予防保全型の施設管理を推進していくにあたって、建物の劣化状況を的確に把握することが不可欠となります。そのため、施設管理者による日常点検をベースに、建築基準法第12条点検と同等の調査と老朽化調査を3年おきに実施、設備機器は法令に定められた定期点検を確実に実施する方法によって、建物の劣化状況を的確に把握します。

また、改築や長寿命化等の改修を検討する際には、必要に応じて耐震診断や耐力度調査、アスベスト調査等を実施します。

なお、調査結果は公共施設マネジメントシステム等にて一元管理するとともに、今後の長寿命化計画(個別施設計画)や公共施設等総合管理計画に適切に反映します。

表:定期点検の考え方

点検・調査	調査者	実施年度							
		1	2	3	4	5	6	7	...
建築基準法 第12条点検	一級建築士等 有資格者 営繕課	●			●			●	...
設備機器 定期点検	専門業者等 営繕課	設備機器ごとの定期点検							
日常点検	施設管理者等	●	●	●	●	●	●	●	...

松阪市公共施設等総合管理計画(2022年(令和4年)3月改訂)抜粋

点検・診断の実施方針

公共施設等を安全で快適な状態で使用していくためには、建築基準法第12条やその他の法令等に基づき専門家が実施する定期点検に加え、施設管理者が実施する日常点検により、部位等の劣化状況を把握するとともに、その結果を蓄積し、計画的な老朽化対策等に活用します。

(3)維持管理等に係る留意事項

維持管理等に関して、以下の点にも留意し、今後の効率的・効果的な維持管理・運営に努めます。

① 所管部局の見直し

本市のスポーツ施設の所管部局はスポーツ課だけでなく、複数部局に関連していることから、今後の維持管理・運営を効率的かつ効果的に実施するために、必要に応じて所管部局のあり方を検討し、見直しを行います。

② 施設使用料の見直し

施設使用料は、施設利用者からの施設利用対価ですが、施設使用料で維持管理等に係る経費を賄えない場合、市民が納める税金で賄う必要があり、市民全体の負担となります。今後は、施設を「利用する人」と「利用しない人」との負担の公平性の検証を行い、統一的な視点で施設使用料の見直しが必要となるため、「松阪市施設使用料等の見直し方針(2021年(令和3年)2月策定)」に基づき、施設整備に伴い「受益者負担の原則」の考え方を踏まえ、施設使用料の見直しを行います。

③ 公共施設予約システムの活用

施設の利用促進に関して、本市ではパソコンやスマートフォン、携帯電話からインターネットを通じて、公共施設の空き状況照会や予約ができるサービスとして、「松阪市公共施設予約システム」を設けています。元来、インターネットでスポーツ施設の空き状況確認や予約ができた「体育施設予約システム」を「公共施設予約システム」に変更し、対象施設と機能を追加したものです。

また、使用料について、従来どおりの窓口払いのほか、コンビニエンスストア払い、クレジットカード払いも可能となりますが、現状、一部の施設のみとなります。

支払い方法等をはじめとしたシステムの活用等も含め、より効果的なシステムのあり方を検討し、利用者の利便性向上に努めます。

第6章 長寿命化の実施計画

6-1.建物の棟別状況

長寿命化の実施計画策定にあたり、建物の棟別状況を整理します。

なお、コスト試算の対象について、倉庫など小規模な建物(概ね200㎡以下)や屋外スポーツについては原則、対象外とします。

表:建築物(棟別)の対象施設概要

建物基本情報											
通し 番号	地域	施設名	建物名	所管課	構造	階数		延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数
						地上	地下		西暦	和暦	
1	松阪	松阪公園プール	管理棟	スポーツ課	S	1	-	405.08	1993	H5	31
2	嬉野	嬉野体育センター	体育館	北部教育事務所	S	1	-	1,491.74	1981	S56	43
3	嬉野	嬉野グラウンド	管理棟	北部教育事務所	RC	1	-	87.00	1979	S54	45
4	飯高	飯高B&G海洋センター	体育館	西部教育事務所	RC	2	-	1,716.17	1984	S59	40
5	飯南	飯南体育センター	体育館	西部教育事務所	RC	2	-	1,413.57	1984	S59	40
6	三雲	ハートフルみくもスポーツ文化センター	体育館	北部教育事務所	RC	2	-	3,251.24	1995	H7	29
7	三雲	ハートフルみくもスポーツ文化センター	倉庫・屋外便所	北部教育事務所	S	1	-	151.25	1995	H7	29
8	松阪	中部台運動公園	総合体育館	中部台運動公園管理事務所	RC	3	-	4,409.01	1975	S50	49
9	松阪	中部台運動公園	管理棟(流水プール)	中部台運動公園管理事務所	RC	1	-	241.90	1978	S53	46
10	松阪	中部台運動公園	事務所	中部台運動公園管理事務所	S	1	-	200.89	1978	S53	46
11	松阪	中部台運動公園	管理棟(テニスコート)	中部台運動公園管理事務所	S	1	-	89.57	1988	S63	36
12	松阪	阪内川スポーツ公園	武道館(柔剣道場)	スポーツ課	RC	2	-	2,151.01	1994	H6	30
13	松阪	阪内川スポーツ公園	武道館(弓道場)	スポーツ課	S	1	-	451.50	1994	H6	30
14	松阪	ワークセンター松阪	本館	商工政策課	RC	2	-	1,208.28	1991	H3	33
15	松阪	ワークセンター松阪	体育施設(クラブハウス)	商工政策課	RC	1	-	207.01	1992	H4	32
16	松阪	総合運動公園	管理事務所	土木課	S	1	-	294.90	2013	H25	11
17	松阪	総合運動公園	受付棟(スケートパーク)	土木課	S	1	-	12.70	2019	H31	5
18	松阪	子ども支援研究センター	事務所及び体育館	子ども支援研究センター	RC	2	-	2,255.81	1981	S56	43

(1) 築年別整備状況

建物の棟別状況より、スポーツ施設の建築年度ごとの整備状況(施設面積)は、以下のとおりです。

現時点において、築30年以上の建物が大部分を占めており、延床面積ベースでスポーツ施設全体の約81%となる1.6万㎡、14棟が該当します。来年度にはハートフルみくもスポーツ文化センター(体育館)も築30年を迎えるとともに、中部台運動公園の松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)が築50年を迎え、スポーツ施設全体の老朽化が一層進行します。

また、旧耐震基準(1981年(昭和56年)以前建築)の建物は全体の約32%である0.6万㎡、5棟が該当します。

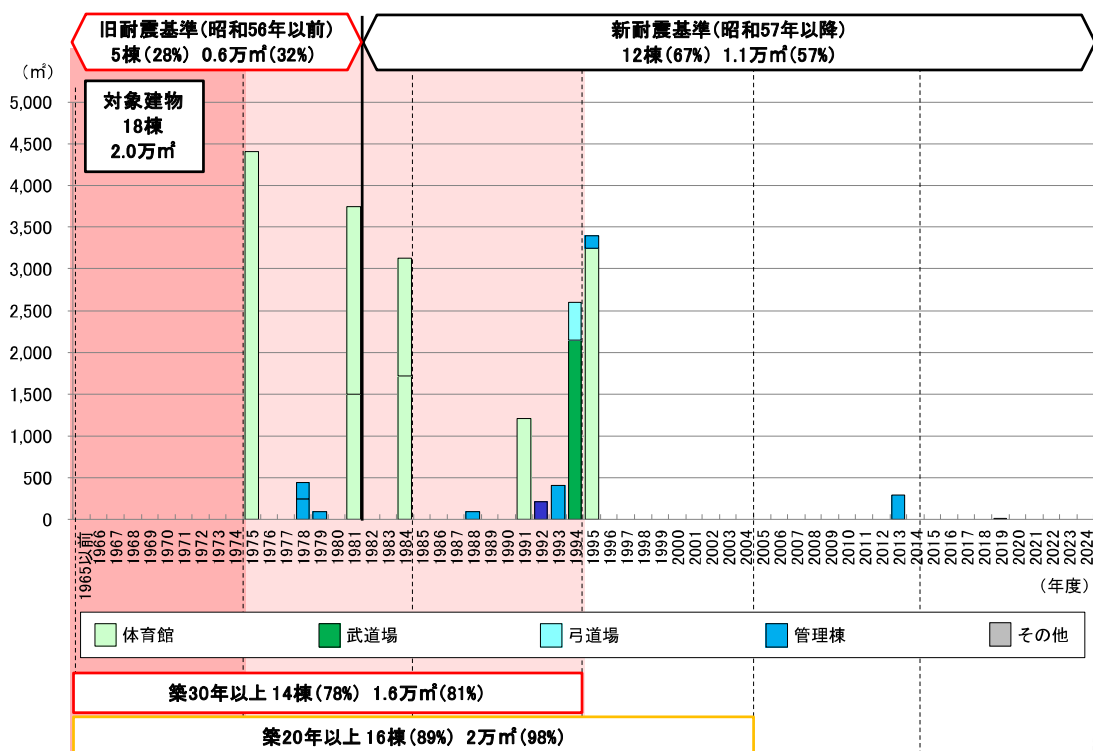


図: 築年別整備状況

(2)施設関連経費の推移

2017年度(平成29年度)から 2023 年度(令和5年度)の7年間のスポーツ施設における施設関連経費は以下のとおりです。

2017年度(平成29年度)から 2023 年度(令和5年度)までの平均は、施設整備費が約 2.8 億円、光熱水費・委託費が約 2.7 億円と費用が多くかかっています。

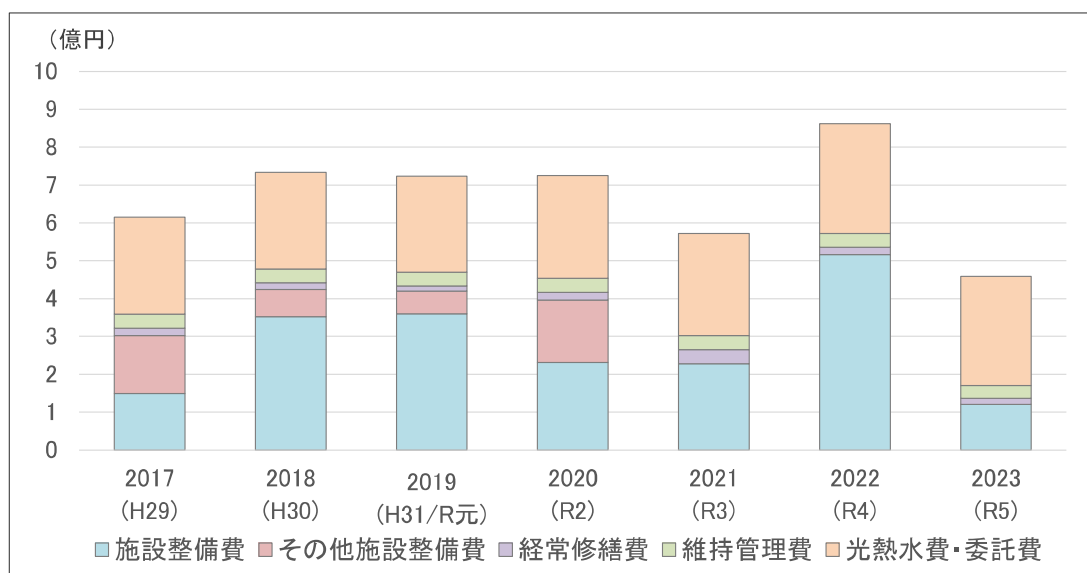
なお、7年間の施設関連経費の平均は約 6.7 億円/年で推移しています。

表：7年間の施設関連経費

	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31/R元)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	平均
施設整備費	149,651	352,013	358,707	231,658	227,115	516,778	120,702	279,518
その他施設 整備費	152,326	72,057	61,945	164,481	0	0	0	64,401
経常修繕費	19,277	17,994	12,185	19,651	37,386	19,329	16,805	20,375
維持管理費	36,908	36,142	36,319	37,262	37,685	36,506	32,698	36,217
光熱水費・ 委託費	256,710	255,013	254,848	272,278	270,441	288,542	289,022	269,551
合計	614,871	733,219	724,004	725,330	572,628	861,155	459,227	670,062

※施設関連経費について、ワークセンターや中部台運動公園等、施設ごとの区分不可のため、施設全体での費用を計上しています。

※2017年度(平成 29 年度)～2019年度(令和元年度)は廃止した雲出川河川敷グラウンドを含みます。



図：7年間の施設関連経費

6-2. 今後の中長期的な維持修繕コスト

老朽化が進む施設を今後も安心安全に利用していくために、適切な維持・更新を行い、計画的に効果的な整備及び長寿命化に努める必要があります。そこで、文部科学省の「学校施設の長寿命化計画の見直しに向けたコスト試算等に係る解説書」に基づき、今後40年間(2025年度(令和7年度)～2064年度(令和46年度))の維持・更新にかかる費用について、①改築型(事後保全型)、②長寿命化型(予防保全型)、③平準化型の3パターンを算出します。なお、試算における単価は「松阪市公共施設等総合管理計画」の試算条件にて設定します。

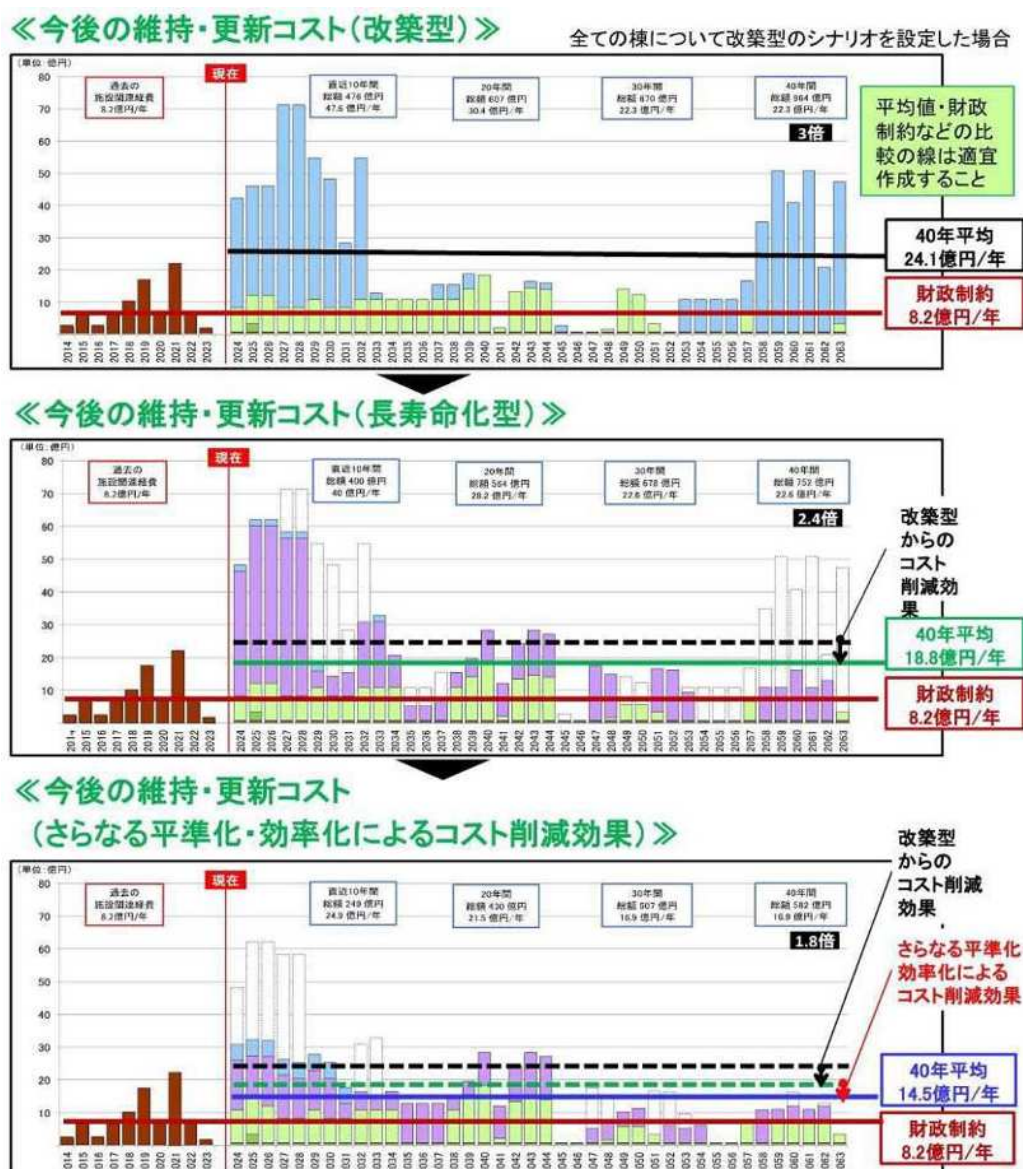


図:コスト試算のイメージ

出典:学校施設の長寿命化計画の見直しに向けたコスト試算等に係る解説書(2023年(令和5年)3月)文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課

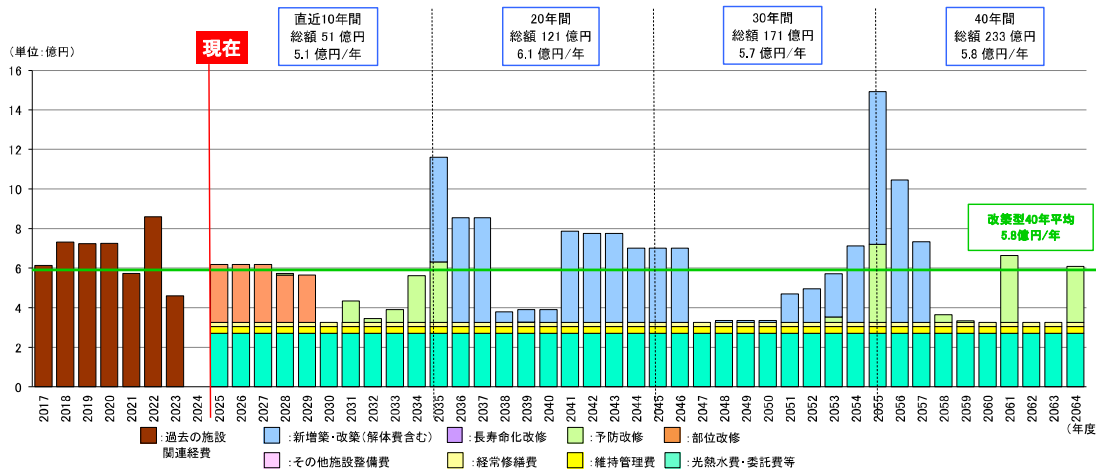
(1)改築型

改築型の事後保全的な修繕や改修を今後も続けた場合における今後の維持・更新コストを試算します。

今後 40 年間の更新費用総額は約 233 億円となります。1年あたりにすると約 5.8 億円/年となります。

表：試算条件(改築型)

・基準年度:2024年度(令和6年度) ・試算期間:基準年度の翌年度から 40 年間	
【改築】 ・単価:360,000 円/㎡ ・周期:60 年 ・工事期間:3年 ※築 60 年以上の建物は 10 年以内に改築を実施する	【長寿命化改修】 ・改築型の試算のため、該当なし
【老朽改修】 ・単価:90,000 円/㎡(改築の 25%) ・周期:20 年 ・工事期間:1年 ※ただし、改築、長寿命化改修の前後 10 年間に重なる場合は実施しない	【部位修繕】 ・D 評価:今後3年以内に部位修繕を実施 ・C 評価:今後5年以内に部位修繕を実施 ※ただし、改築、長寿命化改修、大規模改造を今後 10 年間に実施する場合を除く ・A 評価:今後 10 年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く



※過去の施設関連経費における 2024 年度(令和6年度)の値は未確定のため、空欄としています。

図：試算結果(改築型)

(2)長寿命化型

長寿命化型(予防保全型)の修繕や改修を行った場合における今後の維持・更新コストを試算します。

長寿命化型の試算に際し、試算上の区分の設定は以下の通りです。旧耐震基準の建物で、耐震診断・耐震補強を実施していない建物は試算上の区分を「要調査」としており、試算上は「改築型」として試算します。

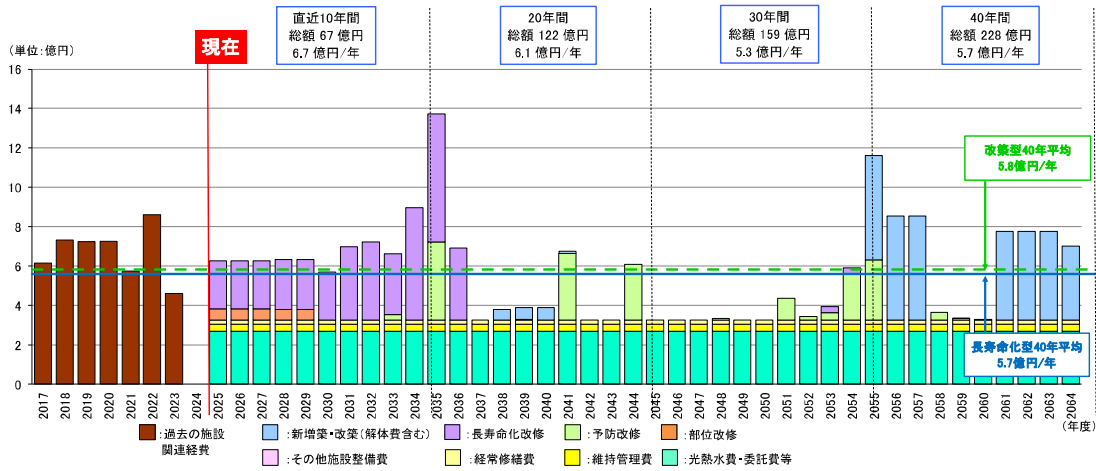
表:試算上の区分

建物基本情報									構造躯体の健全性					
通し 番号	施設名	建物名	階数		延床 面積 (㎡)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		
			地上	地下		西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度	試算上 の区分
1	松阪公園プール	管理棟	1	-	405.08	1993	H5	31	新	-	-	-	-	長寿命
2	嬉野体育センター	体育館	1	-	1,491.74	1981	S56	43	旧	不要	不要	-	-	長寿命
3	嬉野グラウンド	管理棟	1	-	87.00	1979	S54	45	旧	未	未定	-	-	要調査
4	飯高B&G海洋センター	体育館	2	-	1,716.17	1984	S59	40	新	-	-	-	-	長寿命
5	飯南体育センター	体育館	2	-	1,413.57	1984	S59	40	新	-	-	-	-	長寿命
6	ハートフルみくもスポーツ文化センター	体育館	2	-	3,251.24	1995	H7	29	新	-	-	-	-	長寿命
7	ハートフルみくもスポーツ文化センター	倉庫・屋外便所	1	-	151.25	1995	H7	29	新	-	-	-	-	長寿命
8	中部台運動公園	総合体育館	3	-	4,409.01	1975	S50	49	旧	済	不要	1996	31.4	長寿命
9	中部台運動公園	管理棟(流水プール)	1	-	241.90	1978	S53	46	旧	未	未定	-	-	要調査
10	中部台運動公園	事務所	1	-	200.89	1978	S53	46	旧	未	未定	-	-	要調査
11	中部台運動公園	管理棟(テニスコート)	1	-	89.57	1988	S63	36	新	不要	不要	-	-	長寿命
12	阪内川スポーツ公園	武道館(柔剣道場)	2	-	2,151.01	1994	H6	30	新	-	-	-	-	長寿命
13	阪内川スポーツ公園	武道館(弓道場)	1	-	451.50	1994	H6	30	新	-	-	-	-	長寿命
14	ワークセンター松阪	本館	2	-	1,208.28	1991	H3	33	新	-	-	-	-	長寿命
15	ワークセンター松阪	体育施設(クラブハウス)	1	-	207.01	1992	H4	32	新	-	-	-	-	長寿命
16	総合運動公園	管理事務所	1	-	294.90	2013	H25	11	新	-	-	-	-	長寿命
17	総合運動公園	受付棟(スケートパーク)	1	-	12.70	2019	H31	5	新	-	-	-	-	長寿命
18	子ども支援研究センター	事務所及び体育館	2	-	2,255.81	1981	S56	43	新	-	-	-	-	長寿命

今後 40 年間の更新費用総額は約 228 億円となり、改築型と比較すると、約 5 億円の削減となります。1年あたりにすると約 5.7 億円/年となり、改築型の約 5.8 億円/年と比べて約 0.1 億円/年削減できる結果となります。改築型よりは削減できるものの、長寿命化型でも今後、膨大な費用がかかることが想定できます。

表：試算条件(長寿命化型)

・基準年度:2024年度(令和6年度) ・試算期間:基準年度の翌年度から 40 年間	
【改築】 ・単価:360,000 円/㎡ ・周期:60 年(改築型) 80 年(長寿命化型) ・工事期間:3年 ※築 60 年以上の建物は 10 年以内に改築を実施する	【長寿命化改修】(長寿命化型のみ) ・単価:216,000 円/㎡(改築の 60%) ・周期:40 年 ・工事期間:2年 ※築 40 年以上の建物は 10 年以内に長寿命化改修を実施する
【予防改修】 ・単価:90,000 円/㎡(改築の 25%) ・周期:20 年 ・工事期間:1年 ※ただし、改築、長寿命化改修の前後 10 年間に重なる場合は実施しない	【部位修繕】 ・D 評価:今後3年以内に部位修繕を実施 ・C 評価:今後5年以内に部位修繕を実施 ※ただし、改築、長寿命化改修、大規模改造を今後 10 年間に実施する場合を除く ・A 評価:今後 10 年以内の長寿命化改修から部位修繕相当額を差し引く



※過去の施設関連経費における 2024 年度(令和6年度)の値は未確定のため、空欄としています。

図：試算結果(長寿命化型)

(3)優先順位の考え方

「長寿命化型」の試算結果をもとに、前述で各施設に設定した方針を踏まえ、各年度の支出の平準化を図った実施計画を作成することで、より一層の財政負担の軽減を目指します。

平準化にあたり、前述の劣化状況調査において評価した調査結果をもとに、健全度を算定したため、優先順位の設定においては健全度の値を参照します。

表:健全度算定結果

建物基本情報					構造躯体の健全性			非構造部材			劣化状況評価						
通し 番号	施設名	建物名	建築年度		耐震安全性			特定天井			調査 年度	屋根・ 屋上	外壁	内部仕 上	電気設 備	機械設 備	健全度
			西暦	和暦	基準	診断	補強	有無	対策	対策 年度							
2	嬉野体育センター	体育館	1981	S56	旧	不要	不要	無	-	-	2023	C	B	C	C	C	48
4	飯高B&G海洋センター	体育館	1984	S59	新	-	-	無	-	-	2023	B	C	C	C	C	42
5	飯南体育センター	体育館	1984	S59	新	-	-	無	-	-	2023	C	B	D	B	B	52
6	ハートフルみくもスポーツ文化センター	体育館	1995	H7	新	-	-	有	済	R元	2023	C	C	C	B	B	54
8	中部台運動公園	総合体育館	1975	S50	旧	済	不要	無	-	-	2023	C	D	C	C	C	33
12	阪内川スポーツ公園	武道館(柔剣道場)	1994	H6	新	-	-	有	済	H29	2023	B	B	B	B	B	75
13	阪内川スポーツ公園	武道館(弓道場)	1994	H6	新	-	-	-	-	-	2023	C	B	C	B	B	62
14	ワークセンター松阪	本館	1991	H3	新	-	-	有	未	-	2023	B	C	B	B	B	67
18	子ども支援研究センター	事務所及び体育館	1981	S56	新	-	-	有	未	-	2023	C	C	C	C	C	40

表:優先順位の設定

優先 順位	施設名	建物名	健全度	備考
1	中部台運動公園	総合体育館	33	
2	飯高B&G海洋センター	体育館	42	集約化検討
3	嬉野体育センター	体育館	48	
4	飯南体育センター	体育館	52	
5	ハートフルみくもスポーツ文化センター	体育館	54	敷地内他所管施設の改修等実施時期との兼合いに留意
6	阪内川スポーツ公園	武道館(弓道場)	62	
7	ワークセンター松阪	本館	67	敷地内他所管施設の改修等実施時期との兼合いに留意
8	阪内川スポーツ公園	武道館(柔剣道場)	75	武道館(弓道場)の改修等実施時期との兼合いに留意
-	子ども支援研究センター	事務所及び体育館	40	対象外

健全度の算定

健全度は、各建物の部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。①部位の評価点と②部位のコスト配分を下表のように定め、③健全度を100点満点で算定します。

①部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

②部位のコスト配分(例)

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	4.2
2 外壁	14.9
3 内部仕上げ	21.3
4 電気設備	9.0
5 機械設備	16.6
計	66

③健全度

$$\text{総和(部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 66$$

※100点満点にするためにコスト配分の合計値で割っている。
 ※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示す。

(右図「劣化状況調査票」記入例における健全度計算例)

	評価		評価点		配分	
1 屋根・屋上	C	→	40	×	4.2	= 168
2 外壁	D	→	10	×	14.9	= 149
3 内部仕上げ	B	→	75	×	21.3	= 1,598
4 電気設備	A	→	100	×	9.0	= 900
5 機械設備	C	→	40	×	16.6	= 664
						計 3,479
						÷ 66
						健全度 53

図:健全度の算定

出典:学校施設の長寿命化計画の見直しに向けたコスト試算等に係る解説書(2023年(令和5年)3月)文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課

(4)平準化型

長寿命化型(予防保全型)の試算条件をもとに、優先順位の考え方や平準化の考え方を踏まえ、平準化をした場合における今後の維持・更新コストを試算します。

今後 40 年間の更新費用総額は約 196 億円となり、長寿命化型と比較すると、約 32 億円の減額となります。1年あたりにすると約 4.9 億円/年となり、長寿命化型の約 5.7 億円/年と比べ、約 0.8 億円/年と削減効果が期待できます。

表:平準化の考え方(平準化型)

試算条件
・体育館等の施設整備や長寿命化改修等の事業は、事業規模が大きいので、同一時期に重複して実施しないことを基本として平準化を図る ・平準化の際は、優先順位の考え方を基本としつつ、政策的状況等を踏まえて設定する ・工事期間について、改築:3年、長寿命化改修:2年、部位修繕:1年を基本として設定 ・予算化に配慮し、部位修繕は2026年度(令和8年度)、長寿命化改修は2027年度(令和9年度)以降で設定 ・予防改修を長寿命化改修もしくは改築の20年後として設定

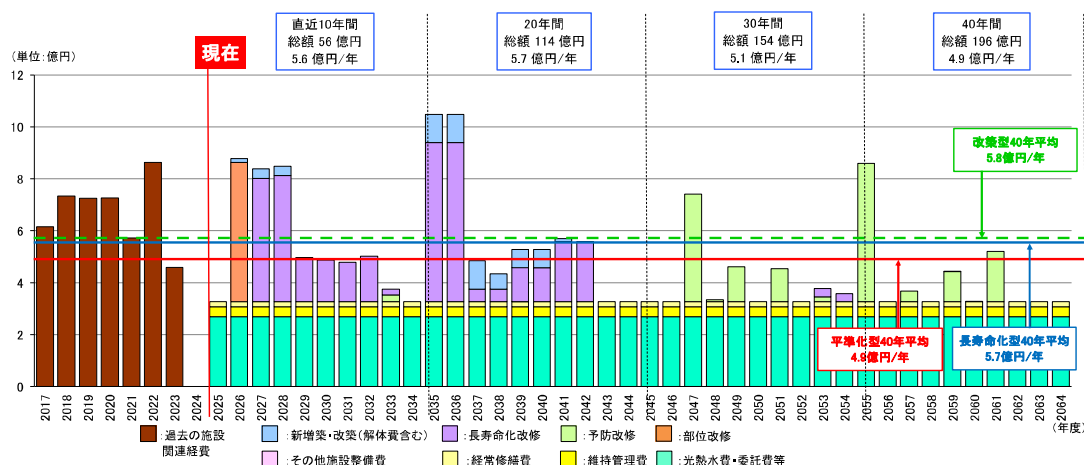


図:試算結果(平準化型)

(5)コスト効果

今後の中長期的な維持修繕コストにおける「改築型」「長寿命化型」「平準化型」の試算結果を踏まえ、更新費用等の削減効果であるコスト効果を以下の通り整理します。

表:更新費用

	今後 40 年間の更新費用総額	1 年あたりの更新費用
改築型	約 233 億円	約 5.8 億円/年
長寿命化型	約 228 億円	約 5.7 億円/年
平準化型	約 196 億円	約 4.9 億円/年

※空調改修・非構造部材改修等にかかる費用は含みません。

表:平準化型による削減効果額

	今後40年間の削減効果額	1 年あたりの削減効果額
平準化型による 削減効果額 (対改築型)	約 37 億円	約 0.9 億円/年
平準化型による 削減効果額 (対長寿命化型)	約 32 億円	約 0.8 億円/年

※空調改修・非構造部材改修等にかかる費用は含みません。

平準化を図ることにより、「長寿命化型」の試算結果と比較して、大きな削減効果が期待できます。

一方で、今後、生産年齢人口が減少にあることから、今後は税収減少が見込まれることに加え、扶助費等の増加で公共施設に係る経費が減少することが想定されるため、施設整備に係る財源の確保はこれまで以上に難しくなることが見込まれます。

そのため、今後も継続的に維持管理ができるよう、財源確保とあわせてさらなる削減に努めていきます。

6-3.今後 10 年間の実施計画

前述を踏まえ、今後 10 年間の実施計画(ロードマップ)を以下のとおりとします。

なお、本実施計画は、現在の施設状態より設定していますが、社会情勢や財政状況等によって変動する可能性があります。これらを考慮し、その都度、見直しを図り、適切かつ継続的な運用に努めます。

表:ロードマップ①

基本情報				スケジュール										
施設の 区分	No	施設名	所在地	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	
				R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	
体育館・ 武道館	1	松阪市総合体育館〈三十三銀行アリーナ〉	立野町1370	設計	長寿命化・空調改修		定期的な点検・適宜修繕							
	2-1	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャンファーム武道館〉柔剣道場	大足町1064	空調改修	定期的な点検・適宜修繕									
	2-2	松阪市武道館〈松阪牛の里オーシャンファーム武道館〉弓道場	大足町1064	定期的な点検・適宜修繕										
	3	嬉野体育センター	嬉野権現前町423-53	空調改修			長寿命化改修		定期的な点検・適宜修繕					
	4	ハートフルみくもスポーツ文化センター	曽原町2678	定期的な点検・適宜修繕										
	5	飯南体育センター	飯南町横野867	電気設備改修	定期的な点検・適宜修繕					長寿命化改修				
	6	飯高B&G海洋センター	飯高町七日市834	起債償還期間										
				集約化検討										
7	子ども支援研究センター体育室	川井町690-1	特定天井改修	定期的な点検・適宜修繕										
8	ワークセンター松阪本館多目的ホール	上川町212-1	特定天井・空調改修	定期的な点検・適宜修繕										

表:ロードマップ②

基本情報				スケジュール										
施設の 区分	No	施設名	所在地	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	
				R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	
野球場・ ソフト ボール場	9	松阪公園グラウンド〈竹輝銅 庵CHIKKIDOUANモー モースタジアム〉	殿町1539-1	ネーミングライツ期間			所管課にて定期的な点検・適宜修繕							
	用途転用の検討													
	10	阪内川スポーツ公園多目 的グラウンド	大足町1064	定期的な点検・適宜修繕										
	11	松阪市ソフトボール場(2 面)	桂瀬町720-3	定期的な点検・適宜修繕										
	12	嬉野グラウンド	嬉野権現前町 423-3	定期的な点検・適宜修繕										
	13	松阪市山村広場〈飯南グ ラウンド〉	飯南町粥見 5480-1	定期的な点検・適宜修繕										
	14	波留運動公園	飯南町向粥見 76-1	交付金償却期間										
	集約化検討													
	15	松ヶ崎公園グラウンド	松ヶ島町343	定期的な点検・適宜修繕										
ラグビー 場	16	松阪市総合運動公園多目 的広場	山下町111	定期的な点検・適宜修繕										
	17	ワークセンター松阪体育 施設多目的グラウンド	上川町212-1	指定管理期間			定期的な点検・適宜修繕							
	用途転用検討													
18	櫛田川河川敷ラグビー場	魚見町815	定期的な点検・適宜修繕											
スケート ボード場	19	松阪市総合運動公園ス ケートパーク	山下町111	定期的な点検・適宜修繕										

表:ロードマップ③

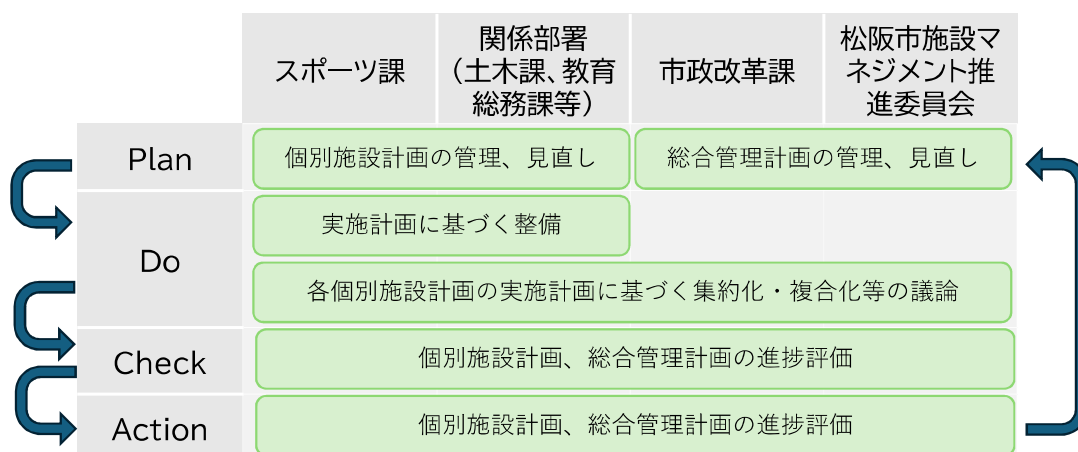
基本情報				スケジュール										
施設の 区分	No	施設名	所在地	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	
				R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	
テニス コート場	20	阪内川スポーツ公園テニスコート(4 面)	大足町1064	他のテニスコートの方向性に 合わせ集約化検討										
	21	中部台テニスコート(7 面)	立野町1370	定期的な点検・適宜修繕										
	22	東部テニスコート(6 面)	新屋敷町299-1	集約化検討										
	23	ハートフルみくもテニスコート(2 面)	曾原町2678	指定管理期間 集約化検討										
	24	ワークセンター松阪体育施設テニスコート(4 面)	上川町212-1	定期的な点検・適宜修繕										
サッカー 場	25	松阪市総合運動公園多目的グラウンド	山下町111	定期的な点検・適宜修繕										
プール	26	松阪公園プール	殿町1539-1	集約 検討	廃止									
	27	松阪市流水プール	立野町1370	定期的な点検・適宜修繕										整備計画 検討
	28	飯高B&G海洋センタープール	飯高町七日市834	集約化検討										
ゲート ボール場・ パターゴ ルフ場	29	阪内川スポーツ公園ゲートボール場	大足町1064	定期的な点検・適宜修繕										
	30	ハートフルみくもパターゴルフ場	曾原町2678	指定管理期間 廃止検討										
	31	飯南そまびとグラウンド	飯南町横野839	補助金償却期間							用途転用検討			
運動広場	32	松阪市総合運動公園芝生広場・多目的広場	山下町111	定期的な点検・適宜修繕										
	33	中部台運動公園芝生広場・トリムコース	立野町1370	定期的な点検・適宜修繕										
	34	櫛田川河川敷グラウンド	安楽町芝附289	地域移管 検討		地域移管								

第7章 計画の実施方法

7-1.フォローアップ及び推進・取組体制

本計画の計画期間は10年間であり、施設毎のロードマップは約30年間の長期にわたる計画であるため、計画期間中にスポーツ施設を取り巻く環境の変化や利用者、利用ニーズの推移に対応する必要があります。また、スポーツ課所管施設のみならず、施設によっては他所管施設との集約化、複合化や代替施設の活用等の可能性が見込まれているため、フォローアップを部局横断的に行う必要もあります。

そのため、進捗状況等に関するフォローアップはPDCAサイクルに基づいて進めるものとし、併せて、関連する部署や松阪市施設マネジメント推進委員会のPDCAサイクルにおける役割分担を定め、実現性及び実行性のあるものとします。

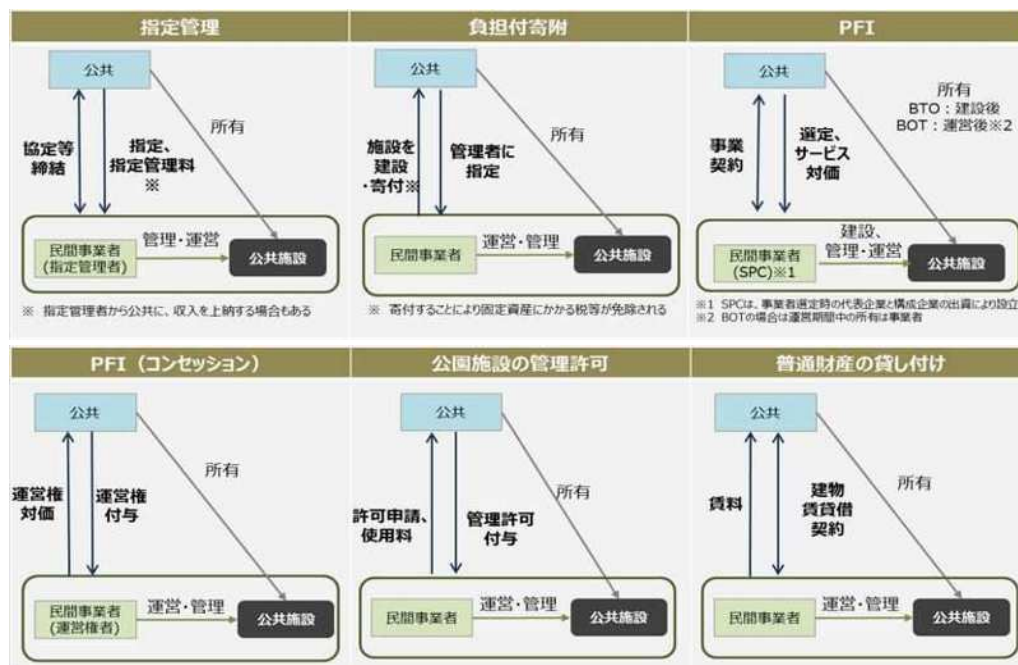


図：PDCAサイクルと関係部署等の役割分担

なお、計画の進捗評価は、松阪市公共施設等総合管理計画や松阪市スポーツ推進計画等の成果指標を踏まえ、本計画の進捗を評価します。

7-5.事業化に向けた事業手法の整理

(1)スポーツ施設における整備・維持管理等の事業手法

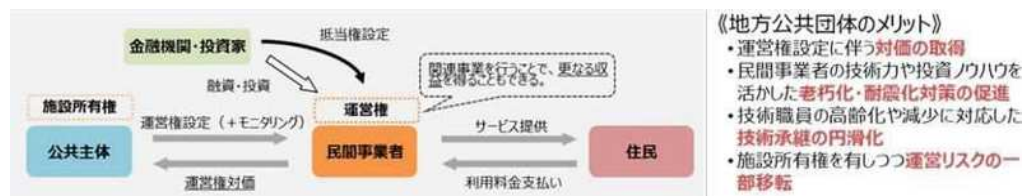


出典:多様なPPP/PFIの活用とスポーツによる「まちづくり」推進について
(スポーツ庁、2021年(令和3年)12月)

図:PPP/PFI手法等の概要

公共施設の整備、維持管理や運営を効率的かつ効果的に実施するために、民間の資金や創意工夫を活用するPPP/PFI手法を活用していくことが重要です。

特に「経済財政運営と改革の基本方針(2022年(令和4年)6月7日決定)」において、スタジアムやアリーナ等に所有権を公共が保有したまま運営権を民間事業者に設定する「コンセッション方式」の導入を図ることが示されています。



出典:地域の身近なスポーツの場づくりでの民間活力の活用(PPP/PFIの推進)(スポーツ庁)

図:コンセッション方式の概要

その他、官民連携手法として、運営方法の見直し等により維持管理コストの縮減を図るほか、使用料の見直しやネーミングライツなど、スポーツ施設を持続的に維持していくために必要な財源の確保に努めることで、施設の維持管理といった持続可能な運営などに役立っています。また、「都市公園の質の向上に向けた Park-PFI 活用ガイドライン(2023年(令和5年)3月31日改正)」において、民間資金の活用により公園管理者の財政負担の軽減を図るとともに、都市公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図ることが望ましいとされています。

そして、これら民間活力の導入検討に伴い、サウンディング型調査も多く実施されています。



出典:都市公園の質の向上に向けたPark-PFI活用ガイドライン
(国土交通省、2023年(令和5年)3月)

図:公園全体の整備・運営体制のイメージ

(2)先進事例

これまでの PFI 等の手法を活用した効率的かつ効果的な施設整備や良質なサービス提供を踏まえ、地域住民の身近なスポーツ活動の場となる公共施設として既に供用を開始している PPP/PFI 事業を中心に事例を整理しました。

①コンセッション方式

Globe Sports Dome(グラスハウス利活用事業)

施設概要		
施設名称	グラスハウス	
所在地	岡山県津山市大田512番地	
竣工	1998年(平成10年)1月	
面積	5,276,15㎡	
構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造	
附帯施設	コートエリア(バスケットボール、バレーボール、バドミントン等)、トレーニングエリア、カフェ、会議室、人工芝エリア、屋外プール、直線トラック(50m)、走り幅跳び砂場、ボルダリング場	
事業概要		
事業期間	2022年(令和4年)5月2日～2032年(令和14年)3月31日	
事業スキーム	PFI 法に基づき選定された事業者が、本市と実施契約を締結して、対象施設の改修設計及び改修工事を行った後、事業期間中における対象施設の維持管理及び運営業務を遂行する「PFI-RO」方式と利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する「コンセッション事業」方式により実施。	

出典:多様なPPP/PFIの活用とスポーツによる「まちづくり」の推進について
(スポーツ庁、2021年(令和3年)12月)

②Park-PFI

佐世保中央公園

施設概要		
施設名称	佐世保中央公園	
所在地	長崎県佐世保市宮地町 89-1	
竣工	2022年(令和4年)3月	
面積	約13.7000㎡	
施設概要	【公募対象公園施設】自由提案施設 【特定公園施設】園地、広場、屋外遊び場、駐車場、屋内遊び場	

事業概要	
事業期間	2022年(令和4年)4月～2040年(令和22年)3月
事業スキーム	老朽化した中央公園のうち、「名切地区まちづくり構想」における「交流・文化ゾーン」及び「自然リクリエーションゾーン」の一部を対象としてリニューアルを行い、「佐世保を象徴する場所としての『憩い』と『交流』を創出する拠点づくり」の実現を目的としている。

出典：民間資金等活用事業推進機構の取組と支援内容(国土交通省、2020年(令和2年)11月)
Park-PFI事例集(国土交通省、2023年(令和5年)3月)

③PFI(BTO方式)

大浜体育館建替整備運営事業

施設概要		
施設名称	堺市立大浜体育館	
所在地	大阪府堺市堺区大浜北町4丁目3番50号	
竣工	2021年(令和3年)1月	
面積	約13,000㎡	
構造	鉄筋コンクリート造・地上2階	
附帯施設	大アリーナ、小アリーナ、観覧席、柔道場、剣道場、研修室、トレーニング室、会議室、更衣室、カフェ	

事業概要	
事業期間	2021年(令和3年)4月～
事業スキーム	設計・建設・管理運営に民間の資金、経営能力や技術的能力等を活用し、質の高い公共サービスを提供するために、PFI手法を導入。(BTO方式)

出典：スポーツ施設のフル活用とストックマネジメント(スポーツ庁、2019年(令和元年)10月)
堺市立大浜体育館の建て替え(大浜体育館建て替え整備運営事業)(松阪市)
施設概要(大浜体育館建替整備運営)(スポーツ庁、2021年(令和3年)12月)

(3)市内実績

「松阪市公共施設等総合管理計画」において、スポーツ施設を効率的かつ効果的に管理運営をしていくために、指定管理者制度の導入を図るとともに、受益者負担の適正化を進めるほか、ネーミングライツの積極的な導入や広告収入など自主財源の確保等の検討が進む中で、本市において既に供用開始している PPP/PFI 事業を中心に実績を整理しました。

①サウンディング型調査

(ア)中部台運動公園

施設概要	
施設名称	中部台運動公園
所在地	松阪市立野町1370番地
附帯施設等	芝生広場、遊具広場、フィールドサーキット、総合体育館、テニスコート、流水プール、天体観測施設、駐車場、管理棟、休憩所、県営野球場、みえこどもの城 他

◇サウンディング調査概要

実施期間	2023 年(令和5年)9月～2024年(令和6)年1月
内容	民間活力を導入した魅力的な中部台運動公園のリニューアル検討
結果	・名古屋圏・関西双方からの集客が期待できる。 ・近隣の幼保小の遠足などの利用やテニスコート・体育館など身近なスポーツ施設として利用されている。 ・施設の老朽化。近隣に商業施設等がなく、公共交通機関によるアクセス難 ・目的地となる施設の導入。 ・P-PFI+指定管理制度の導入。導入した場合の事業期間は10年以上が望ましい。 ・老朽化したスポーツ施設の DB または PFI(RO)方式による改修。

出典：中部台運動公園における民間活力導入検討のためのサウンディング型市場調査実施要領
(松阪市、2023年(令和5年)9月)
中部台運動公園における民間活力導入検討のためのサウンディング型市場調査結果概要
(松阪市、2024年(令和6年)1月)

(イ)豪商のまち松阪観光交流センター

施設概要	
施設名称	豪商のまち松阪観光交流センター
所在地	松阪市魚町1658番地3
附帯施設等	まちなか観光案内展示、松阪物産展示、街道展示、松阪ものがたり展示 他

◇サウンディング調査概要

実施期間	2020年(令和2年)10月～2021年(令和3年)2月
内容	指定管理者公募に向けた施設の活用と周辺施設との連携
結果	・NPO 法人等と協働することで文化財の活用を促進 ・文化財施設3館を活用した時間外イベントの開催 ・豪商ポケットパークにおけるイベントがない平日の活用を提案 等

出典:豪商のまち松阪観光交流センターサウンディング型市場調査実施要領
(松阪市、2020年(令和2年)10月)

豪商のまち松阪観光交流センターサウンディング型市場調査結果(松阪市、2021年(令和3年)2月)

(ウ)クラギ文化ホール

施設概要			
施設名称	クラギ文化ホール(松阪市民文化会館)	農業屋コミュニティ文化センター	嬉野ふるさと会館
所在地	松阪市川井町690番地	松阪市川井町690番地	松阪市嬉野権現前町423番地88
附帯施設等	客席、舞台、楽屋、リハーサル室、駐車場 他	客席、舞台、楽屋、リハーサル室 他	大ホール、舞台、楽屋、多目的ホール、会議室、応接室、嬉野考古館、駐車場 他

◇サウンディング調査概要

実施期間	2020年(令和2年)11月～2021年(令和3年)2月
内容	大規模改修に関する事業実施及びクラギ文化ホール・農業屋コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の運営手法(指定管理者制度)の検討
結果	・実施手法はRO方式とすることで、民間活力を生かすことができる。 ・天井の重量および形状からネットへの負担が大きくなるので、準構造化が適切である。 ・指定管理の期間は5年以上が望ましい。 等

出典:クラギ文化ホール大規模改修に関する事業実施及びクラギ文化ホール・農業屋コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の運営手法(指定管理者制度等)についてのサウンディング型市場調査実施要領(松阪市、2020年(令和2年)11月)

クラギ文化ホール大規模改修に関する事業実施及びクラギ文化ホール・農業屋コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の運営手法(指定管理者制度等)についてのサウンディング型市場調査結果(松阪市、2021年(令和3年)2月)

②指定管理者制度

施設概要		
施設名称	松阪市嬉野グラウンド・体育センター	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター・テニスコート・パターゴルフ場・多目的広場
指定管理者名	特定非営利活動法人うれしのスポーツクラブ AFLEC	社会福祉法人松阪市社会福祉協議会
指定管理期間	2024年(令和6年)4月～2029年(令和11年)3月	2024年(令和6年)4月～2029年(令和11年)3月

出典:指定管理者制度導入施設一覧(松阪市、2024年(令和6年)4月)

③ネーミングライツ

施設概要				
施設名称 (条例上)	松阪市総合体育館	松阪公園グラウンド	松阪市武道館	三重県営松阪野球場
愛称	三十三銀行アリーナ	竹 輝 銅 庵 CHIKKIDOUAN モーモースタジアム	松阪牛の里オーシャンファーム武道館	ドリーム オーシャンスタジアム
パートナー企業	株式会社三十三銀行	情報システム・J・T 株式会社	瀬古食品有限会社	瀬古食品有限会社
契約期間	2012年(平成24年)7月～2027年(令和9年)6月	2018年(平成30年)7月～2027年(令和9年)6月	2012年(平成24年)7月～2027年(令和9年)6月	2021年(令和3年)4月～2031年(令和13年)

出典:スポーツ施設ネーミングライツパートナーについて(松阪市、2022年(令和4年)7月)

(4)官民連携の展開

本計画の対象施設であるスポーツ施設においても、活用可能な事業手法は様々あり、各対象施設の整備、維持管理や運営を具体的に検討する際にはそれぞれの特性に合わせ導入可能な事業手法を積極的に検討します。

参考資料

参考-1.策定経緯

開催日	協議内容等
2023 年(令和 5 年) 6 月 1 日～6 月 27 日	スポーツ施設に関するアンケート調査の実施 【調査対象】松阪市スポーツ協会所属の各競技団体 【意見数】14 件
2023 年(令和 5 年) 7 月 18 日	令和 5 年度第 1 回教育改革推進会議 スポーツ施設長寿命化計画の基本的事項及び市内スポーツ施設の現状と課題について
2023 年(令和 5 年) 11 月 9 日、10 日、13 日、 17 日、18 日	市内スポーツ施設現地調査の実施 対象:市内 34 のスポーツ施設 内容:建物の劣化状況調査、屋外スポーツ施設劣化状況調査
2024 年(令和 6 年) 2 月 6 日	令和 5 年度第 2 回教育改革推進会議 スポーツ施設の劣化状況調査結果について
2024 年(令和 6 年) 8 月 21 日	令和 6 年度第 1 回教育改革推進会議 2 次評価と個々の施設の実施計画について
2024 年(令和 6 年) 11 月 15 日	施設マネジメントに関する庁内講演会の開催 【講師】名古屋大学大学院 環境学研究所 小松 尚 教授 【対象】スポーツ施設をはじめとする施設管理担当者 【出席者】30 人
2024 年(令和 6 年) 12 月 10 日 ～2025 年(令和 7 年) 1 月 8 日	パブリックコメントの実施(結果 5 件)
2025 年(令和 7 年) 1 月 30 日	令和 6 年度第 2 回教育改革推進会議 スポーツ施設長寿命化計画案について
2025 年(令和 7 年) 3 月 12 日	文教経済委員会協議会にて中間案を報告
2025 年(令和 7 年) 3 月 27 日	教育委員会定例会にて最終案として議案を提出

参考-2.パブリックコメント

1. 意見募集期間

令和 6 年 12 月 10 日(火)～令和 7 年 1 月 8 日(水) 30 日間

2. 意見等の内容

(1)意見等の数

5 件の意見等をいただきました。

(2)意見等の提出方法

(単位:件数)

市ホームページ内 パブコメフォーム	ファックス	電子メール	郵送	持参	合計
0	0	0	0	5	5

(3)項目別意見等の内訳

項目	件数
全般	1
第1章 計画の概要	0
第2章 基本情報の把握	0
第3章 施設の現況評価	0
第4章 スポーツ施設の環境評価及び基本方針等	1
第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	0
第6章 長寿命化の実施計画	3
第7章 計画の実施方法	0
合 計	5

(4)意見等に対する対応状況

対応区分	件数
①意見等を本案に反映させていただくもの	0
②意見等が既に本案に反映されているもの	0
③意見等を今後における取組のための参考とさせていただくもの	1
④意見等を反映又は参考にすることが難しいもの	2
⑤その他(①～④に当てはまらないもの)	2
合 計	5

(5)意見等及び市の考え方

	該当 頁	意見等の概要	対応 区分	ご意見等に対する考え方	意見 提供者
1		スポーツ施設の改修は明記されているが、新たに施設を建設することにはあまり触れていない。ということか。	④	本計画は、スポーツ庁の「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」に基づき策定するものであり、市内のスポーツ施設が老朽化していることを踏まえ、人口減少、少子高齢化が深刻化する中で、限られた財源の中で施設を長寿命化しながら維持管理・更新コストの縮減・平準化を図るなど、戦略的に施設整備を進めることを目的として策定しています。まずは計画に示しています 34 のスポーツ施設について、施設の評価を行い、これに基づき個別計画を策定しています。	団体
2	61 62	テニスコートについては、松阪市スポーツ推進計画にも集約時の費用対効果を考え、具体的に考えるとしているが、この計画においてどのように示されているのか。	④	市内のテニスコートについては、施設ごとに現況評価を行い、評価結果に基づき個別計画を策定しました。テニスコートの集約につきましても、造成の必要がなく、ある程度整地した広大な土地が必要であり、加えて管理する体制がすでに構築されていることが望ましいと考えています。また、限られた財源を有効に使うためにも、市内のテニスコートを集約しても全体の面数は変わらないことが望ましいと考えています。	団体
3	85	総合体育館については、空調とともに長寿命化改修を行うとしているが、「長寿命化改修」とはどのような改修なのか。	⑤	個々の施設の劣化具合により長寿命化改修の内容は異なるものと考えられますが、一般的に長寿命化改修とは、コンクリート中性化対策や鉄筋の腐食対策、耐久性に優れた仕上げ材への取り替えなどが想定されます。加えて、競技・大会基準への適用やユニバーサルデザイン、防災機能などの社会的要請にもできる限り対応していくことが求められます。三十三銀行アリーナにつきましては、現在耐力度調査を行っており調査結果を受けて、改修(空調設備含む)に係る設計業務が実施され、これに基づき改修工事が進められる予定です。	団体
4	85	嬉野体育センターの施設について、令和11年度より長寿命化改修が計画されているがどのような内容のものになるのか。	⑤	一般的に長寿命化改修とは、コンクリート中性化対策や鉄筋の腐食対策、耐久性に優れた仕上げ材への取り替えなどが想定されます。加えて、競技・大会基準への適用やユニバーサルデザイン、防災機能などの社会的要請にもできる限り対応していくことが求められます。嬉野体育センターにつきましても、必要な調査を実施し建物を良い状態に保ち、躯体の対応年数(約 80 年)まで使用できるように必要な改修を実施したいと考えています。	団体
5	86	嬉野グラウンドについて、定期的な点検、適宜修繕となっているが、外周フェンスや、防球ネットに劣化が見られ、利用者の怪我や、事故の恐れがあるが、今後の計画の中で長寿命化改修の予定はあるか。またグラウンド照明の LED 化についても方向性が決まっているのか。	③	嬉野グラウンドについては、適切な施設の保全が行われるよう計画的な対応を行います。また、照明設備の更新に際しては、夜間利用者数や近隣学校体育施設での代替可能性も踏まえ、対応を検討します。	団体

松阪市スポーツ施設長寿命化計画

発行 2025年(令和7年)3月
松阪市・松阪市教育委員会



〒515-8515 三重県松阪市殿町1315番地3
松阪市教育委員会スポーツ課

電話：0598-53-4402

FAX：0598-25-0133

E-mail：sports.div@city.matsusaka.mie.jp

<https://www.city.matsusaka.mie.jp>